

PANTUM

WWW.PANTUM.COM

Pantum P3310/P3060 Series

Pantum P3300 Series

モノクロ レーザー プリンター



ご使用になる前にこのガイドを必ずお読みください

はじめに

Pantum シリーズ製品へようこそ！

Pantum シリーズ製品をご利用いただき誠にありがとうございます！

あなたの重要な財産を保護するためには、以下の記述をよくお読みください。

詳しくは、公式サイト (www.pantum.com) をご覧ください。

著作権/商標について

商標

Pantum 及び Pantum ロゴは、Zhuhai Pantum Electronics 社の登録商標です。

Microsoft®, Windows®, Windows Server® 及び Windows Vista® は、米国及びその他の国及び地域の Microsoft 社の登録商標です。

Apple, AirPrint, Mac, and macOS are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

The Mopria™ word mark and the Mopria™ Logo are registered and/or unregistered trademarks of Mopria Alliance, Inc. in the United States and other countries. Unauthorized use is strictly prohibited.

Wi-Fi Direct、Wi-Fi Protected Setup (WPS)、WPA、WPA2、WPA3 および Wi-Fi Protected Access は、Wi-Fi Allianceの商標です。

本ユーザーガイド内のソフトウェア名の所有権は、付随の使用許諾契約書に基づき、それぞれの所有会社が所有します。参照は説明のみを目的とします。

その他の製品及びブランド名は、それぞれの所有者の登録商標、商標またはサービスマークとなります。参照は説明のみを目的とします。

著作権

本ユーザーガイドの著作権は、Zhuhai Pantum Electronics 社が有します。

Zhuhai Pantum Electronics 社の書面による同意のない、いかなる手段及び形式による、このユーザーガイドの複製、翻訳、改変及び送信を禁じます。

バージョン: V2.7

免責事項

ユーザーによりよく使っていただくために、Zhuhai Pantum Electronics 社は、本ユーザーガイドを改定する権利を有します。本ユーザーガイド内の情報は、予告なく変更されることがあります。本ユーザーガイドに従わずに生じた損害の責任は、ユーザーが負うものとします。

また、製品保全マニュアルまたはサービス義務内でなされる明示の保証を除き、Zhuhai Pantum Electronics 社は、本ユーザーガイド (組版または単語を含む) に関して明示または黙示的な保証を行いません。

本製品のコピー、印刷、スキャンを使用して、特定の文書や画像を作成することは、地域の法律で禁止されていることがあります。本製品を使用し、特定の文書や画像を作成することの適法性に疑問がある場合は、事前に法律顧問に相談してください。

本製品は海拔 2000メートル以下の非熱帯地域でのみ安全にご使用いただけます。

安全/注意事項

電源コードを外してください

製品は電気コンセントの近くあるいは簡単にアクセスできる場所に置き、電源コードを簡単に外せるようにしてください!

注意-ここで指定されている以外の制御や調整、手順の実行は、危険な放射線被曝をもたらすおそれがあります。

レーザーの安全性について

レーザー光線は人体に有害です。レーザー部品はプリンター内で完全に密閉されているため、レーザー光線が漏れることはありません。レーザー光線を避けるため、プリンターを勝手に分解しないでください。

本プリンターは CFR 基準下のクラス 1 レーザー製品の規定に従います。



本プリンターはクラス 3B レーザーダイオードを使用していますが、レーザー部品内で放射物が発生することはありません！

レーザー部品は、米国連邦規則集、21 CFR 1040、IEC 60825-1の要件に準拠する必要があります。

下記のラベルをプリンター内部のレーザー部品に貼り付けております。



or



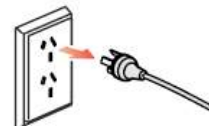
安全に関する警告

ご使用になる前に下記の安全に関する警告を必ずお読みください。

警告



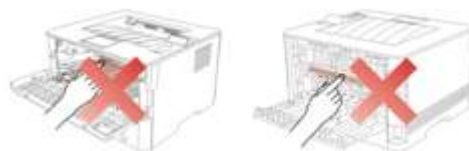
本プリンター内には高電圧電極が使用されています。プリンターを清掃する場合は、電源がオフになっていることを確認してください！



濡れた手で電源コードのプラグを抜き差しすると、感電することがあります。



フューザーユニットは印刷中や印刷後に熱くなります。フューザーユニット (図内の陰の部分) を触ると、やけどする場合があります！



フューザーユニットには、高温警告ラベルが貼付されています。このラベルを剥がしたり、破損したりしないでください。



安全上のご注意

本プリンターを使用する前にお読みください

1. 取扱説明書の内容を確認して頂きますようお願い申し上げます。
2. 電気機器の操作に関する基本的な原則を把握してください。
3. 機器上や機器に付属のマニュアル内に記されるすべての警告や指示に従ってください。
4. 操作に関する指示が安全に関する情報と矛盾する場合は、操作指示を誤解している場合もあるため、安全に関する情報を参照しなおしてください。 操作に関する指示で、本書を確認した後も解決しない場合は、カスタマーサービス直通電話またはサービス窓口までお問い合わせください。
5. 機器を清掃する前に、電源コンセントから電源コードを抜いてください。液体または噴霧式のクリーニング剤は使用しないでください。
6. 機器の落下による破損を避けるため、必ず安定した平らな場所に機器を設置してください。
7. 機器を放熱器、空調装置、通風管のそばに設置しないでください。
8. 電源コードの上にものを置かないでください。 電源コードが人に踏まれやすい場所には、機器を設置しないでください。
9. 電源コンセントおよび延長コードに過重な電流を流さないでください。 性能の低下や火災、感電の原因になることがあります。
10. ペットが電源コードやコンピューター インターフェイス ケーブルを口にくわえないようにご注意ください。
11. 高電圧の機器との接触を避けるため、先のとがったものが機器のスロットに刺さらないように注意してください。火災や感電の原因になる場合があります。機器の上に液体をこぼさないように注意してください。
12. 感電を防ぐため、機器を分解しないでください。 修理が必要な場合は、修理専門業者に依頼してください。 カバーを開けたり、外したりした場合、感電やその他の潜在的な危険の原因になることがあります。 適切でない分解や組立も、使用時の感電の原因になることがあります。
13. 以下の事例が発生した場合は、機器をコンピューターから外し、コンセントから電源コードを抜き、有資格の修理専門業者にご相談ください。
 - 機器内に液体がこぼれた場合。
 - 機器が雨や水で濡れた場合。

-
- ・ 機器が落下、あるいはカバーが損傷した場合。
 - ・ 機器の性能に重大な変化が見られる場合。
14. 指示内で言及されている制御装置のみ調整してください。 その他の制御装置に不適切な調整を行うと、損傷の原因となるだけでなく、保全業者が修理にかかる時間をさらに要します。
 15. 感電の危険を避けるため、雷雨の場合は機器を使用しないでください。 可能な限り、雷雨の間はコンセントから電源コードを抜いてください。
 16. 連続して複数のページを印刷する場合、トレイの表面は非常に熱くなります。熱くなった表面に触れないように注意してください。また、子供が近づかないようにしてください。
 17. プリンターと接続された機器の信号線を、屋外へと接続することはできません。
 18. 換気の悪い部屋で長時間ご使用になる場合や、大量印刷する場合は、定期的に部屋の換気をしてください。
 19. 本製品は、スタンバイ状態でジョブオーダーを一定時間 (1 分間など) 受けないでいると、自動的に省電力 (スリープ) モードに移行します。省電力モード時では、外部入力電源が接続されていない場合にのみ、消費電力ゼロが実現されます。
 20. クラス 1 装置であるため、本製品の使用時には必ず保護接地線で本製品とコンセントをつないでください。
 21. 輸送に、このデバイスを配置する時、製品包装箱の上の輸送マークに従ってください。
 22. この製品は低電圧機器に分類されます。この製品を指定された電圧範囲以下で使用する場合、印刷内容からトナーが抜け落ちたり、機器の動作が遅くなったりした場合は、製品の注意事項を参照するか、または Pantum アフターサービスセンターにお問い合わせください。
 23. このデバイスは一体の装置として販売されています。お客様は必要な部品を購入する場合、Pantum のアフターサービスに問い合わせてください。販売された製品がパッケージリストと一致しない場合は、問題を解決するために指定されたアフターサービスセンターに確認してください。
 24. 温度が 10°C~35°C、相対湿度が 20%~80% の場所に製品を設置してください。
 25. このデバイスには、FCC 規則第 15 部と、イノベーション・科学経済開発省 (カナダ) のライセンス免除 RSS に準拠するライセンス免除送信機/受信機が含まれています。操作には、次の 2 つの条件が適用されます。
 - (1) このデバイスが有害な干渉を引き起こすことがないこと。

(2) 望ましくない動作の原因となることがある干渉を含め、いかなる干渉にも許容し耐えうるものでなければならない。

26. 放射線被曝に関する声明:

本装置は、制御されていない環境に対して規定されたカナダ及び FCC の被曝範囲に準拠しています。

本装置は、放射体と体との間に最低で 20cm の距離を設けて設置、操作する必要があります。

本装置を、他のアンテナやトランスミッターと同一場所に設置および同時に使用することは避けてください。

27. 注: 本装置はテストの結果、FCC 規制パート 15 によるクラス B デジタル製品の制限に準拠していることが証明されています。これらの規制は、住宅施設に本装置を設置する際、有害な干渉に対する妥当な保護を提供するために設けられています。この装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、放射する可能性があります。

指示に従って取り付け、使用しないと、無線通信を妨害する恐れがあります。ただし、どんな設置であっても干渉が発生しないことを保証することはできません。

有害な干渉が装置から発生しているかどうかは、電源を入れたり切ったりすると確認できます。本装置がラジオまたはテレビの受信力に有害な干渉をもたらしている場合は、以下のいずれかの方法でその干渉を補正してください。

- 受信アンテナの向きや設置場所を変えます。
- 装置と受信機間の距離を離します。
- 受信機が接続されている回路とは異なる回路の出力に接続します。
- 販売店または技術力のあるラジオ/テレビ技術者にお問い合わせください。

28. 警告: コンプライアンスの責任を負う当事者の明示的な承認を得ていない状態で、このユニットを変更または修正した場合、装置を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。

29. 全ての有線ネットワークポートが接続され、そしてすべての無線ネットワークポートが有効化にされたネットワークスタンバイで、本製品の無線機能付けの消費電力は 3W であり、無線機能無しの消費電力は 2W です。

30. FCC のクラス B の制限を満たすため、本製品にはシールドケーブルをご使用ください。

31. このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

-
32. 電源コードは、火災や感電の危険を避けるため、本製品付属のものか、メーカー認定の正規交換品のみをご使用ください。
 33. 本製品付属の電源コードは本製品専用です。火災や感電の原因となりますので、他の機器との併用は避けてください。
 34. 機器の近くや設置場所内では、可燃性のスプレーや可燃性の溶剤を使用しないでください。また、火災や感電の原因となりますので、機器の近くや設置場所内に配置しないでください。
 35. 本ユーザーガイドは適切に保管してください。

規制情報



このシンボルは、使用済製品を一般廃棄物として廃棄してはならないことを意味しています。代わりに、電気電子機器のリサイクルのために定められた指定廃棄場所に製品を廃棄してください。参照：廃電気電子機器（WEEE）に関する EU 指令 2002/96/EC。詳細については、販売代理店・サプライヤーにお問い合わせください。



この製品は、室内でのみご使用いただけます。

欧州共同体(EC) 指令の適合

この製品は、電磁環境両立性及び一定電圧限界内で使用するために設計された電気装置に関する加盟各国の法律の接近・調和を扱う EC 指令 2014/30/EU 及び 2014/35/EU の保護要件に準拠しています。



拡張子が「W」で終わるモデルにのみの、無電装置指示 2014/53/EU です。

本製品の製造者: Zhuhai Pantum Electronics Co., Ltd. 519000 中国広東省珠海市金湾区平沙鎮勝平大道 888 号 02,06,08 棟にあります。

指令適合宣言は、権限を付与された代表者からの請求により入手することができます。

この製品は EN 55032 / EN 55035、また EN 62368-1.の安全要求事項に限るクラス B に対して、それを満たします。



有毒物質及び危険物の取り扱いにおいて、本プリンターは RoHS 指令 2011/65/EU の要件に準拠しています。

目次

1. 本プリンターを使用する前に	1
1.1. 製品シリーズ紹介	1
1.2. 付属品.....	2
1.3. 製品図.....	3
1.4. レーザートナーカートリッジ	5
1.5. コントロールパネル.....	6
1.5.1. コントロールパネルの概要	6
1.5.2. コントロールパネルのインジケータ機能.....	9
2. 用紙と印刷用紙	12
2.1. 用紙の仕様.....	12
2.2. 特殊紙について	13
2.3. 用紙のセット	15
2.3.1. 自動給紙トレイへの用紙のセット	15
2.3.2. 手動給紙トレイを取り付けます	16
2.4. 非印刷領域.....	19
2.5. 使用する用紙について	19
3. ドライバースoftwareのインストール及びアンインストール.....	20
3.1. ドライバーのセットアップ	20
3.1.1. ワンクリックインストール(Windows 用および macOS 用).....	20
3.1.2. その他のセットアップ方法	40
3.2. ドライバーのアンインストール.....	60
3.2.1. ドライバーをアンインストールする方法（Windows 用）	60
3.2.2. ドライバーをアンインストールする方法（macOS 用）	60
4. 有線ネットワークの設定（有線ネットワークモデルに適用）	61

4.1. IP アドレスの設定	61
4.1.1. 自動設定	61
4.1.2. 手動設定	61
5. ワイヤレスネットワーク設定 (Wi-Fi モデルに適用します)	62
5.1. インフラストラクチャモード	62
5.1.1. ワイヤレスネットワーク設定ツール	63
5.1.2. Wi-Fi Protected Setup (WPS) 設定	67
5.1.3. 接続している Wi-Fi ネットワークの閉じる方法	68
5.2. Wi-Fi ダイレクトモード	68
5.2.1. 前期準備事項	68
5.2.2. Wi-Fi ダイレクト接続	69
5.2.3. Wi-Fi ダイレクトを無効にする方法	70
5.3. ワイヤレスネットワーク設定でよくある問題	71
6. Web サーバ	73
6.1. プリンターの組み込み Web サーバーにアクセスします	73
6.2. Web サーバによるプリンターの管理	74
6.2.1. IP アドレス設定	74
6.2.2. SNMP プロトコルの設定	76
6.2.3. 無線設定	77
6.2.4. 本体機能に関する設定	78
6.2.5. プリンターの初期化 (Web サーバー)	79
7. 印刷	80
7.1. 印刷機能	80
7.2. 印刷設定	81
7.3. 印刷のキャンセル	82
7.4. 印刷モード	82

7.4.1. 自動給紙トレイからの印刷	82
7.4.2. 手動給紙トレイからの印刷	83
7.5. 自動両面印刷	83
7.5.1. 両面印刷ユニットの設定	84
7.5.2. 自動両面印刷の印刷方法	85
7.6. ファインモード印刷	87
7.7. ミュート印刷	88
7.8. 自動シャットダウン設定	89
7.9. ヘルプ ドキュメントを開くには	90
8. モバイル印刷	91
8.1. 「Pantum」 App	91
8.1.1. サポートされるモバイル オペレーティング システム	91
8.1.2. Pantum アプリのダウンロード方法	91
8.1.3. Pantum プリンタアプリの使用方法	91
8.2. Mopria モバイル印刷	96
8.2.1. Mopria モバイル印刷をサポートするオペレーティングシステムとアプリケーション	96
8.2.2. Mopria Print Service のダウンロード方法	96
8.2.3. 前期準備事項	96
8.2.4. Mopria モバイル印刷の使い方	97
8.3. NFC ラベル	98
8.3.1. 準備事項	98
8.3.2. NFC 機能での印刷方法	98
8.4. AirPrint モバイル印刷	99
8.4.1. AirPrint モバイル印刷対応 OS	99
8.4.2. 前期準備事項	99

8.4.3. AirPrint モバイル印刷の使い方	99
9. 一般設定.....	100
9.1. システム設定.....	100
9.1.1. 言語設定.....	100
9.1.2. スリープ時間設定.....	101
9.1.3. トナーセーブ	102
9.1.4. ミュート印刷	103
9.1.5. 出荷時の設定に戻す	104
9.1.6. クリーニングと調節用ページの印刷	105
9.1.7. 自動シャットダウン設定	105
9.2. ネットワーク設定	107
9.3. ネットワーク情報	108
9.4. 情報レポート印刷	109
10. 定期メンテナンス.....	110
10.1. プリンターのクリーニング	110
10.2. トナーカートリッジとドラムユニットのメンテナンス	113
10.2.1. トナーカートリッジとドラムユニットについて.....	113
10.2.2. トナーカートリッジとドラムユニットの交換.....	114
11. トラブル対処方法.....	119
11.1. 紙詰まりの解除	119
11.1.1. 自動給紙トレイの紙詰り	120
11.1.2. 手差しトレイの紙詰り	121
11.1.3. 内部紙詰り	122
11.1.4. 定着ユニットでの紙詰り	126
11.1.5. 両面印刷ユニットでの紙詰り	128
11.2. ソフトウェアエラー	129

11.3. よくあるトラブルの対処法.....	130
11.3.1. よくあるトラブル	130
11.3.2. 画像に関するトラブル.....	132
12. メニュー構造.....	136
13. 製品仕様	137
13.1. 仕様の概要.....	137

1. 本プリンターを使用する前に

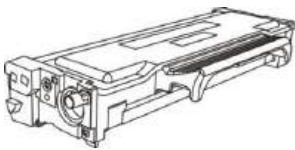
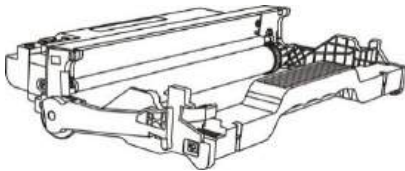
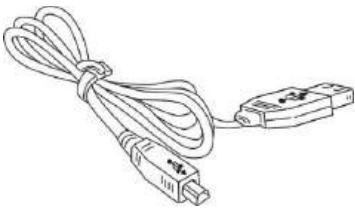
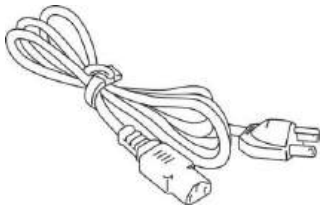
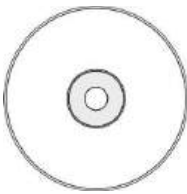
1.1. 製品シリーズ紹介

製品シリーズパラメーター			P3010D/ P3060D series	P3010D/ P3060DW series	P3300 series	P3300DN series	P3300DW series
インターフェース タイプ	USB		●	●	●	●	●
	NET			●		●	●
	Wi-Fi			●			●
印刷言語	GDI		●	●			
	PDL				●	●	●
コントロールパ ネル	LED		●				
	LCD			●	●	●	●
印刷速度	A4	30ppm	●	●			
		33ppm			●	●	●
	レタ ー	32ppm	●	●			
		35ppm			●	●	●
自動両面印刷			●	●		●	●
NFC 機能				●			●
静音印刷			●	●	●	●	●

(●: 対応 空白: 未対応)

 **注:** ・ 本製品シリーズは、予告なく変更されることがあります。

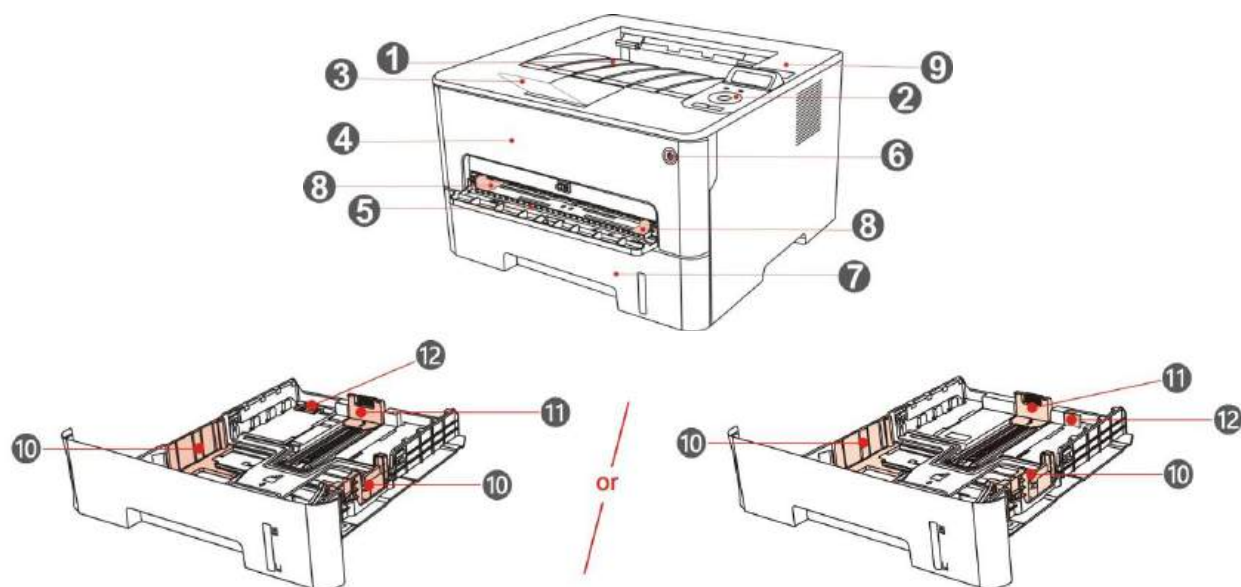
1.2. 付属品

名称	部品
トナーカートリッジ	
ドラム構成部品	
USB インターフェイス ケーブル	
電源コード	
CD	
クイック セットアップ ガイド	
保証書	

 **注:** •Pantum の保証書が付属していない地域もあります。

1.3. 製品図

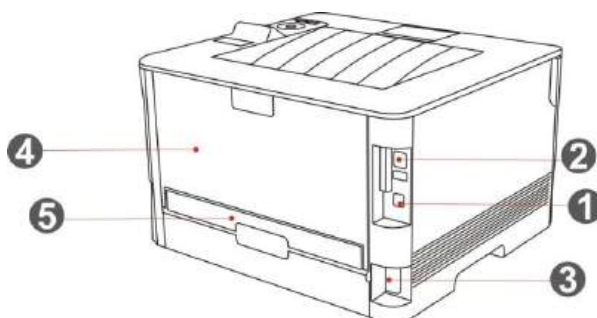
横から見た図



1	排紙トレイ	印刷された用紙が排紙される場所です。
2	コントロールパネル	プリンターのアイドル状態で情報ページを印刷するには、このボタンを2秒以上押し続けてください。を表示し、設定や操作を行う部分です。
3	出力トレイ	出力された用紙が落ちないようにする部分です。
4	前面カバー	前面カバーを開けてトナーカートリッジを取り出します。
5	手差しトレイ	手差しトレイから給紙される用紙をセットします。
6	電源スイッチ	省電力モードアイドル状態で情報ページを印刷するには、このボタンを2秒以上押し続けてください。にある時に、電源オンオフボタンを押すと、準備完了アイドル状態で情報ページを印刷するには、このボタンを2秒以上押し続けてください。になります。 このボタンを2秒間以上長押しすると、プリンターの電源がオフになります。
7	自動給紙トレイ	自動給紙トレイから給紙する用紙をセットします。

8	手差しトレイ	用紙の幅に合わせるように用紙ガイドをスライドします。
9	NFC (近距離無線通信) ラベル	Pantum プリンター用アプリをダウンロード、または起動して Wi-Fi ダイレクトを使用する際は、モバイルデバイスをこのラベルのところにタッチしてください。
10	自動給紙トレイ用紙ガイド (幅)	用紙の幅に合わせるように用紙ガイドをスライドします。
11	自動給紙トレイ用紙ガイド (長さ)	用紙の長さに合わせるように用紙ガイドをスライドします。
12	自動給紙トレイロック解除レバー	トレイの長さ調整に使用します。

背面図



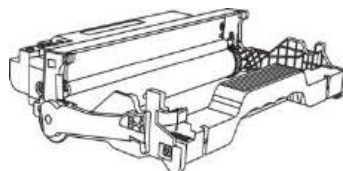
1	USB インターフェイス	USB ケーブルで P C と接続するためのポートです。
2	LAN ポート	LAN ケーブルを接続するためのポートです。
3	電源コード接続部	電源コードを接続します。
4	背面カバー	詰まった用紙を除去する際に開けます。
5	両面印刷ユニット	両面印刷時の詰まった用紙を除去する際に開けます。

 **注:** ・ プリンターの外観はモデルや機能によって異なる場合があるため、概略図は参考用です。

1.4. レーザートナーカートリッジ

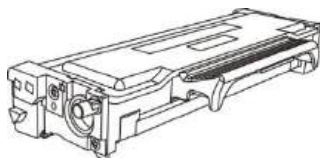
トナーカートリッジはドラム構成部品 とトナーカートリッジで構成されています。

ドラム構成部品 の使用寿命



種類	平均印刷量
標準ドラムユニット	約 12000 枚 (ISO 19752 標準を基にした値です)
長寿命ドラムユニット	約 25000 枚 (A4/LTR サイズを基にした値 (3 枚/ジョブ))

トナーカートリッジの寿命



種類	平均印刷量
標準容量トナーカートリッジ	約 1500 枚 (ISO 19752 標準を基にした値です)
大容量トナーカートリッジ	約 3000 枚/6000 枚 (ISO 19752 標準を基にした値です)
超大容量トナーカートリッジ	約 11000 枚 (ISO 19752 標準を基にした値です)

 **注:** ・ 実際の仕様および性能は、印刷内容や使用環境により、大きく異なることがあります。

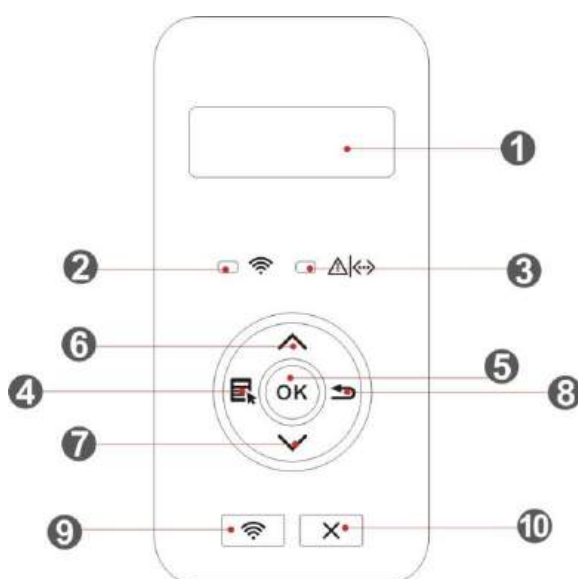
- ・ プリンターの性能や安定した印字品質を保つため、純正消耗品のご使用をおすすめします。
- ・ 純正消耗品以外のご使用が原因の故障に関しましては保証の対象になりません。
- ・ トナーカートリッジの外観は充填トナー量により異なります。
- ・ 長寿命ドラムと超大容量カートリッジは一部機種のみご使用いただけます。

1.5. コントロールパネル

1.5.1. コントロールパネルの概要

プリンターのコントロールパネルのレイアウトは以下のとおりです

LCD コントロールパネル

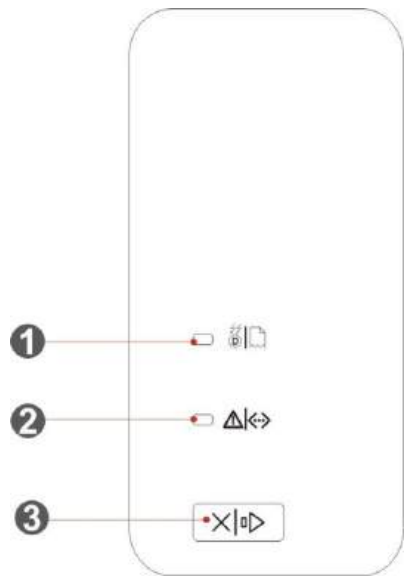


シリアル 番号	名称	機能
1	LCD ディスプレイ	表示操作画面と製品情報。
2	Wi-Fi インジケーター/トナーセーブライト	電源が入った状態で、このボタンを2秒以上長押しすると Wi-Fi 接続用の情報ページが印刷されます。（Wi-Fi モデルのみ）

トナーセーブ機能のオン・オフ表示（Wi-Fi モデル除く）
（セクション [1.5.2.1 章](#)をご参照ください。）

3	トナーカートリッジ/ステータスインジケーター	トナーカートリッジとプリンターのアイドル状態で情報ページを印刷するには、このボタンを 2 秒以上押し続けてください。 （セクション 1.5.2.1 章 をご参照ください）。
4	メニュー ボタン	コントロールパネルのメインメニューを開いてください。
5	OK ボタン	画面で選択項目を確認します。
6	上	メニューとオプションをスクロールします。 入力が必要なメニュー項目の場合は、必要回数押して数値を変更してください。
7	下	メニューとオプションをスクロールします。 入力が必要なメニュー項目の場合は、入力位置を左から右に移動できます。例：IP アドレスの入力など。
8	戻るボタン	前のメニューに戻ります。
9	Wi-Fi ボタン/トナーセーブボタン	Wi-Fi 機能を開始します（Wi-Fi モデルのみ） Wi-Fi 接続中にこのボタンを 2 秒間以上長押しすると Wi-Fi 接続が解除されます。 Wi-Fi が接続されている時にこのボタンを 2 秒間以上長押しすると、「Wi-Fi 接続」画面が表示されます。「ルーター接続切断」を選択して Wi-Fi 接続を切断します（Wi-Fi モデルのみ）。 トナーセーブ機能動作中（非 Wi-Fi モデルのみ）。
10	キャンセル ボタン	キャンセル操作を実施します。

LED コントロールパネル



シリアル 番号	名称	機能
1	ドラム/用紙ステータスインジケータ	用紙とドラム構成部品 のアイドル状態で情報ページを印刷するには、このボタンを 2 秒以上押し続けてください。(1.5.2.2 章を参照してください)。
2	トナーカートリッジ/ステータスインジケータ	トナーカートリッジと用紙以外のアイドル状態で情報ページを印刷するには、このボタンを 2 秒以上押し続けてください。(1.5.2.2 章を参照してください)。
3	キャンセル/長押し	通常の印刷アイドル状態で情報ページを印刷するには、このボタンを 2 秒以上押し続けてください。現在の印刷ジョブをキャンセルするには、このボタンを 2 秒以上長押ししてください。 給紙エラーや用紙切れが発生した時には、エラー解除後にこのボタンを押して印刷を継続するか、2 秒以上長押しして印刷ジョブをキャンセルしてください。 アイドル状態で情報ページを印刷するには、このボタンを 2 秒以上押し続けてください。

1.5.2. コントロールパネルのインジケータ機能

1.5.2.1. LCD コントロールパネルのインジケータ表示

Wi-Fi/トナーセーブのインジケータ表示は以下のとおりです

シリアル番号	Wi-Fi/トナーセーブのインジケータ表示	ステータス	説明 (Wi-Fi モデルのみ)	説明 (Wi-Fi なしモデルのみ)
1		消灯	Wi-Fi 未接続とスリープモード	トナーセーブアイドル状態で情報ページを印刷するには、このボタンを 2 秒以上押し続けてください。
2		青色ライト点滅	Wi-Fi 接続中	なし
3		青色ライト点灯	Wi-Fi 接続完了	トナーセーブ機能動作中

トナーカートリッジ/ステータスインジケータの表示は以下のとおりです

シリアル番号	トナーカートリッジ/ステータスインジケータの表示	ステータス	説明
1		消灯	スリープモード
2		緑色ライト点滅	温度調整中、印刷中、印刷キャンセル中
3		緑色ライト点灯	プリンターが準備完了です
4		オレンジ色ライト点滅	トナー交換準備（残量少）

5		オレンジ色ライト点灯	トナーカートリッジエラー（カートリッジ未装着、指定外カートリッジ、使用できないカートリッジ）
6		赤色ライト点灯	用紙エラー（用紙切れ、紙詰り、給紙不良）、前面カバーが開いている等のエラー

1.5.2.2. LED コントロールパネルのインジケータ表示

ドラム構成部品 /用紙ステータスインジケータの表示は以下のとおりです

シリアル番号	ドラム構成部品 /用紙ステータスインジケータの表示	ステータス	説明
1		消灯	スリープモード
2		緑色ライト点灯	正常
3		赤色ライト点灯	ドラムユニットエラー（ドラムユニット未装着、指定外または寿命）、用紙エラー給紙エラー（用紙切れ、紙詰りまたは給紙ミス）
4		オレンジ色ライト点灯	ドラム構成部品 の使用寿命に近づいています

トナーカートリッジ/ステータスインジケータの表示は以下のとおりです

シリアル番号	トナーカートリッジ/ステータスインジケータの表示	ステータス	説明
1		消灯	スリープモード
2		緑色ライト点灯	プリンターが準備完了です
3		緑色ライト点滅	温度調整中、印刷中、印刷キャンセル中
4		赤色ライト点灯	前面カバーが開いているエラー等
5		オレンジ色ライト点灯	トナーカートリッジエラー（カートリッジ未装着、指定外カートリッジ、使用できないカートリッジ）
6		オレンジ色ライト点滅	トナー交換準備（残量少）

2. 用紙と印刷用紙

2.1. 用紙の仕様

自動給紙トレイ	用紙の種類	普通紙(70～105g/m ²),薄紙(60～70g/m ²)
	メディア サイズ	A4、レター、 A5、リーガル、ステートメント、JIS B5、フォリオ、オフィシオ、エグゼクティブ、ISO B5、A6、B6、16K、Big 16K、32K、Big 32K、カスタム
	メディア重量	60～105 g/m ²
	トレイの最大容量	250 枚 (80 g/m ²)
手差しトレイ	用紙の種類	普通紙 (70～105g/m ²) 、薄紙 (60～70g/m ²) 、厚紙など (105～200g/m ²) 、OHP フィルム、カードストック、ラベル、封筒
	メディア サイズ	A4、レター、 リーガル、フォリオ、オフィシオ、ステートメント、エグゼクティブ、JIS B5、ISO B5、A5、A6、B6、モナーク封筒、DL 封筒、C5 封筒、NO.10 封筒、C6 封筒、郵便はがき、ZL、16K、Big 16K、32K、Big 32K、洋形 4 号、ポストカード、洋長 3 号、長形 3 号、洋形 2 号、カスタム
	メディア重量	60～200 g/m ²
	トレイの最大容量	1 枚



注：・本プリンターの推奨用紙は 80g/m²の標準用紙です。

- ・特別な用紙を頻繁に使用する場合、プリンターの使用期限に影響することがあります。
- ・本ユーザー ガイドのガイドラインに準拠しない印刷用紙を使用した場合、印刷品質の著しい低下、紙詰まりの増加、プリンターの過度の損耗が生じることがあります。
- ・重量、組成、質感、湿気などの特性は、プリンターの印刷能力と出力品質に影響を及ぼす重要な要素です。

印刷用紙を選ぶ際には次の事項を考慮してください：

1. 目的とする印刷効果: 印刷作業の要件を満たす印刷用紙を選択する必要があります。
2. 表面の滑らかさ: 印刷用紙の滑らかさは、印刷結果の鮮明さに影響する場合があります。
3. 印刷用紙によっては、本ユーザー ガイドの使用ガイドラインをすべて満たしている場合でも、十分な印刷効果が得られないことがあります。これは、不正な操作を行った場合や、不適切な気温と湿度、あるいは、Pantum 社の想定外の要素が原因である場合があります。印刷用紙を大量に購入する前に、その印刷用紙が本ユーザー ガイドで指定されている仕様に準拠していることを必ず確認してください。

2.2. 特殊紙について

本プリンターでは印刷に特殊紙を使用できます。特殊紙に含まれるもの: ラベル用紙、封筒、OHP フィルム、厚紙、薄紙など。

 **注:** ・ 特殊な用紙や印刷用紙を使用する場合は、最高の印刷効果を得られるように、プリンターの設定で適切な印刷タイプとサイズを選択してください。

下記の使用基準に従ってください：

印刷用紙の種類	正しい使用法	間違った使用法
ラベル	裏打ち紙が露出していないラベルのみ使用してください。 使用する際は、ラベルを平らにしてください。 フルシートのラベルのみ使用してください。 市販のラベルすべてが該当要件を満たしているかどうかについては、保証の限りではありません。	しわが寄っていたり、膨らんでいたり、破損しているラベルを使用。
封筒	封筒は均等にして置いてください。	しわ、切れ目、破れがある封筒や貼り付いてしまっている封筒の使用。

クリップ、留め金、窓のある封筒、あるいはコーティングされた裏当てのある封筒の使用。

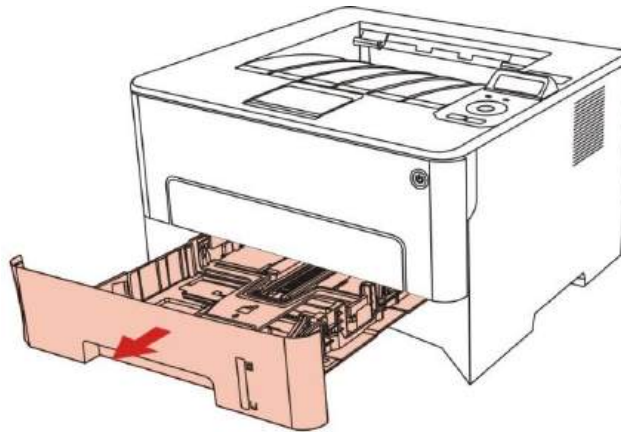
糊付きのフタやその他の合成素材が付いている封筒の使用。

OHP フィルム	レーザー プリンターでの使用に適した OHP フィルムのみを使用してください。	レーザー プリンターに適していない透明印刷用紙を使用。
厚紙、カードストック	レーザー プリンターでの使用に適した、本プリンターの重量仕様に準拠する厚紙のみを使用してください。	本プリンターでの使用が認められていない用紙については、本プリンターの推奨用紙仕様よりも重量のある用紙を使用してください。

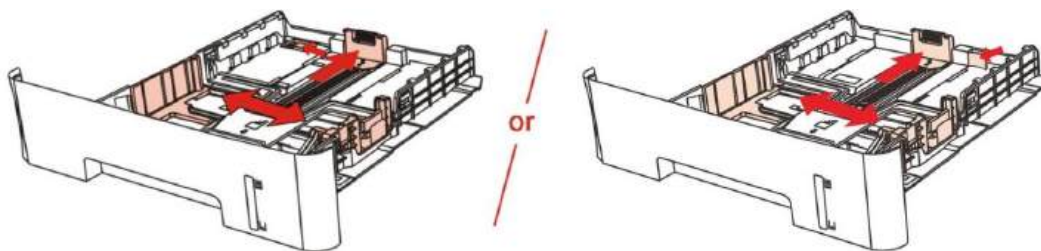
2.3. 用紙のセット

2.3.1. 自動給紙トレイへの用紙のセット

1. 自動給紙トレイをプリンターから引き出します。

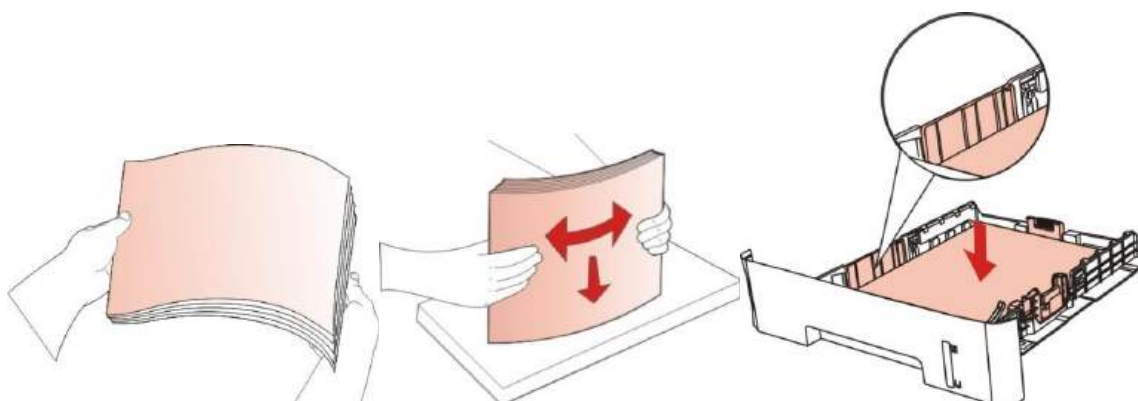


2. 自動給紙トレイのサイズを調整し、用紙ガイドの幅と長さを用紙サイズに調整してください。

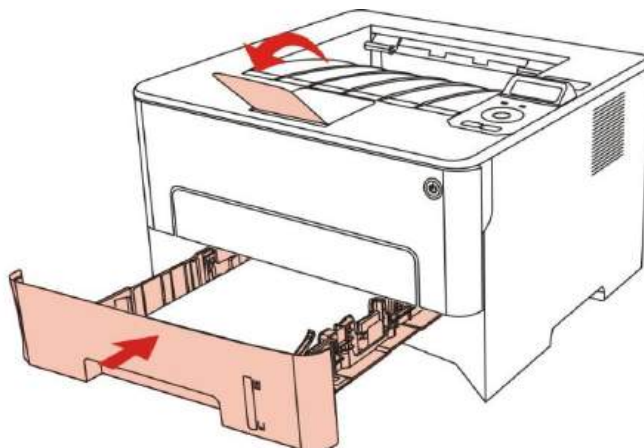


 **注:** ・ 各用紙ガイドは強く押しすぎないでください。用紙が変形する要因となります。

3. 用紙をセットする前に、紙詰まりや給紙エラーを防止するため捌いてから、印刷面を下にしてトレイに用紙をセットしてください。自動給紙トレイは 80g/m²の用紙を最大 250 枚までセットできます。



4. 印刷された用紙が落ちないように、排紙部のストッパーを立てるか、または排出された用紙をすぐに取り出してください。



 **注:** • 印刷された用紙が落ちないように、排紙部のストッパーを立てることをお勧めします。

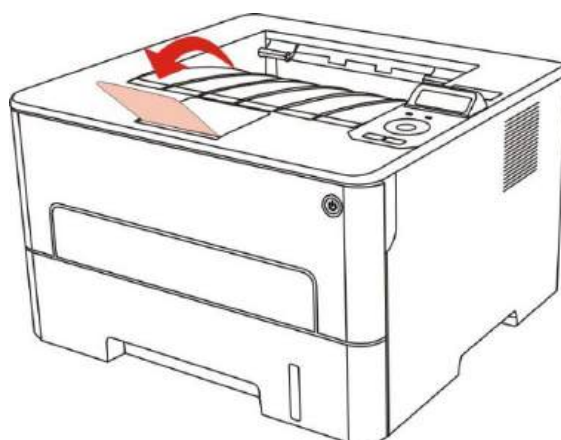
ストッパーを立てない場合は印刷された文書をすぐに取り出すことをお勧めします。

• 一度に 250 枚 (80g/m²) を超える用紙を自動給紙トレイにセットすると、紙詰りや給紙不良につながります。

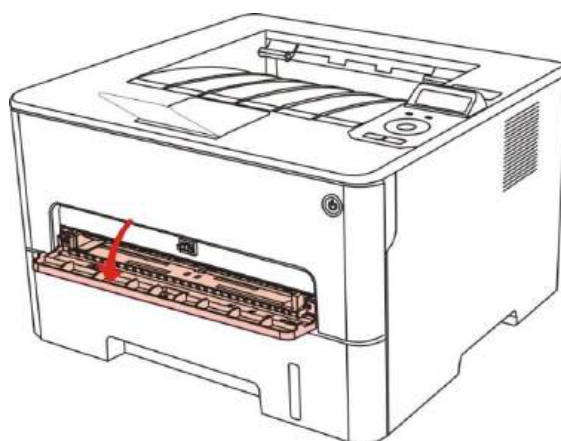
• 片面印刷をする場合は、印刷面を下にしてください。

2.3.2. 手動給紙トレイを取り付けます

1. 印刷された用紙が落ちないように、排紙部のストッパーを立てるか、または排出された用紙をすぐに取り出してください。



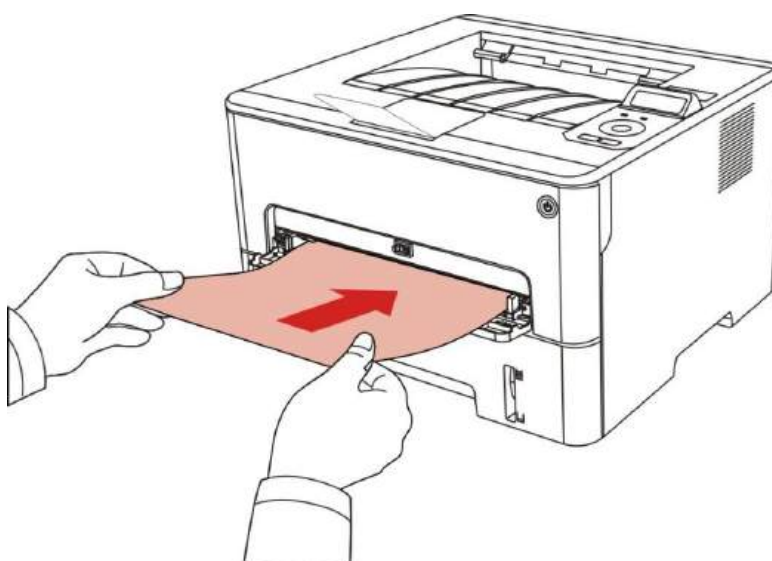
2. 手差しトレイを開きます。



3. 手差しトレイの用紙ガイドを用紙幅に合わせてください。サイズが合っていないと紙詰りや用紙が曲がったりすることがあります。



4. 平らな印刷用紙を両手で手差しトレイに入れます。





注: ・手差しトレイに用紙をセットすると、プリンターは自動的に手動給紙モードに入ります。

- ・手差しトレイに用紙を1枚ずつ入れ、前のページの印刷が終わったらさらに一枚の用紙を入れます。

- ・印字面を上にして、手差しトレイに用紙を入れます。：挿入の方向は用紙上部からです。

5. 印刷された用紙がプリンターから排出されるとき、印刷を続けるために上記の手順に従って2枚目の用紙をすぐに手差しトレイに入れてください。間隔が空くと、用紙切れや手差しトレイの用紙エラーの原因となります。尚、用紙を入れると印刷は自動的に再開されます。ただし、給紙中に用紙を補充しようとする、用紙がプリンターに巻き込まれ、紙詰まりが発生しやすくなります。

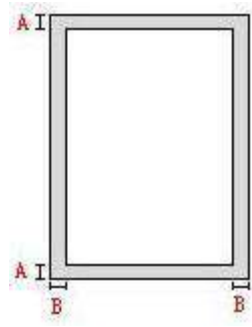


注: ・印刷後は、直ちにプリンターから出力された用紙を取り出してください。積み重なった

用紙や封筒は、紙詰まりや紙の巻き付きにつながる場合があります。

2.4. 非印刷領域

グレーの部分は非印刷領域を示しています。



使用法	用紙サイズ	上下の余白 (A)	左右の余白 (B)
印刷	A4	5mm(0.197inch)	5mm(0.197inch)
	レター	5mm(0.197inch)	5mm(0.197inch)

2.5. 使用する用紙について

- ・ ざらつき、凹凸、油染み、光沢などがある用紙や手書き原稿を使用すると、印刷能力が著しく低下します。
- ・ 用紙上にホコリや、けばなどがないか、確認してください。
- ・ 用紙は平らな面に置き、低温低湿の環境に保存してください。

3. ドライバーソフトウェアのインストール及びアンインストール

3.1. ドライバーのセットアップ

このデバイスのためのWindows用およびmacOS用ドライバーセットアップアプリケーションが用意されています。 ワンクリックセットアップを使用すると、ドライバーをより迅速かつ簡単に自動的にインストールできるので推奨するところです。 ワンクリックセットアップの使用中に問題が発生する場合は、その他のセットアップ方法をご利用ください。

 **注:** ・ ドライバーインストール画面は、バージョンによって異なることがあります。

3.1.1. ワンクリックインストール(Windows 用および macOS 用)

ワンクリックセットアップで利用できるインストールオプションとして「Wi-Fi」や「USB」、「有線ネット」ワークを経由する方法があります。 お使いのプリンターがサポートしている接続方法に応じて、最もよく知っている接続方法を選択できます。

3.1.1.1. Wi-Fi 経由によるプリンターの接続

プリンタードライバーのインストールを始める前に、プリンターがWi-Fiに正しく接続されているかどうかを確認してください。 正しく接続されていない場合は[セクション 3.1.1.1.1](#)のインストール方法に従ってください。 正しく接続されている場合は[セクション 3.1.1.1.2](#)のインストール方法に従ってください。

 **注:** ・ プリンターがネットワークに接続されているかどうか確認するためには「ネットワーク環境ページ」を印刷すると、プリンターネットワーク接続状態を確認いただけます（印刷方法については[セクション 9.4](#) をご確認ください）。

3.1.1.1.1. プリンターが Wi-Fi に接続されていない場合

3.1.1.1.1.1. Wi-Fi 設定および USB ケーブル経由のドライバーのインストール

このセクションのセットアップについては、「Wi-Fi 経由でルーターに接続された PC」および「ケーブル経由でルーターに接続された PC」で説明されています。

 **注:** ・ プリンターのWi-Fi設定では、2.4GHzネットワークのみサポートされています。

1. コンピューターを Wi-Fi 経由によりルーターに接続。

1. コンピューターがすでに Wi-Fi 経由によりルーターに接続されている場合。
2. プリンターをコンピューターに USB ケーブル経由により接続し、プリンターの電源を入れてください。
3. コンピューターの CD-ROM に添付のインストール CD を挿入してください:

Windows 用:

- ・ Windows XP システム:自動的にインストール手続きが開始されます。
- ・ Windows 7/Vista/Server 2008 システム: 「自動再生」インターフェイスが立ち上がりますので、「Setup.exe」をクリックしてインストール手続きを開始してください。。
- ・ Windows 8 システム: 「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。
- ・ Windows 10/11 システム: 「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。

 **注:** ・ コンピューターの種類によってはシステム環境により、CDの自動演奏ができないことがあります。 「コンピューター」のアイコンをダブルクリックして、「DVD RW ドライバー」を探してください。その後「DVD RW ドライバー」をクリックすると、インストール過程が開始されます。

macOS 用:

- ・ 「Pantum XXX Series_Mac_Driver」- 「Pantum Install Tool」をダブルクリックします。（Pantum XXX シリーズの XXX は、製品モデルを指します。）
4. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、イ

ンターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。

5. Windows では、手順 6 に従います。macOS では、手順 6 に移行する前に PC パスワードを入力します。

6. ドライバーをインストールするには、Wi-Fi の下にある「ワンクリックインストール」ボタンをクリックします。



-
-  **注：** ・ 「ワンクリックインストール」 ボタンにマウスのカーソルを合わせて、ボタンをクリックする前に、現在のプリンターがIPアドレスを通じてお客様がインストールしようとしているものかどうか確認するためにポップアップ情報を確認します。
- ・ プリンターのIPアドレスは「ネットワーク環境ページ」によりご確認いただけます（（印刷方法については [セクション9.4](#) をご覧ください））。
-

- ・インストールツールで1台のプリンターのみが検出された場合、Wi-Fiの下にある「ワンクリックインストール」をクリックすると、ネットワーク設定およびドライバーのインストールが自動的に実行されます。（macOSでは、プリンターWi-Fiを設定する前に認証が必要です。）



- ・インストールツールで複数のプリンターが検出された場合、Wi-Fiの下にある「ワンクリックインストール」をクリックすると、プリンターリストがポップアップ表示されます。「プリンターWi-Fiの設定およびUSBケーブル経由のインストール」を選択し、USBプリンターをチェックしてから「OK」をクリックすると、ツールはネットワーク設定およびドライバーのインストールに自動的に移行します。（macOSでは、プリンターWi-Fiを設定する前に認証が必要です。）





注：・プリンターの IP アドレスがプリンタードライバーがホスト ID によりインストールされ変更された場合、ドライバーを再インストールすることなく直接印刷することもできます。ホスト ID によりプリンタードライバーをインストールする必要がある場合は、「ホスト ID による一覧よりのプリンターのインストール」オプションを確認してください。

7. インストール後「ラストページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

II. 有線ケーブル経由によりルーターへのコンピューターの接続。

1.有線ケーブル経由によりルーターへのコンピューターの接続。

2. プリンターをコンピューターに USB ケーブル経由により接続し、プリンターの電源を入れてください。

3. コンピューターの CD-ROM に添付のインストール CD を挿入してください

Windows 用：

- ・Windows XP システム:自動的にインストール手続きが開始されます。
- ・Windows 7/Vista/Server 2008 システム：「自動再生」インターフェイスが立ち上がりますので、「Setup.exe」をクリックしてインストール手続きを開始してください。
- ・Windows 8 システム：「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。
- ・Windows 10/11 システム：「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。



注：・コンピューターの種類によってはシステム環境により、CDの自動演奏ができないことがあります。 「コンピューター」のアイコンをダブルクリックして、「DVD RW ドライバー」を探してください。その後「DVD RW ドライバー」をクリックすると、インストール過程が開始されます。

macOS 用:

- ・「Pantum XXX Series_Mac_Driver」 - 「Pantum Install Tool」をダブルクリックします。（Pantum XXX シリーズの XXX は、製品モデルを指します。）

4. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。

5. Windows では、手順 6 に従います。macOS では、手順 6 に移行する前に PC パスワードを入力します。

6. ドライバーをインストールするには、Wi-Fi の下にある「ワンクリックインストール」ボタンをクリックします。



 **注:** ・ 「ワンクリックインストール」ボタンにマウスのカーソルを合わせて、ボタンをクリックする前に、現在のプリンターが IP アドレスを通じてお客様がインストールしようとしているものかどうか確認するためにポップアップ情報を確認します。

- ・ プリンターの IP アドレスは「ネットワーク環境ページ」によりご確認いただけます（印刷方法については[セクション 9.4](#) をご確認ください）。

- ・ インストールツールで1台のプリンターのみが検出された場合、Wi-Fiの下にある「ワンクリックインストール」をクリックすると、ワイヤレスネットワーク設定ダイアログが表示されます。目的のネットワークのSSIDとパスワードを入力し、「OK」をクリックすると、セットアップが開始されます。PC設定によっては、セットアップに時間がかかる場合があります。お待ちください。



The image shows a PANTUM wireless network setup dialog box. It has a title bar with the PANTUM logo and a close button. The main content area contains two steps: Step 1 is to click a button to print the wireless network information page. Step 2 is to enter the SSID and password. The SSID field is labeled 'サービス セット識別子 (SSID):(2.4 GHz のみ)' and contains the text 'Test-AP2'. The password field is labeled 'パスワード:' and contains a series of dots. There is a checkbox labeled 'パスワードの表示'. At the bottom, there are two buttons: '戻る' (Back) and 'OK'.

PANTUM

1. ネットワーク名および暗号化方式を確認するには、「ワイヤレスネットワーク情報ページの印刷」をクリックしてください。ネットワーク名および暗号化方式がすでにわかっている場合は、この手順をスキップしてください。

ワイヤレス ネットワーク情報ページの印刷

2. ワイヤレスネットワークのユーザー名とパスワードを入力してください。

サービス セット識別子 (SSID):(2.4 GHz のみ)

Test-AP2

パスワード:

.....

☐ パスワードの表示

戻る OK

・ソフトウェアの検索により複数のプリンターが見つかった場合、プリンター一覧インターフェイスが立ち上がります。ワイヤレスネットワークへ USB ケーブルを経由して接続されている現在のプリンターの環境設定を行う必要があります。プリンター一覧インターフェイスより「USB 経由の Wi-Fi の設定とインストール」を選択し、USB オプションをチェックします。「確認」ボタンをクリックした後、ワイヤレスネットワーク環境設定インターフェイスが立ち上がります。必要なワイヤレス SSID およびパスワードを入力し、「確認」ボタンをクリックしてインストールプロセスに進んでください。お客様のコンピューター環境によって時間がかかる場合がございますが、しばらくお待ちください。

PANTUM

×

インストールしたいプリンターを選択してください

☐ USB 経由の Wi-Fi の設定とインストール

プリンター名

ポート

☒ ワイヤレスネットワークプリンター

プリンター名	IP アドレス	ホスト名
☒ XXX Series 0001	10.10.134.9	XXX-5ED9A5
☐ XXX Series 0002	10.10.134.125	XXX-BB7AC7

☒ ホスト名のリストからプリンターをインストール ?

更新

ヒント: プリンターがリストにない場合は、プリンターのネットワークステータスを確認し、現在の PC と同じネットワーク上にあるかどうかを確認してください

戻る

OK

PANTUM

×

1. ネットワーク名および暗号化方式を確認するには、「ワイヤレスネットワーク情報ページを印刷」をクリックしてください。ネットワーク名および暗号化方式がすでにわかっている場合は、この手順をスキップしてください。

ワイヤレス ネットワーク情報ページの印刷

2. ワイヤレスネットワークのユーザー名とパスワードを入力してください。

サービス セット識別子 (SSID):(2.4 GHz のみ)

Test-AP2

パスワード:

.....

☐ パスワードの表示

戻る

OK

27



注：・プリンターの IP アドレスがプリンタードライバーがホスト ID によりインストールされ変更された場合、ドライバを再インストールすることなく直接印刷することもできます。
ホスト ID によりプリンタードライバーをインストールする必要がある場合は、「ホスト ID による一覧よりのプリンターのインストール」オプションを確認してください。

7. インストール後「ラストページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

3.1.1.1.2. Wi-Fi ダイレクトでコンピューターをプリンターに接続してドライバーをインストールします

Wi-Fi ダイレクトは、インフラストラクチャーモードを使用しない、一時的な無線接続が必要な場合に、無線対応 コンピューターとプリンターを直接接続して印刷することです。

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。
2. コンピューターをプリンターの Wi-Fi Direct ネットワークに接続します（設定方法については[セクション 5.2.2](#) を参照してください）。
3. コンピューターの CD-ROM に添付のインストール CD を挿入してください：

Windows 用：

- ・Windows XP システム:自動的にインストール手続きが開始されます。
- ・Windows 7/Vista/Server 2008 システム：「自動再生」インターフェイスが立ち上がりますので、「Setup.exe」をクリックしてインストール手続きを開始してください。。
- ・Windows 8 システム：「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。
- ・Windows 10/11 システム：「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。



注：・コンピューターの種類によってはシステム環境により、CDの自動演奏ができないことがあります。 「コンピューター」のアイコンをダブルクリックして、「DVD RWドライバー」を探してください。その後「DVD RWドライバー」をクリックすると、インストール過程が開始されます。

macOS 用：

・「Pantum XXX Series_Mac_Driver」-「Pantum Install Tool」をダブルクリックします。（Pantum XXX シリーズの XXX は、製品モデルを指します。）

4. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。

5. Windows では、手順 6 に従います。macOS では、手順 6 に移行する前に PC パスワードを入力します。

6. Wi-Fi の下にある「ワンクリックインストール」をクリックすると、セットアップが開始されます。PC 設定によっては、セットアップに時間がかかる場合があります。お待ちください。



7. インストール後「ラスト ページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

3.1.1.1.2. プリンターは既にワイヤレスネットワークに接続されています

1. プリンターは既にワイヤレスネットワークに接続されています。それを確認するためには「ネットワーク環境ページ」を印刷すると、プリンターネットワーク接続状態を確認いただけます（印刷方法については[セクション 9.4](#)をご確認ください）。

2. コンピューターをプリンターネットワークに接続。
3. コンピューターの CD-ROM に添付のインストール CD を挿入してください

Windows 用:

- Windows XP システム:自動的にインストール手続きが開始されます。
- Windows 7/Vista/Server 2008 システム: 「自動再生」 インターフェイスが立ち上がりますので、「Setup.exe」をクリックしてインストール手続きを開始してください。
- Windows 8 システム: 「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。
- Windows 10/11 システム: 「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。



注: ・ コンピューターの種類によってはシステム環境により、CDの自動演奏ができないことがあります。 「コンピューター」のアイコンをダブルクリックして、「DVD RW ドライバー」を探してください。その後「DVD RW ドライバー」をクリックすると、インストール過程が開始されます。

macOS 用:

- 「Pantum XXX Series_Mac_Driver」 - 「Pantum Install Tool」をダブルクリックします。（Pantum XXX シリーズの XXX は、製品モデルを指します。）
4. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。
 5. Windows では、手順 6 に従います。macOS では、手順 6 に移行する前に PC パスワードを入力します。

6. ドライバーをインストールするには、Wi-Fi の下にある「ワンクリックインストール」ボタンをクリックします。

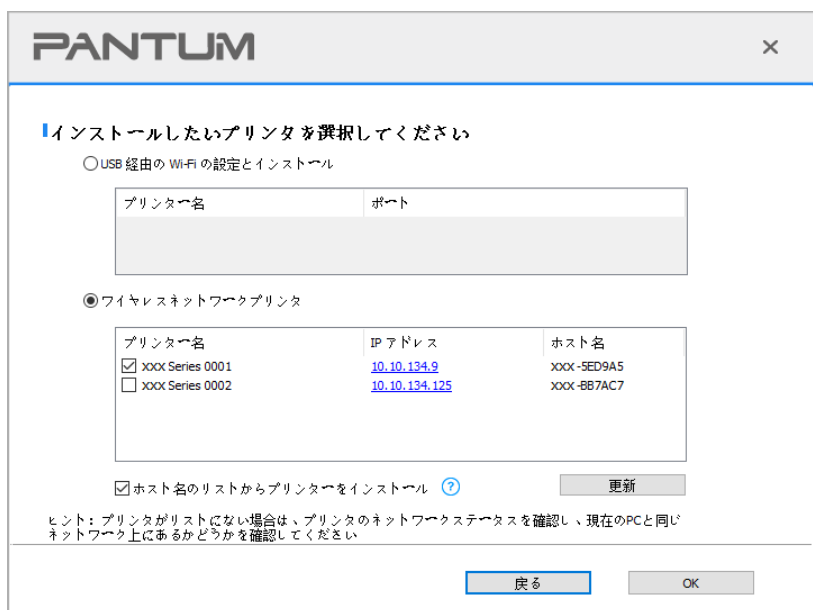


-
-  **注：** ・ 「ワンクリックインストール」 ボタンにマウスのカーソルを合わせて、ボタンをクリックする前に、現在のプリンターがIPアドレスを通じてお客様がインストールしようとしているものかどうか確認するためにポップアップ情報を確認します。
- ・ プリンターのIPアドレスは「ネットワーク環境ページ」によりご確認くださいませ [セクション9.4](#)。
-

- ・インストールツールで1台のプリンターのみが検出された場合、Wi-Fiの下にある「ワンクリックインストール」をクリックすると、セットアップが開始されます。PC設定によっては、セットアップに時間がかかる場合があります。お待ちください。



- ・インストールツールで複数のプリンターが検出された場合、プリンターリストがポップアップ表示されます。プリンターのワイヤレスネットワークのIPアドレスまたはホスト名に基づいて、目的のプリンターを選択します。





注：・必要なプリンターが一覧にない場合、「再読込」ボタンをクリックし、再度検索してください。見つからない場合は、プリンターとコンピューターが同一のネットワークに位置しているかどうか確認してください。（確認方法については[セクション 5.3](#)をご覧ください。）

・プリンターの IP アドレスがプリンタードライバーがホスト ID によりインストールされ変更された場合、ドライバーを再インストールすることなく直接印刷することもできます。ホスト ID によりプリンタードライバーをインストールする必要がある場合は、「ホスト ID による一覧よりのプリンターのインストール」オプションを確認してください。

7. インストール後「ラスト ページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

3.1.1.2. USB ケーブル経由のプリンター接続

1. プリンターをコンピューターにUSBケーブル経由により接続し、プリンターとコンピューターの電源を入れてください。

2. コンピューターのCD-ROMに添付のインストールCDを挿入してください：

Windows用：

- ・Windows XPシステム:自動的にインストール手続きが開始されます。
- ・Windows 7/Vista/Server 2008システム：「自動再生」インターフェイスが立ち上がりますので、「Setup.exe」をクリックしてインストールを実行してください。
- ・Windows 8 システム：「DVD RWドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。
- ・Windows 10 システム：「DVD RWドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。



注：・コンピューターの種類によってはシステム環境により、CD の自動再生ができないことがあります。 「コンピューター」のアイコンをダブルクリックして、「DVD RW ドライバー」を探してください。その後「DVD RW ドライバー」をクリックすると、インストール過程が開始されます

macOS 用：

・「Pantum XXX Series_Mac_Driver」-「Pantum Install Tool」をダブルクリックします。（Pantum XXX シリーズの XXX は、製品モデルを指します。）

3. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。

4. Windows では、手順 5 に従います。macOS では、手順 5 に移行する前に PC パスワードを入力します。

5. USB の下にある「ワンクリックインストール」をクリックすると、セットアップが開始されます。
PC 設定によっては、セットアップに時間がかかる場合があります。 お待ちください。



6. インストール後「ラスト ページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

3.1.1.3. 有線ネットワーク経由でプリンターを接続する

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。
2. コンピューターを有線ネットワークに接続します。
3. ネットワークケーブルをプリンターのネットワークインターフェースに接続して、プリンター

がコンピューターと同じネットワークに接続させていることを確保します（ネットワークの設定方法については、[セクション 4](#) をご参照ください）。

4. コンピューターのCD-ROMに添付のインストールCDを挿入してください：

Windows 用：

- Windows XPシステム:自動的にインストール手続きが開始されます。
- Windows 7/Vista/Server 2008システム：「自動再生」インターフェイスが立ち上がりますので、「Setup.exe」をクリックしてインストール手続きを再生してください。
- Windows 8 システム：「DVD RWドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。
- Windows 10 システム：「DVD RWドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。



注： • コンピューターの種類によってはシステム環境により、CDの自動演奏ができないことがあります。 「コンピューター」のアイコンをダブルクリックして、「DVD RWドライバー」を探してください。その後「DVD RWドライバー」をクリックすると、インストール過程が開始されます。

macOS 用：

- 「Pantum XXX Series_Mac_Driver」 – 「Pantum Install Tool」をダブルクリックします。（Pantum XXX シリーズの XXX は、製品モデルを指します。）
5. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。
6. Windows では、手順 7 に従います。macOS では、手順 7 に移行する前に PC パスワードを入力します。

7. ドライバーをインストールするには、有線ネットワークの下にある「ワンクリックインストール」ボタンをクリックします。



-
-  **注:**
- ・「ワンクリックインストール」ボタンにマウスのカーソルを合わせて、ボタンをクリックする前に、現在のプリンターが IP アドレスを通じてお客様がインストールしようとしているものかどうか確認するためにポップアップ情報を確認します。
 - ・プリンターの IP アドレスは「ネットワーク環境ページ」によりご確認いただけます。（印刷方法については [セクション 9.4](#) をご覧ください））。
-

- ・ インストールツールで1台のプリンターのみが検出された場合、有線ネットワークの下にある「ワンクリックインストール」をクリックすると、セットアップが開始されます。PC 設定によっては、セットアップに時間がかかる場合があります。お待ちください。



- ・ インストールツールで複数のプリンターが検出された場合、有線ネットワークの下にある「ワンクリックインストール」をクリックすると、プリンターリストがポップアップ表示されます。プリンターの有線ネットワークの IP アドレスまたはホスト名に基づいて、目的のプリンターを選択してください。





注: ・必要なプリンターが一覧にない場合、「再読込」ボタンをクリックし、再度検索してください。見つからない場合は、プリンターとコンピューターが同一のネットワークに位置しているかどうか確認してください。（確認方法については[セクション 5.3](#) をご覧ください。）。

- ・プリンターの IP アドレスがプリンタードライバーがホスト ID によりインストールされ変更された場合、ドライバーを再インストールすることなく直接印刷することもできます。ホスト ID によりプリンタードライバーをインストールする必要がある場合は、「ホスト ID による一覧よりのプリンターのインストール」オプションを確認してください。

8. インストール後「ラスト ページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

3.1.2. その他のセットアップ方法

3.1.2.1. その他のセットアップ方法（Windows 用）

- ・ドライバーソフトウェアをインストール前に、ご使用のプリンターのモデルを知る必要があります。プリンターの「情報ページ」を印刷し、「製品名」を確認して、プリンターのモデル情報を入手してください（印刷方法については[セクション 9.4](#) をご確認ください）。

3.1.2.1.1. USB ケーブル接続方式でインストールする

1. プリンターをコンピューターにUSBケーブル経由により接続し、プリンターとコンピューターの電源を入れてください。
2. コンピューターのCD-ROMに添付のインストールCDを挿入してください。
 - Windows XPシステム:自動的にインストール手続きが開始されます。
 - Windows 7/Vista/Server 2008システム:「自動再生」インターフェイスが立ち上がりますので、「Setup.exe」をクリックしてインストール手続きを開始してください。
 - Windows 8 システム:「DVD RWドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。
 - Windows10 システム:「DVD RWドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。

 **注:** ・ コンピューターの種類によってはシステム環境により、CDの自動演奏ができないことがあります。 「コンピューター」のアイコンをダブルクリックして、「DVD RWドライバー」を探してください。その後「DVD RWドライバー」をクリックすると、インストール過程が開始されます。

3. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。
4. セットアップインターフェイスの下部にある「その他のセットアップ方法」をクリックしてアクセスします。
5. インストール言語及びプリンターモデルを選択してください。

6. 「USB プリンター」、又は、「インストール」を選択してください。



7. ソフトウェアはドライバーを自動的にインストールしますが、インストールプロセスには時間がかかることがあります。お客様のコンピューター環境によって時間がかかる場合がございますが、今しばらくお待ちください。

8. インストール後「ラスト ページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

3.1.2.1.2. 有線ネットワーク接続方式でインストールする

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。
2. コンピューターを有線ネットワークに接続します。
3. ネットワークケーブルをプリンターのネットワークインターフェースに接続して、プリンターがコンピューターと同じネットワークに接続させていることを確保します（ネットワークの設定方法については、[セクション 4](#) をご参照ください）。
4. コンピューターの CD-ROM に添付のインストール CD を挿入してください：
 - Windows XP システム:自動的にインストール手続きが開始されます。
 - Windows 7/Vista/Server 2008 システム：「自動再生」インターフェイスが立ち上がりますので、「Setup.exe」をクリックしてインストール手続きを開始してください。。

- Windows 8 システム: 「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。
- Windows 10/11 システム: 「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。



注: • コンピューターの種類によってはシステム環境により、CDの自動演奏ができないことがあります。 「コンピューター」のアイコンをダブルクリックして、「DVD RW ドライバー」を探してください。その後「DVD RW ドライバー」をクリックすると、インストール過程が開始されます。

5. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。
6. セットアップインターフェイスの下部にある「その他のセットアップ方法」をクリックしてアクセスします。
7. インストール言語及びプリンターモデルを選択してください。

8. 「ネットワークに接続しているプリンター」を選択し、「インストール」をクリックしてください。



9. インストールソフトウェアは自動的にプリンターを検索しますが、検索プロセスは時間がかかる場合があります。

10. 検索が完成した後、ご希望のプリンターを選択して、「次へ」をクリックします。





注：・ご希望のプリンターが検出されたプリンターのリストに存在しない場合は、「更新」ボタンをクリックして再検索してください。

- ・プリンターの IP アドレスがプリンタードライバーがホスト ID によりインストールされ変更された場合、ドライバーを再インストールすることなく直接印刷することもできます。ホスト ID によりプリンタードライバーをインストールする必要がある場合は、「ホスト ID による一覧よりのプリンターのインストール」オプションを確認してください。
- ・IP アドレスまたはホスト名を手動で追加する場合は、接続するプリンターの IP アドレスまたはホスト名を知る必要があります（印刷方法については[セクション 9.4](#) をご確認ください）。

11. ソフトウェアはドライバーを自動的にインストールしますが、インストールプロセスには時間がかかることがあります。お客様のコンピューター環境によって時間がかかる場合がございますが、しばらくお待ちください。

12. インストール後「ラストページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

3.1.2.1.3. ワイヤレスネットワーク接続方式でインストールする

無線ネットワーク接続の種類は、基本構造モードと Wi-Fi Direct モードに分けられます（詳細は [セクション 5](#) を参照してください）。

3.1.2.1.3.1. インフラストラクチャモードでインストールする

1. コンピューターをアクセスポイント（ワイヤレスルーター）に接続します。
2. プリンターをコンピューターに USB ケーブル経由により接続し、プリンターの電源を入れてください。
3. コンピューターの CD-ROM に添付のインストール CD を挿入してください：
 - ・Windows XP システム：自動的にインストール手続きが開始されます。
 - ・Windows 7/Vista/Server 2008 システム：「自動再生」インターフェイスが立ち上がりますので、「Setup.exe」をクリックしてインストール手続きを開始してください。。
 - ・Windows 8 システム：「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあられるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。

• Windows 10 システム：「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあられるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。

 **注：**・ コンピューターの種類によってはシステム環境により、CDの自動演奏ができないことがあります。 「コンピューター」のアイコンをダブルクリックして、「DVD RW ドライバー」を探してください。その後「DVD RW ドライバー」をクリックすると、インストール過程が開始されます。

4. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。
5. セットアップインターフェイスの下部にある「その他のセットアップ方法」をクリックしてアクセスします。
6. インストール言語及びプリンターモデルを選択してください。
7. 「新しいネットワークに接続しているプリンター」を選択し、「インストール」をクリックしてください。



8. 表示されたワイヤレス設定画面で、「はい、プリンターのワイヤレスネットワークを設定します」を選択します。ヒントに従って操作し、プリンターをワイヤレスネットワークに接続します（設定方法については、[セクション 5.1.1](#) をご参照ください）。



9. ワイヤレスネットワーク環境設定が完了した後、インストールソフトウェアは自動的にプリンターを検索します。検索プロセスは時間がかかる場合があります。

10. 接続するプリンターを選択して、「次へ」をクリックします。





注：・ご希望のプリンターが検出されたプリンターのリストに存在しない場合は、「更新」ボタンをクリックして再検索してください。

- ・プリンターの IP アドレスがプリンタードライバーがホスト ID によりインストールされ変更された場合、ドライバを再インストールすることなく直接印刷することもできます。ホスト ID によりプリンタードライバーをインストールする必要がある場合は、「ホスト ID による一覧よりのプリンターのインストール」オプションを確認してください。
- ・IP アドレスまたはホスト名を手動で追加する場合は、接続するプリンターの IP アドレスまたはホスト名を知る必要があります（印刷方法については[セクション 9.4](#) をご確認ください）。

11. ソフトウェアはドライバーを自動的にインストールしますが、インストールプロセスには時間がかかることがあります。お客様のコンピューター環境によって時間がかかる場合がございますが、しばらくお待ちください。

12. インストール後「ラスト ページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

3.1.2.1.3.2. Wi-Fi Direct モードでのインストール

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。

2. コンピューターをプリンターの Wi-Fi Direct ネットワークに接続します（設定方法については[セクション 5.2.2](#) を参照してください）。

3. コンピューターの CD-ROM に添付のインストール CD を挿入してください

- ・Windows XP システム：自動的にインストール手続きが開始されます。
- ・Windows 7/Vista/Server 2008 システム：「自動再生」インターフェイスが立ち上がりますので、「Setup.exe」をクリックしてインストール手続きを開始してください。。
- ・Windows 8 システム：「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。
- ・Windows 10/11 システム：「DVD RW ドライバー」がコンピューターデスクトップの右上の端にあらわれるので、ポップアップウィンドウのどこかをクリックすると、「自動再生」によりインストール過程が開始されます。



注: ・ コンピューターの種類によってはシステム環境により、CDの自動演奏ができないことがあります。 「コンピューター」のアイコンをダブルクリックして、「DVD RWドライバー」を探してください。その後「DVD RWドライバー」をクリックすると、インストール過程が開始されます。

4. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。
5. セットアップインターフェイスの下部にある「その他のセットアップ方法」をクリックしてアクセスします。
6. インストール言語及びプリンターモデルを選択してください。
7. 「新しいネットワークに接続しているプリンター」を選択し、「インストール」をクリックしてください。



8. 表示されたワイヤレス設定画面で、「いいえ、プリンターはすでにワイヤレスネットワークに接続されました」を選択して、「次へ」をクリックします。



PANTUM

このステップで、プリンターのワイヤレスネットワークを設定するかどうかを選択することができます。

- プリンターのワイヤレスネットワークを設定、または変更する必要がある場合は、USBケーブルを使用してプリンターに接続した後、「はい」をクリックしてください。
- プリンターのワイヤレスネットワークを設定する必要がない場合は、「いいえ、プリンターはすでにワイヤレスネットワークに接続されています」。

☐ はい、プリンターのワイヤレスネットワークを設定します。

☒ いいえ、プリンターはすでにワイヤレスネットワークに接続されています。

前へ 次へ 終了

9. インストールソフトウェアは自動的にプリンターを検索しますが、検索プロセスは時間がかかる場合があります。

10. 接続するプリンターを選択して、「次へ」をクリックします。



PANTUM

● 検出されたプリンター

プリンター名	IP アドレス	ホスト名
☒ XXX Series 0001	10.10.134.131	XXX-BB7AC7

☒ ホスト名のリストからプリンターをインストール

☐ IP アドレスまたはホスト名を手動で追加

前へ 次へ 終了



注: ・ご希望のプリンターが検出されたプリンターのリストに存在しない場合は、「更新」ボタンをクリックして再検索してください。

- ・プリンターの IP アドレスがプリンタードライバーがホスト ID によりインストールされ変更された場合、ドライバを再インストールすることなく直接印刷することもできます。ホスト ID によりプリンタードライバーをインストールする必要がある場合は、「ホスト ID による一覧よりのプリンターのインストール」オプションを確認してください。
- ・IP アドレスまたはホスト名を手動で追加する場合は、接続するプリンターの IP アドレスまたはホスト名を知る必要があります（印刷方法については[セクション 9.4](#) をご確認ください）。

11. ソフトウェアはドライバーを自動的にインストールしますが、インストールプロセスには時間がかかることがあります。お客様のコンピューター環境によって時間がかかる場合がございますが、しばらくお待ちください。

12. インストール後「ラスト ページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

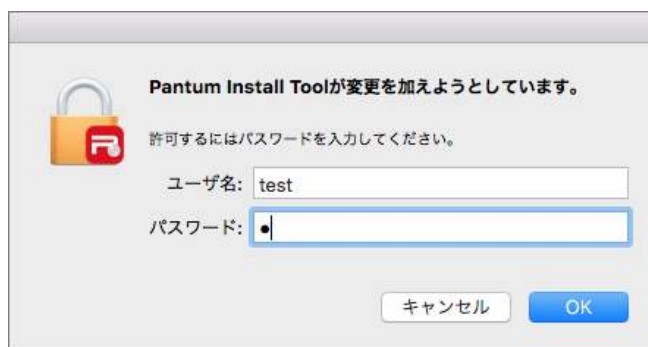
3.1.2.2. その他のセットアップ方法（macOS 用）

3.1.2.2.1. USB ケーブル経由のインストール

下記操作は macOS 10.14 を例にしています。ご使用のコンピューターの画面情報はオペレーティングシステムによって違う可能性があります。

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。
2. PC の CD-ROM に付属のセットアップ CD を挿入し、「Pantum XXX Series_Mac_Driver」-「Pantum Install Tool」をダブルクリックします。（Pantum XXX シリーズの XXX は、製品モデルを指します。）
3. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。

4. PC のパスワードを入力し、「OK」をクリックします。



5. セットアップインターフェイスの下部にある「その他のセットアップ方法」をクリックしてアクセスします。

6. 検索結果から USB プリンターを選択します。



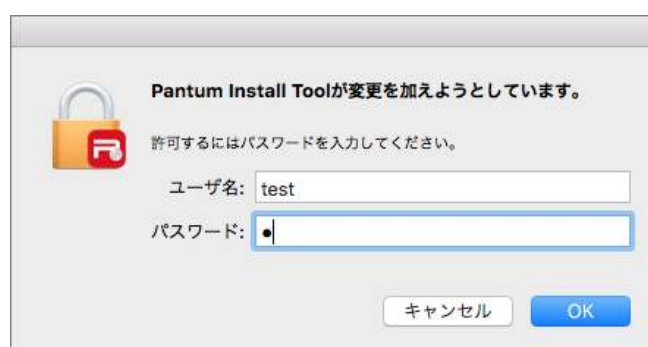
7. 右下の「インストール」をクリックします。

8. ソフトウェアはドライバーを自動的にインストールしますが、インストールプロセスには時間がかかることがあります。お客様のコンピューター環境によって時間がかかる場合がございますが、しばらくお待ちください。

9. インストール後「ラスト ページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

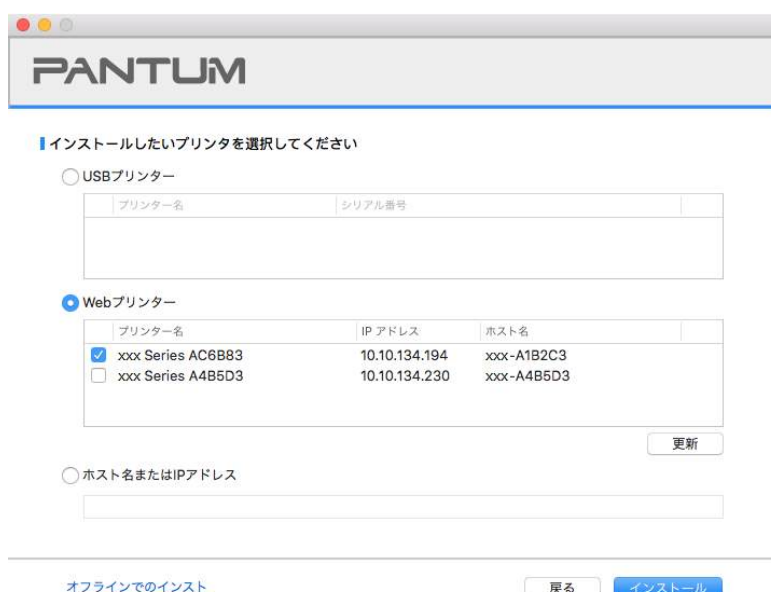
3.1.2.2. ネットワークプリンターとしてインストール

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。
2. PC をネットワークに接続します。
3. プリンターと PC が同じネットワークに接続されていることを確認します（ネットワークの設定方法については、[セクション 4](#) または [5](#) を参照してください）。
4. PC の CD-ROM に付属のセットアップ CD を挿入し、「Pantum XXX Series_Mac_Driver」-「Pantum Install Tool」をダブルクリックします。（Pantum XXX シリーズの XXX は、製品モデルを指します。）
5. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。
6. PC のパスワードを入力し、「OK」をクリックします。



7. セットアップインターフェイスの下部にある「その他のセットアップ方法」をクリックしてアクセスします。
8. 検索結果からネットワークプリンターを選択します。

9. 右下の「インストール」をクリックします。



インストールしたいプリンタを選択してください

☐ USBプリンター

プリンター名 シリアル番号

☒ Webプリンター

プリンター名	IP アドレス	ホスト名
☒ xxx Series AC6B83	10.10.134.194	xxx-A1B2C3
☐ xxx Series A4B5D3	10.10.134.230	xxx-A4B5D3

更新

☐ ホスト名またはIPアドレス

ホスト名またはIPアドレス

オフラインでのインストール

戻る インストール

 **注：**・ご希望のプリンターが検出されたプリンターのリストに存在しない場合は、「更新」ボタンをクリックして再検索してください。

・プリンターの IP アドレスがプリンタードライバーがホスト ID によりインストールされ変更された場合、ドライバを再インストールすることなく直接印刷することもできます。ホスト ID によりプリンタードライバーをインストールする必要がある場合は、「ホスト ID による一覧よりのプリンターのインストール」オプションを確認してください。

・IP アドレスまたはホスト名を手動で追加する場合は、接続するプリンターの IP アドレスまたはホスト名を知る必要があります（印刷方法については[セクション 9.4](#) をご確認ください）。

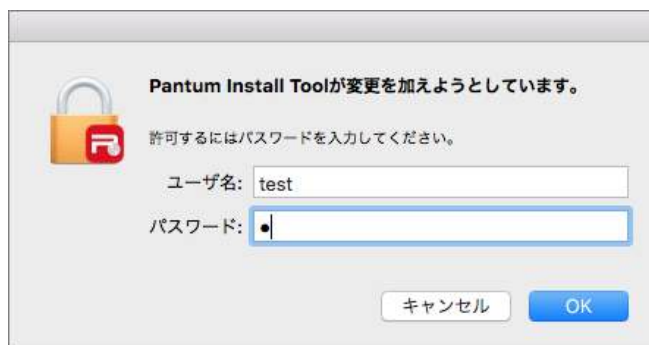
10. ソフトウェアはドライバーを自動的にインストールしますが、インストールプロセスには時間がかかることがあります。お客様のコンピューター環境によって時間がかかる場合がございますが、しばらくお待ちください。

11. インストール後「ラスト ページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

3.1.2.2.3. ホスト名または IP アドレスによるインストール

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。

2. PC をネットワークに接続します。
3. プリンターと PC が同じネットワークに接続されていることを確認します（ネットワークの設定方法については、[セクション 4](#) または [5](#) を参照してください）。
4. PC の CD-ROM に付属のセットアップ CD を挿入し、「Pantum XXX Series_Mac_Driver」-「Pantum Install Tool」をダブルクリックします。（Pantum XXX シリーズの XXX は、製品モデルを指します。）
5. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。
6. PC のパスワードを入力し、「OK」をクリックします。



7. セットアップインターフェイスの下部にある「その他のセットアップ方法」をクリックしてアクセスします。
8. ホスト名または IP アドレスを選択し、追加するプリンターのホスト名または IP アドレスを入力します。

9. 右下の「インストール」をクリックします。

インストールしたいプリンタを選択してください

☐ USBプリンター

プリンター名 シリアル番号

☐ Webプリンター

プリンター名 IP アドレス ホスト名

更新

☒ ホスト名またはIPアドレス

10.10.134.193

ホスト名やアドレスが有効かつ完全です。

オフラインでのインストール

戻る インストール

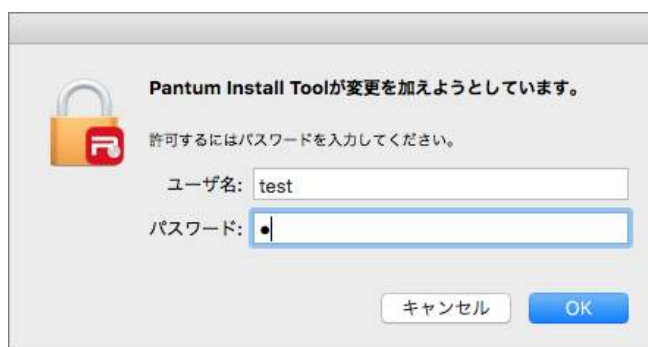
-  **注:** ・ ご希望のプリンターが検出されたプリンターのリストに存在しない場合は、「更新」ボタンをクリックして再検索してください。
- ・ プリンターの IP アドレスがプリンタードライバーがホスト ID によりインストールされ変更された場合、ドライバを再インストールすることなく直接印刷することもできます。ホスト ID によりプリンタードライバーをインストールする必要がある場合は、「ホスト ID による一覧よりのプリンターのインストール」オプションを確認してください。
- ・ IP アドレスまたはホスト名を手動で追加する場合は、接続するプリンターの IP アドレスまたはホスト名を知る必要があります（印刷方法については[セクション 9.4](#) をご確認ください）。

10. ソフトウェアはドライバーを自動的にインストールしますが、インストールプロセスには時間がかかることがあります。お客様のコンピューター環境によって時間がかかる場合がございますが、しばらくお待ちください。

11. インストール後「ラスト ページの印刷」ボタンをクリックします。プリンターのテストページ印刷が成功すれば、ドライバーを正しくインストールできたということになります。

3.1.2.2.4. オフラインインストール

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。
2. PC の CD-ROM に付属のセットアップ CD を挿入し、「Pantum XXX Series_Mac_Driver」-「Pantum Install Tool」をダブルクリックします。（Pantum XXX シリーズの XXX は、製品モデルを指します。）
3. エンドユーザー使用許諾契約書とプライバシーポリシーに含まれる条件を読み、同意の上、インターフェイスの右下隅にある[次へ]ボタンをクリックし、ドライバーインストールインターフェイスに入ってください。
4. PC のパスワードを入力し、「OK」をクリックします。



5. セットアップインターフェイスの下部にある「その他のセットアップ方法」をクリックしてアクセスします。
6. 左下にある「オフラインインストール」をクリックします。



7. ソフトウェアはドライバーを自動的にインストールしますが、インストールプロセスには時間がかかることがあります。お客様のコンピューター環境によって時間がかかる場合がございますが、しばらくお待ちください。

8. インストールが完了しました。ガイドや[セクション 3.1.2.2.4.1](#) を参照し、プリンターの追加を終了します。

3.1.2.2.4.1. macOS システムでのプリンターの追加

I. USB ケーブル経由によるプリンターを追加

1. USBケーブルを使用しプリンターとコンピューターを接続して、電源スイッチをオンにします。
2. コンピューターの「システム環境設定」－「プリンターとスキャナ」に入ります。
3.  ボタンをクリックして、「プリンターまたはスキャナを追加する」を選択します。
4. プリンターを選択して、表示された「使用」メニューの中で対応するプリンターモデルを選択します。
5. 「追加する」をクリックします。

II. 有線接続経由によるプリンターの追加

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。
2. コンピューターを有線ネットワークに接続します。
3. ネットワークケーブルをプリンターのネットワークインターフェースに接続して、プリンターがコンピューターと同じネットワークに接続させていることを確認します（ネットワークの設定方法については、[セクション4](#) をご参照ください）。
4. コンピューターの「システム環境設定」－「プリンターとスキャナ」に入ります。
5.  ボタンをクリックして、「プリンターまたはスキャナを追加する」を選択します。
6. プリンターを選択して、表示された「使用」メニューの中で対応するプリンターモデルを選択します。
7. 「追加する」をクリックします。

III. ワイヤレス接続経由によるプリンターの追加

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。
2. コンピューターとプリンターがワイヤレスネットワーク接続を確立したことを確保します。



注:・インフラストラクチャーモードである場合は、ワイヤレスネットワークプリンターをアクセスポイント（ワイヤレスルーター）に接続します。接続方法については、[セクション 5.1](#) をご参照ください。

・Wi-Fi Direct モードの場合は、無線クライアントを無線ネットワークプリンターに直接に接続します。接続方法については[セクション 5.2](#) を参照してください。

3. コンピューターの「システム環境設定」－「プリンターとスキャナ」に入ります。
4.  ボタンをクリックして、「プリンターまたはスキャナを追加する」を選択します。
5. プリンターを選択して、表示された「使用」メニューの中で対応するプリンターモデルを選択します。
6. 「追加する」をクリックします。

IV. AirPrint プリンターを追加する

1. プリンターとコンピューターの電源をオンにします。
2. コンピューターとプリンターが接続されていることを確保します（USBケーブル接続またはネットワーク接続）。
3. コンピューターの「システム環境設定」－「プリンターとスキャナ」に入ります。
4.  ボタンをクリックして、「プリンターまたはスキャナを追加する」を選択します。
5. プリンターを選択して、「使用」選択肢の中で、「Secure AirPrint」（データ暗号化）またはAirPrint（暗号化しない）を選択します。
6. 「追加する」をクリックします。



注:・USB ケーブルを使用しプリンターとコンピューターを接続して、システムは自動的に AirPrint プリンターを識別し追加します。

・ネットワーク接続方式の AirPrint プリンターを追加する場合は、接続の USB ケーブルを外してから プリンターを追加します。

・AirPrint プリンターを名付ける時、「AirPrint」を名前の最後に付けます。

3.2. ドライバーのアンインストール

3.2.1. ドライバーをアンインストールする方法（Windows 用）

下記操作は Windows 7 を例にしています。ご使用のコンピューターの画面情報はオペレーティングシステムによって違う可能性があります。

1. コンピューターの「スタート」メニューをクリックして、「すべてのアプリ」をクリックします。
2. 「Pantum」をクリックして、それから「Pantum XXX Series」をクリックします。（Pantum XXX Series の「XXX」は製品モデルを意味しています。）
3. 「アンインストール」をクリックして、アンインストール画面の説明に従い、ドライバーソフトウェアを削除します。
4. ドライバーのアンインストールが完成した後、コンピューターを再起動します。

3.2.2. ドライバーをアンインストールする方法（macOS 用）

下記操作は macOS 10.14 を例にしています。ご使用のコンピューターの画面情報はオペレーティングシステムによって違う可能性があります。

1. コンピューターの Finder メニュー欄の「移動」－「アプリケーション」－「Pantum」－「Utilities」－「Pantum Un-install Tool」をクリックします。
2. ポップアップのアンインストールウィンドウで指示に従って、ドライバを削除します。
3. アンインストールが完了しました。

4. 有線ネットワークの設定（有線ネットワークモデルに適用）

プリンターが有線ネットワーク対応の場合は、プリンターをネットワークに接続して有線ネットワークモードで印刷するようにできます。

4.1. IP アドレスの設定

プリンターの IP アドレスは DHCP 機能により自動的に取得することもできますし、手動で設定することもできます。

4.1.1. 自動設定

本プリンターでは、DHCP 自動設定機能がデフォルトで有効になっています。

1. ネットワーク ケーブルを使ってプリンターをネットワークに接続し、開始準備作業を完了します。
2. プリンターは、サーバーによって割り当てられた IP アドレスを自動的に取得します。ネットワーク環境の影響で IP アドレスを取得するのに数分間かかる場合があります。

「ネットワーク設定ページ」を印刷してプリンターの IP アドレスを確認するか（印刷方法については [9.4 章](#)を参照）、プリンターの液晶パネルで確認することができます（表示方法については [9.3 章](#)を参照）。IP アドレスが表示されていない場合は、ネットワーク環境を確認し、数分間待ってからやり直してください。



注：・DHCP サーバーが IP アドレスの自動割り当てに失敗した場合、プリンターは自動的に割り当てられたリンクローカルアドレス（169.254.xxx.xxx）を取得します。

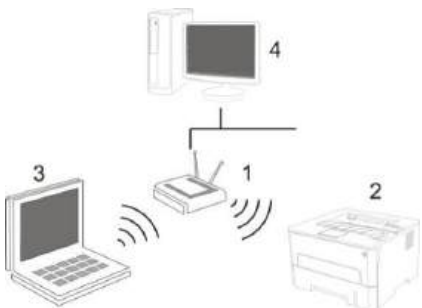
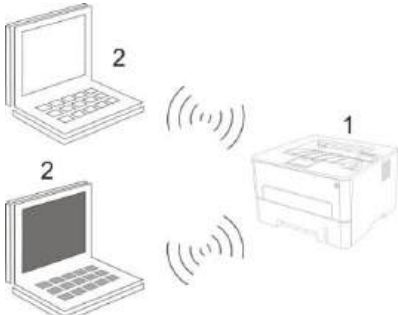
4.1.2. 手動設定

プリンターのコントロールパネルから手動で IP アドレスを設定する方法の詳細については [9.2 章](#)を参照してください。

Web サーバからプリンターの IP アドレスを設定する方法の詳細については [6.2.1 章](#)を参照してください。

5. ワイヤレスネットワーク設定（Wi-Fi モデルに適用します）

無線ネットワーク接続の種類は、基本構造モードとWi-Fiダイレクトモードです。無線ネットワークの設定に問題がある場合は、[第5.3章](#)「無線ネットワークの設定に関するよくある質問」を参照してください。

	インフラストラクチャモード：ワイヤレスルーターを介してワイヤレスデバイスに接続します 1. アクセスポイント（ワイヤレスルーター） 2. ワイヤレスネットワークプリンター 3. ワイヤレスネットワークを介してアクセスポイントに接続しているコンピューター 4. ネットワークケーブルを介してアクセスポイントに接続しているコンピューター
	Wi-Fi ダイレクトモード：無線クライアントが Wi-Fi 機能付きのプリンターに接続します 1. ワイヤレスネットワークプリンター 2. 無線クライアントが無線ネットワークプリンターに直接に接続している

5.1. インフラストラクチャモード

アクセスポイント（ワイヤレスルーター）を介して、コンピューターとプリンターを接続することができます。アクセスポイント（ワイヤレスルーター）の接続方式はワイヤレスネットワーク設定ツールとWi-Fi Protected Setup（WPS）設定の2種類に分けます。

重要：ワイヤレスネットワークの設定を行う前に、ご使用のアクセスポイント（ワイヤレスルーター）のSSIDとパスワードを知らなければなりません。これはワイヤレスネットワークを設定する時に必要です。分からない場合は、ネットワークの管理者またはアクセスポイント（ワイヤレスル

ーター) のメーカーにお問い合わせください。

5.1.1. ワイヤレスネットワーク設定ツール

ご使用のコンピューターはすでにドライバーソフトウェアをインストールし、ワイヤレスネットワークに接続したことがあるが、ワイヤレスネットワークが変わった場合は、ワイヤレスネットワーク設定ツールによって設定し直すことができます。

5.1.1.1. 前期準備事項

1. アクセスポイント (ワイヤレスルーター)。
2. ネットワークに接続されているコンピューター。
3. ワイヤレスネットワーク機能を有するプリンター。

5.1.1.2. ワイヤレスネットワーク設定ツールの設定方法

1. コンピューターでのワイヤレスネットワーク設定ツールを起動します。

1) **Windows**システム: コンピューターの「スタート」メニュー→「すべてのアプリ」→「Pantum」→「製品名」→「ワイヤレスネットワーク設定ツール」をクリックします。

2) **macOS** システム: コンピューターのFinderメニュー欄の「移動」→「アプリケーション」→「Pantum」→「Utilities」→「Wireless Network Configuration Tool」をクリックします。

2. USBケーブルを使用して、接続し設定します。

下記画面で、「はい、インストール用のUSBケーブルを持っています」を選択して、「次へ」をクリックします。



2.1 コンピューターはすでにワイヤレスネットワークに接続されました。

1) ワイヤレスネットワーク設定ツールはデフォルトでこのコンピューターが接続しているワイヤレスネットワークを選択します。画面のヒントに従って設定を完成してください。



PANTUM

ご使用のコンピュータへのワイヤレスネットワーク設定、またはワイヤレスアクセスポイントを検索できました。

サービスセット識別子を検索できました (ワイヤレスアクセスポイント/ワイヤレスルータ名) :

SSID: Test-AP9

この設定を使用してワイヤレスネットワークに接続しますか?

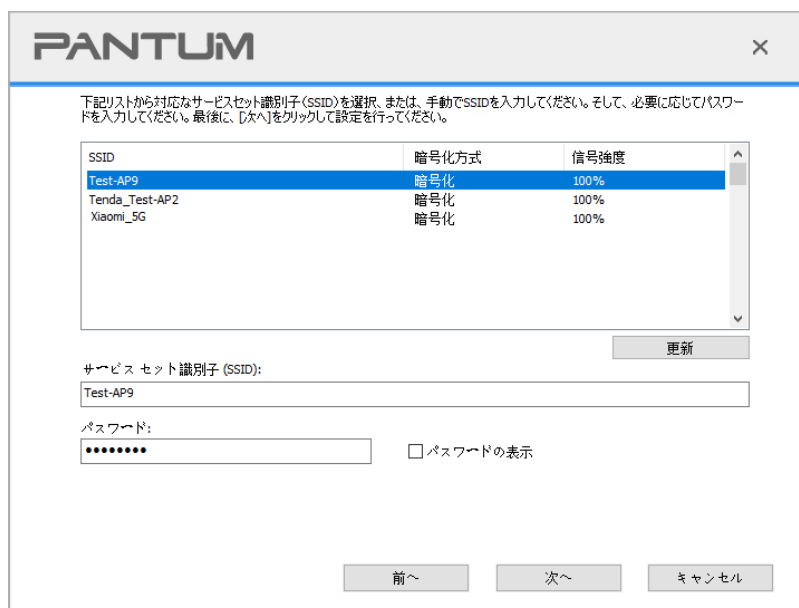
☒ はい

☐ いいえ

前へ 次へ キャンセル

 **注:** ・ ご選択の SSID はコンピューターが接続しているアクセスポイント (ワイヤレスルータ) の SSID と一致すべきです。

2) 他のワイヤレスネットワークに接続したい場合は、「キャンセル」を選択して、他のワイヤレスネットワークを設定してください。画面のヒントに従って設定を完成してください。



PANTUM

下記リストから対応なサービスセット識別子 (SSID) を選択、または、手動で SSID を入力してください。そして、必要に応じてパスワードを入力してください。最後に、[次へ] をクリックして設定を行ってください。

SSID	暗号化方式	信号強度
Test-AP9	暗号化	100%
Tenda_Test-AP2	暗号化	100%
Xiaomi_5G	暗号化	100%

更新

サービスセット識別子 (SSID): Test-AP9

パスワード: ☐ パスワードの表示

前へ 次へ キャンセル



注: ・ デフォルトでは「パスワードの表示」オプションにチェックが入っていません。チェックが入っている場合は、入力したパスワードが表示されます。

- ・ 一部のモデルでは暗号化方式に自動的に一致するため、手動で選択する必要はありません。

2.2 コンピューターはワイヤレスネットワークに接続されていません。

下記画面で、アクセスポイント（ワイヤレスルーター）のSSID（SSIDは大小文字を区別する）とパスワードを入力して、画面のヒントに従って設定を完成します。

PANTUM

1. ネットワーク名および暗号化方式を確認するには、「ワイヤレスネットワーク情報ページを印刷」をクリックしてください。ネットワーク名および暗号化方式がすでにわかっている場合は、この手順をスキップしてください。

ワイヤレス ネットワーク情報ページの印刷

2. ワイヤレスネットワークのユーザ名とパスワードを入力してください。

サービス セット 識別子 (SSID):

パスワード:

☐ パスワードの表示

前へ 次へ キャンセル



注: ・ アクセスポイント（ワイヤレスルーター）のSSIDが分からない場合は、[ワイヤレスネットワーク情報ページの印刷]をクリックして、アクセスポイント（ワイヤレスルーター）のSSIDをご確認ください。

- ・ ワイヤレスネットワーク設定が完成した後、プリンターが正常に動作しない場合は、ドライバソフトウェアをインストールし直して下さい。

3. WPS 接続を使用します。

下記画面で、「いいえ、インストール用の USB ケーブルを持っていません」を選択して、「次へ」をクリックします。



1) WPS 方式を使用して、下記手順を実行して、プリンターにて無線ネットワークをオンにします。

(WPS 設定の詳細については、セクション [第 5.1.2 章](#) をご参照ください)



2) プリンター上の Wi-Fi ランプの状態により、プリンターの接続が成功であるかどうかを判断できます。設定が失敗した場合は、「前へ」をクリックして、もう一度設定してください。設定が成功した場合は、「終了」ボタンをクリックして、設定を完成してください。



 **注：**・ワイヤレスネットワーク設定が完成した後、プリンターが正常に動作しない場合は、ドライバソフトウェアをインストールし直して下さい。

5.1.2. Wi-Fi Protected Setup (WPS) 設定

アクセスポイント（ワイヤレスルーター）がWi-Fi Protected Setup (WPS) をサポートしている場合は、プリンターコントロールパネル上の「Wi-Fi」ボタンとアクセスポイント（ワイヤレスルーター）上のWPSボタンをそれぞれ押して、プリンターをワイヤレスネットワークに接続することができます。

5.1.2.1. 前期準備事項

1. アクセスポイント（ワイヤレスルーター）がWi-Fi Protected Setup (WPS) をサポートしている。
2. ワイヤレスネットワーク機能を有するプリンター。

5.1.2.2. Wi-Fi Protected Setup (WPS) 設定方法

1. プリンターとアクセスポイント（ワイヤレスルーター）の電源スイッチをオンにします。
2. プリンターが準備完了モードであることを確保します。



注:・プリンターがスリープモードである場合は、コントロールパネル上の任意のボタンを押せば、プリンターは復帰します。

3. プリンターコントロールパネル上の「Wi-Fi ボタン」を、プリンターの Wi-Fi ランプが青く点滅するまで、2 秒以上押します。
4. 2 分以内にアクセスポイント（ワイヤレスルーター）上の「WPS ボタン」を押す必要があります。
5. アクセスポイント（ワイヤレスルーター）とプリンターがワイヤレスネットワーク接続をしている時、プリンターの Wi-Fi ランプが青く点滅します。接続が成功した後、プリンターの Wi-Fi ランプが青く点灯します。

2 分以内に接続を確立できない場合は、プリンターは準備完了モードに戻り、Wi-Fi ランプがオフし、Wi-Fi Protected Setup (WPS) 接続が失敗します。接続し直す必要がある場合は、前記手順 3-4 を繰り返してください。



注:・Wi-Fi 接続を解除および切断する方法については、[第 1.5 章](#)を参照してください。

- ・Wi-Fi Protected Setup (WPS) 接続が成功した後、ワイヤレスネットワーク方式でプリントしたい場合は、ドライバーソフトウェアをインストールしてください。

5.1.3. 接続している Wi-Fi ネットワークの閉じる方法

上記手順でインフラストラクチャーモードから無線ネットワークに接続してください。接続された場合、コントロールパネルの Wi-Fi ライトが点灯します。Wi-Fi ネットワークを切断するにはこのボタンを 2 秒以上長押ししてください（Wi-Fi ライトが消灯します）。

5.2. Wi-Fi ダイレクトモード

アクセスポイント（無線ルーター）を使用せずに、無線クライアント（無線ネットワーク機能を搭載したコンピューター、モバイルデバイスを含む）を無線ネットワークプリンターに接続できます。

5.2.1. 前期準備事項

1. Wi-Fi ダイレクト機能付きのプリンター。
2. 無線クライアント（無線ネットワーク機能を備えたコンピューター、モバイルデバイスを含む）。

5.2.2. Wi-Fi ダイレクト接続

プリンターのホットスポットに接続する前に、プリンターの Wi-Fi ホットスポット機能を最初に開く必要があります。開く方法は、プリントパネルの Wi-Fi キーを押すと、プリンターの Wi-Fi ホットスポット機能が開きます。

 **注:** ・ プリンターパネルの Wi-Fi キーを押すと、プリンターは自動的にモバイルデバイスの Wi-Fi 接続用の"モバイルデバイス Wi-Fi 接続ウィザードページ"を印刷します。

5.2.2.1. Wi-Fi Direct 機能をサポートする無線クライアントの接続方法

Wi-Fiダイレクト接続に、Wi-Fi Direct機能をサポートしているモバイルデバイスを利用する必要があります。使用しているモバイルデバイスの違いにより、操作手順が異なる場合があります。

1. プリンターの電源をオンにします。
2. モバイルデバイスの電源を入れ、Wi-Fi接続画面を表示するために設定を選択してください。



3. 「詳細設定」を選択してから、詳細WLAN画面で「WLANダイレクト」を選択します。



4. 次にプリンターのSSIDを選択します。

5. パネルからWi-Fiダイレクト接続を開始するかどうかを確認するメッセージが表示されたら、「OK」キーを押して接続を確認します。

 **注:** ・ 自動接続モードの場合は、パネル確認なしで自動的に接続を開始します。

5.2.2.2. Wi-Fi ダイレクト機能をサポートしていない無線クライアントの接続方法（要接続パスワード）

1. プリンターの電源をオンにします。
2. SSID とパスワードを表示するには、プリンターのコントロールパネルの「メニューキー」 - 「ネットワーク情報」 - 「Wi-Fi Direct 情報」を押します。
3. 無線ネットワーク機能をサポートするコンピューターまたはモバイルデバイスの電源を入れます。 Wi-Fi ダイレクトの SSID を選択し、パスワードを入力して、接続します。

5.2.3. Wi-Fi ダイレクトを無効にする方法

1. プリンターの電源をオンにします。
2. プリンターのコントロールパネルで「メニュー」 - 「ネットワーク設定」 - 「Wi-Fi Direct」 - 「Off」を押して、Wi-Fi ダイレクトを無効にします。

5.3. ワイヤレスネットワーク設定でよくある問題

1. プリンターが見つからない

- ・ コンピューター、アクセスポイント（ワイヤレスルーター）またはプリンターの電源スイッチをオンにしたかどうか。
- ・ コンピューターとプリンターはUSB ケーブルによって接続されているかどうか。
- ・ プリンターはワイヤレスネットワーク接続をサポートしているかどうか。

2. ネットワークに接続されている時、SSID が見つからない

- ・ アクセスポイント（ワイヤレスルーター）の電源スイッチをオンにしたかどうかを確認してください。
- ・ ご希望のアクセスポイント（ワイヤレスルーター）の SSID を検索できませんでした。アクセスポイントの SSID を確認して、もう一度接続を試みてください。
- ・ アクセスポイント（ワイヤレスルーター）の設定が変わった度に、必ずプリンターのワイヤレスネットワークを再設定してください。

3. 接続に失敗しました

- ・ アクセスポイント（ワイヤレスルーター）とプリンターのセーフモードやパスワードが正確であるかどうかを確認してください。
- ・ プリンター周囲のワイヤレス受信をチェックしてください。ワイヤレスルーターがプリンターを遠く離れている、またはその間に障害物がある場合は、信号の受信に影響する可能性があります。
- ・ アクセスポイント（ワイヤレスルーター）とプリンターの電源を一度オフにし再起動した後、もう一度設定を行います。

4. ネットワークの中でプリンターを使用している時に問題が発生した場合は、下記の検査を行ってください：

- ・ ファイアウォールソフトによる封鎖で通信が遮断されているかどうかを確認します。コンピューターとプリンターが同じネットワークに接続されているのに検索できないのは、ファイアウォールソフトによる封鎖で通信が遮断されている可能性があります。ファイアウォールソフトのユーザーガイドを参照して、ファイアウォールを閉じ、改めてプリンターを検索してください。
- ・ プリンターの IP アドレスの割り当てが正確であるかどうかを確認します。プリンターのネット設定情報ページを印刷して、IP アドレスを確認することができます。

・プリンターおよびコンピューターが同一のネットワークに存在している際は次のステップを参考に確認してください。

1) 以下にある、「適切にコマンドする」を選択してください。

a. Windows 8/10 システム; スタートメニュー中の「検索」ボタンを選択して、「適切にコマンドする」と検索バーに入力し、その後キーボードの「Enter」を押してください。

b. Windows 7/Vista/Server 2008 システム: 「スタート」メニュー-「全プロセス」-「添付」-「適切にコマンドする」とクリックしてください。

2) ping 及びプリンターIP アドレスを立ち上がったウインドウに入力し、「Enter」ボタンを押してください。

例えば、ping XXX.XXX.XXX.XXX (「XXX.XXX.XXX.XXX」はプリンターIP アドレスです)

3) RTT がウインドウに表示されている場合は、プリンターとコンピューターが同一のネットワークに存在していることを意味します。RTT がウインドウに表示されていない場合は、[第 5 章](#)を参考にプリンターワイヤレスネットワーク環境を再設定してください。

 **注:** ・アクセスポイント (ワイヤレスルーター) の関連情報は、当該ユーザーガイドを参照、またはアクセスポイント (ワイヤレスルーター) のメーカーにお問い合わせください。

6. Web サーバ

Webサーバーを介してプリンターの設定を管理できます。

6.1. プリンターの組み込み Web サーバーにアクセスします

1. プリンターとコンピューターの電源を入れます。
2. プリンターをネットワークに接続して、コンピューターが接続されているネットワークにプリンターが接続されていることを確認します（ネットワーク設定方法については、[第4章](#)または[第5章](#)を参照してください）。
3. WebブラウザのアドレスバーにプリンターのIPアドレスを入力して、プリンターのWebサーバにアクセスします。

コントロールパネルからプリンターのIPアドレスを確認するか（[第9.3章](#)）を参照）、「ネットワーク設定ページ」を印刷してプリンターのIPアドレスを確認してください（[第9.4章](#)を参照してください）。

 **注:** • Windows ユーザーは Microsoft Internet Explorer 8.0（またはそれ以降のバージョン）または Firefox 1.0（またはそれ以降のバージョン）の使用をお勧めします。Mac ユーザーは Safari 4.0（またはそれ以降のバージョン）の使用をお勧めします。どの種類のブラウザを使用しても、JavaScript と Cookie が常に有効になっていることを確認してください。他のネットワークブラウザを使用している場合は、HTTP 1.0 および HTTP 1.1 との互換性が必要です。

• コンピューターがプリンターの Web サーバにアクセスできない場合は、コンピューターとプリンターが異なるネットワークに接続されている可能性があります。ネットワーク環境を調べるか、またはネットワーク管理者にお問い合わせください。

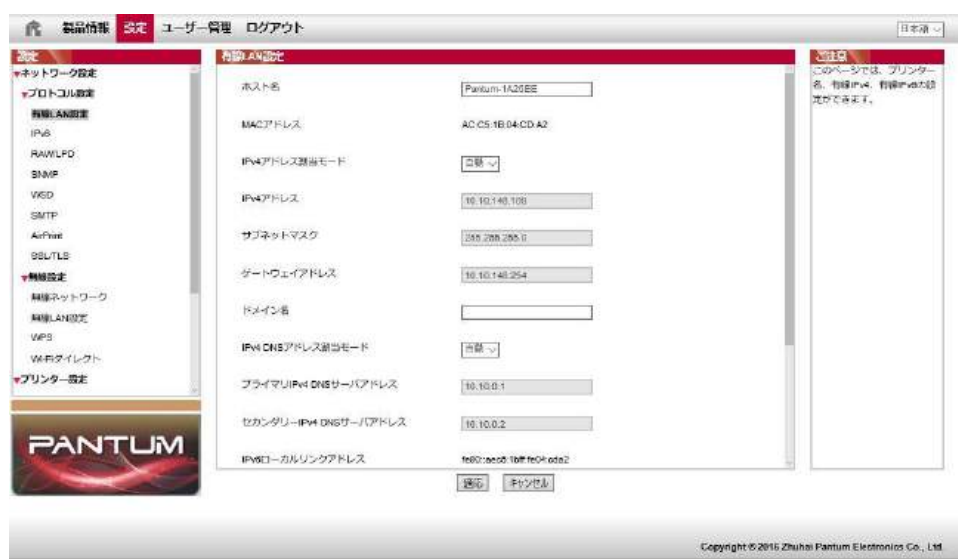
4. 「ログイン」オプションをクリックして、ユーザー名とパスワードを入力し（デフォルトのユーザー名は admin、初期パスワードは 000000）、「ログイン」をクリックします。

 **注:** • セキュリティ上の理由から、デフォルトのパスワードを変更することをお勧めします。パスワード変更は、「ユーザー管理」画面からできます。

6.2. Web サーバによるプリンターの管理

Web サーバーを使用してプリンターを管理できます。

1. 製品名、プリンターの状態、消耗品などの基本情報を参照できます。
2. プリンターでサポートされているネットワークプロトコルパラメーターの設定。
3. プリンターの無線ネットワーク接続の設定や無線ネットワークと Wi-Fi ダイレクト機能のオン/オフの設定。
4. メールサーバーとの設定で、電子メールによるプリンター状態の取得。



6.2.1. IP アドレス設定

IP アドレスを設定する前に、プリンターをネットワークに接続する必要があります。

1. 有線ネットワークモデルの場合は、LAN ケーブルを LAN ポートに接続して、プリンターを有線ネットワークに接続します。
2. 無線ネットワークモデルの場合は、無線ネットワーク設定ツールまたは Wi-Fi Protected Setup (WPS) を介して無線ネットワークに接続できます ([第 5.1.2 章](#)を参照してください)。

6.2.1.1. IPv4 設定

プリンターの IPv4 アドレスは DHCP 自動割り当てと手動設定に分かれており、DHCP 自動割り当て機能はデフォルトでオンになっています。また、プリンターの IPv4 アドレスを手動で固定 IPv4 アドレスに設定することもできます。

1. プリンターをネットワークに接続するために、プリンターの電源を入れてください。

2. プリンターの Web サーバにログインします（ログイン方法については[第 6.1 章](#)を参照してください）。
3. 「設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「プロトコル設定」 - 「有線 IP 設定」をクリックします。
4. IPv4 アドレス割り当てモードを「手動」に設定します。
5. 「IPv4 アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」を入力して、「適用」をクリックします。

6.2.1.2. IPv6 設定

1. プリンターをネットワークに接続するために、プリンターの電源を入れてください。
2. プリンターの Web サーバにログインします（ログイン方法については[第 6.1 章](#)を参照してください）。
3. 「設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「プロトコル設定」 - 「IPv6」をクリックします。
4. 「IPv6 プロトコルを有効にする」と「DHCPv6 を有効にする」（デフォルトでチェックされています）にチェックを入れてから、「適用」をクリックします。

ブラウザで表示されているウェブページをリフレッシュして、「有線 IP 設定」画面の「IPv6 ローカルリンクアドレス」と「ステートフルアドレス」を開いてください。



注： プリンターは、ネットワークの印刷と管理に次の IPv6 アドレスを使用しています。

- ・ IPv6 ローカルリンクアドレス：自分で設定したローカル IPv6 アドレス（FE80 から始まるアドレス）。
 - ・ ステートフルアドレス：DHCPv6 サーバが設定した IPv6 アドレス（ネットワーク内に DHCPv6 サーバが存在しない場合、「ステートフルアドレス」は設定できません）。
 - ・ ステートレスアドレス：ネットワークルーターが自動的に設定する IPv6 アドレス。
（[第 9.4 章](#)を参照し、「ネットワーク設定ページ」を印刷して、IPv6 アドレスを確認してください）。
-

6.2.2. SNMP プロトコルの設定

SNMP インターフェイスを使用して SNMP プロトコルを設定することで、プリンターのネットワーク情報セキュリティを向上させることができます。

1. プリンターをネットワークに接続するために、プリンターの電源を入れてください。
2. プリンターの Web サーバにログインします（ログイン方法については[第 6.1 章](#)を参照してください）。
3. 「設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「SNMP」の順にクリックします。
4. 必要に応じて関連する SNMP プロトコルを確認し、「適用」をクリックします。



注： SNMP プロトコルを使用すると、ネットワーク管理の効率が向上し、ネットワークノードから通知メッセージや警告イベントレポートを受信し、ネットワークの問題をタイムリーに検出して解決できます。

• SNMP v1/v2 プロトコルを有効にします：

①お使いのプリンターは安全でないネットワーク環境の危険にさらされている可能性があります。注意して使用してください！

• SNMP v1/v2 プロトコルを無効にします：

①ドライバのインストールに失敗したため、プリンターが正しく動作しない可能性があります。このプリンターの最新ドライバは、公式 Web サイトからダウンロードしてください。

②サードパーティ製ソフトウェアがプリンターの SNMP ステータス情報を取得できない可能性があります。注意して使用してください！

6.2.3. 無線設定

無線設定ページから無線ネットワーク、無線 IP 設定、Wi-Fi ダイレクト、WPS を設定できます。設定を実施する前に、プリンターWeb サーバにログインしてください（ログイン方法については、[第 6.1 章](#)を参照してください）。

6.2.3.1. 無線ネットワーク

1. 「設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「無線設定」 - 「無線ネットワーク」をクリックします。

1) 無線ネットワークを設定する必要がある場合は、検索リストでアクセスポイント（無線ルーター）の SSID をクリックし、パスワードを入力後に「適用」をクリックします。

6.2.3.2. 無線 IP 設定

プリンターの無線ネットワークがオンになっている場合にのみ、Web サーバーに無線 IP 設定が表示されます。

1. 「設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「無線設定」 - 「無線 IP 設定」をクリックします。

1) "DHCPv4 はデフォルトでチェックされています。IP アドレスを手動で設定する必要がある場合は、チェックマークを付けた DHCPv4 チェックボックスをオフにしてから、設定したい「IPv4 アドレス」、「サブネットマスク」、および「ゲートウェイアドレス」を入力して「適用」をクリックします。

6.2.3.3. WPS 設定

1. 「設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「無線設定」 - 「WPS」をクリックします。

1) ご希望の「WPS 起動モード」を選択し、「適用」をクリックしてページの指示に従って操作します。

6.2.3.4. Wi-Fi ダイレクト設定

1. 「設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「無線設定」 - 「Wi-Fi Direct」 をクリックします。

6.2.4. 本体機能に関する設定

本体機能に関する設定ページを介して、メールアドレスの連絡先の追加、メール通知の設定、スリープ時間の設定、および出荷時の設定に戻すことができます。

6.2.4.1. メール通知の設定

メール通知を設定すると、用紙切れなどの異常が発生したときに、指定したメールアドレスへメールが送信されます。メール通知を受信するためには、メール設定を正しく設定する必要があります。詳細な設定手順については、ネットワーク管理者に確認してください。メール通知を設定するにはプリンターのWebサーバにログインする必要があります（ログイン方法については、[第6.1章](#)を参照してください）。

一. SMTP クライアントの設定

1. 「設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「プロトコル設定」 - 「SMTP」 をクリックしてください。
2. SMTPページで、SMTPサーバーのアドレスを入力し、メールボックスのログイン名とパスワードを設定してから、「適用」 をクリックします。

二. 受信者アドレスの追加

1. 「設定」 - 「本体機能に関する設定」 - 「連絡先」 をクリックします。
2. 「追加」 をクリックして受信者のアドレスを入力して、「適用」 をクリックします。

三. メール通知の設定

1. 「設定」 - 「本体機能に関する設定」 - 「電子メール通知」 をクリックします。
2. 「」 ボタンをクリックして、ポップアップされた連絡先のリストに追加したい電子メールアドレスを選択します。

「アドレスX」（アドレス1 など）にチェックを入れて、追加したいメールアドレスを入力します。

3. 通知したいメールアドレスと通知内容をチェックしを入れて、「適用」 をクリックします。

6.2.4.2. スリープ時間設定

変更したい場合は、内蔵されている Web サーバを介して設定できます（ネットワーク接続を介してインストールされたプリンター）。

1. プリンターの Web サーバにログインします（ログイン方法については[第 6.1 章](#)を参照してください）。
2. 「設定」 - 「本体機能に関する設定」 - 「システム」をクリックします。
3. 設定したいスリープ時間を選択して、「適用」をクリックします。

6.2.5. プリンターの初期化（Web サーバー）

1. プリンターの Web サーバにログインします（ログイン方法については[第 6.1 章](#)を参照してください）。
2. 「ユーザー管理」を選択し、「ユーザー名」と「パスワード」を入力して、「出荷時の設定に戻す」をクリックすると、プリンターは自動的に再起動します。



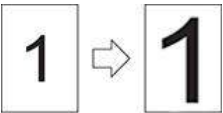
注：

- ・ プリンターを工場出荷状態に戻すと、管理者のユーザー名は「admin」に、ログインパスワードは「000000」にリセットされます。
- ・ プリンターのコントロールパネルのキーで出荷時の設定に戻すこともできます。[第 9.1.5.章](#)を参照してください。

7. 印刷

7.1. 印刷機能

[スタート]、[デバイスとプリンター] の順に選択し、該当するプリンターを選択し、右クリックして [印刷の基本設定] で印刷機能を設定できます。機能の一部には次のようなものがあります。

機能	略図
自動両面印刷	
部単位で印刷	
逆順で印刷	
1 枚に複数のページを印刷	
ポスター印刷(Windows オペレーティング システムのみ)	
拡大縮小印刷	
カスタム サイズ	

 **注:** ・ 上記説明は Windows 7 を例にしています。

- ・ マルチページで 2x2 ポスター印刷を選択すると、スター印刷機能を利用できます。
- ・ [印刷の基本設定] を開いて [ヘルプ] ボタンをクリックし、特定の機能についての説明を確認できます。ヘルプ ドキュメントを開く方法については、[第 7.9 章](#)を参照してください。

7.2. 印刷設定

印刷を送信する前に、次の2つの方法で印刷パラメーターを設定できます（用紙種類、用紙サイズ、給紙方法など）。

オペレーティングシステム	印刷設定の一時変更	デフォルト設定の変更
Windows 7	1. 「ドキュメント」メニュー-「印刷」-「プリンターの選択」-「プリンターのプロパティ」をクリックします（詳細な手順は、オペレーティングシステムによって変わります）。	1. 「スタート」メニュー-「コントロールパネル」-「デバイスとプリンター」をクリックします。 2. プリンターアイコンを右クリックして、「印刷設定」を選択してから設定を変更して保存します。
macOS	1. 「ドキュメント」メニュー-「印刷」をクリックします。 2. ポップアップされたウィンドウで設定を変更します。	1. 「ドキュメント」メニュー-「印刷」をクリックします。 2. ポップアップされたウィンドウで設定を変更して、ボタンをクリックしプリセットを保存します。（印刷毎に、事前にプリセットを選択するか、またはデフォルト設定に従って印刷します。）

 **注：**・ アプリから設定は、プリンター側設定よりも優先されます。

7.3. 印刷のキャンセル

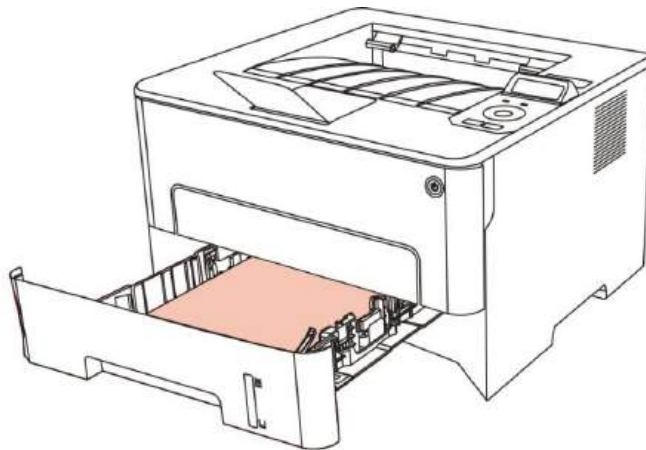
印刷中に現在の印刷ジョブをキャンセルすることができます。 LCD コントロールパネル付きのプリンターの場合、「キャンセル」を押すと、現在の印刷ジョブがキャンセルされます。LED コントロールパネル付きのプリンターの場合、「キャンセル」キーを 2 秒間以上押し続けると、現在の印刷ジョブがキャンセルされます。

7.4. 印刷モード

自動給紙トレイと手差しトレイから印刷できます。 初期状態は自動選択で、手差しトレイに用紙がある場合は手差しトレイが優先します。

7.4.1. 自動給紙トレイからの印刷

印刷する前に、印刷ジョブの印刷量と対応する用紙が自動給紙トレイにセットされ、手差しトレイに印刷用紙がないことを確認してください。

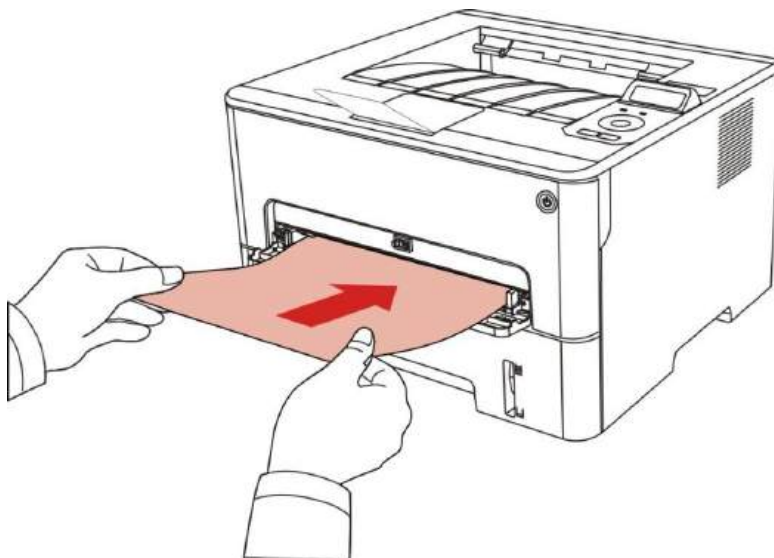


注: ・ 用紙をセットするときの注意事項については[第 2 章](#)を参照してください。

- ・ 自動給紙トレイから印刷する用紙の種類については、[第 2.1 章](#)を参照してください。
-

7.4.2. 手動給紙トレイからの印刷

手差しトレイに用紙をセットすると、プリンターは手差し給紙モードになります。



-
-  **注：**・手差し給紙モードとは、手差しトレイに用紙がセットされている場合には、手差しトレイが優先されることです。
- ・手差しトレイは封筒、OHP フィルムなどの特殊紙を使って印刷するために使用されることを想定しているため、用紙は一度に 1 枚しかセットできません。
 - ・手差しトレイで印刷できる用紙の種類については、[第 2 章](#)を参照してください。
-

7.5. 自動両面印刷

このプリンターは、普通紙による自動両面印刷が可能です。自動両面印刷で利用できる用紙サイズは以下です：A4、レター、リーガル、オフィシオ、フォリオ、16K。

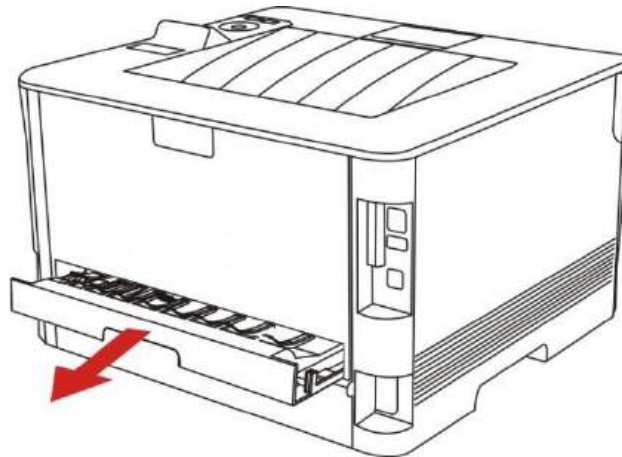
-
-  **注：**・自動両面印刷に適していない紙媒体がある場合は、自動両面印刷を試みるとプリンターが損傷する可能性があります。
- ・自動両面印刷はポスター印刷には対応していません。
 - ・自動給紙トレイから印刷できる用紙種類やサイズ等については、[第 2 章](#)を参照してください。
-

7.5.1. 両面印刷ユニットの設定

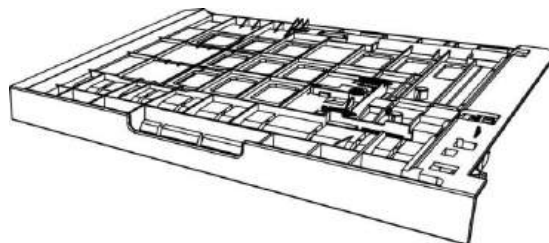
使用する用紙によって両面印刷ユニットの用紙サイズを設定できます。A4 と 16K 用紙の場合は、用紙ガイドを A4 の位置に調整します。レター、リーガル、フォリオ、オフィシオの場合は、用紙ガイドをレターの位置に調整します。

両面印刷ユニットの調整方法は以下の通りです。

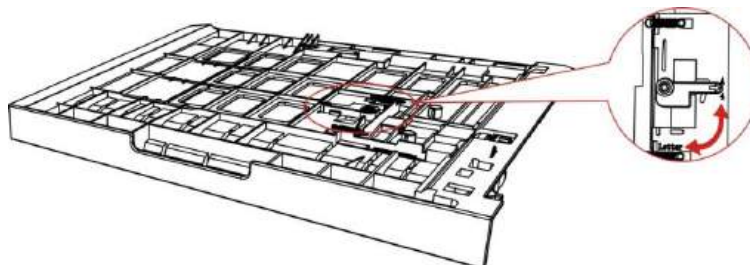
1. 両面印刷ユニットを引き出します。



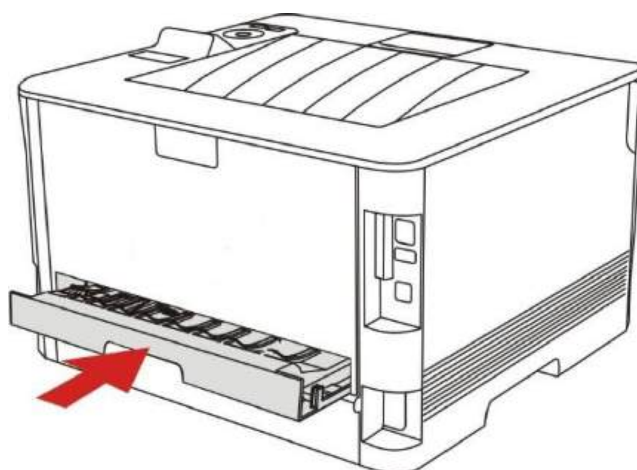
2. 両面印刷ユニットの裏面を上にしてします。



3. 用紙ガイドを A4 またはレターの位置に調整します。

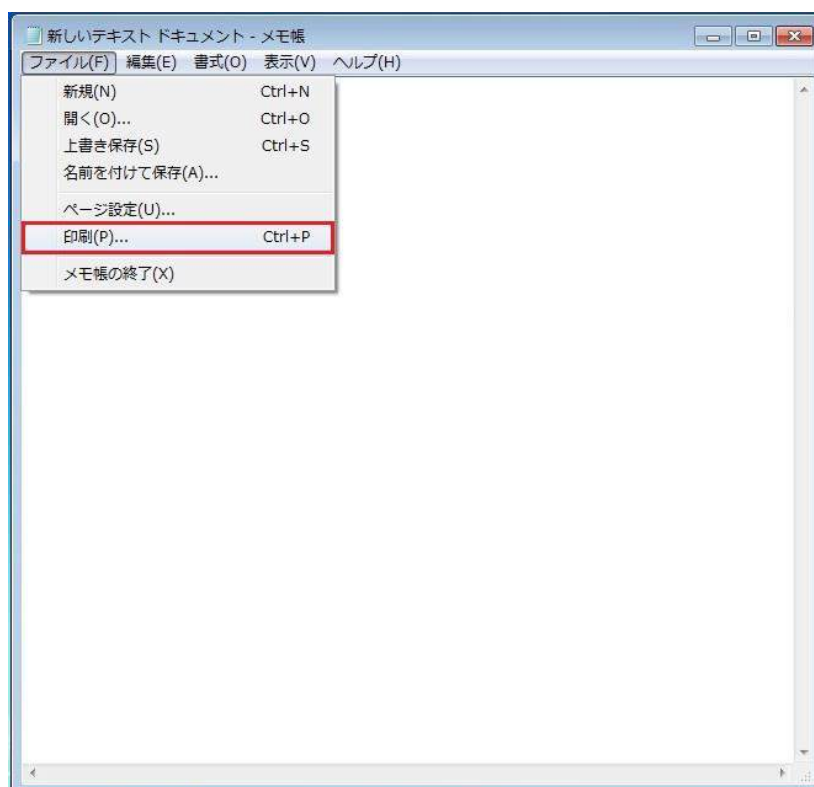


4. 両面印刷ユニットをプリンターに戻します。

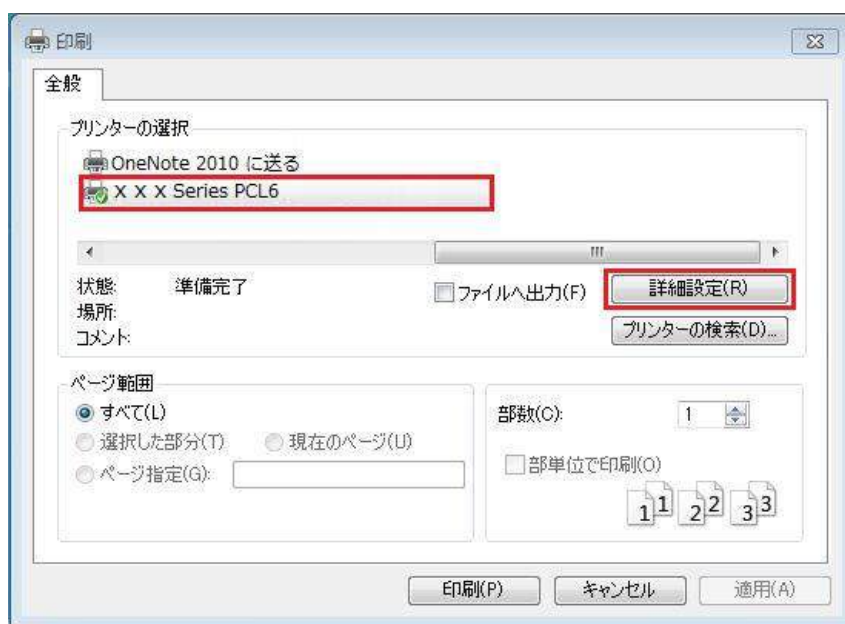


7.5.2. 自動両面印刷の印刷方法

1. アプリケーション（メモ帳など）から印刷したい印刷ジョブを開きます。
2. ファイルメニューから印刷を選択します。

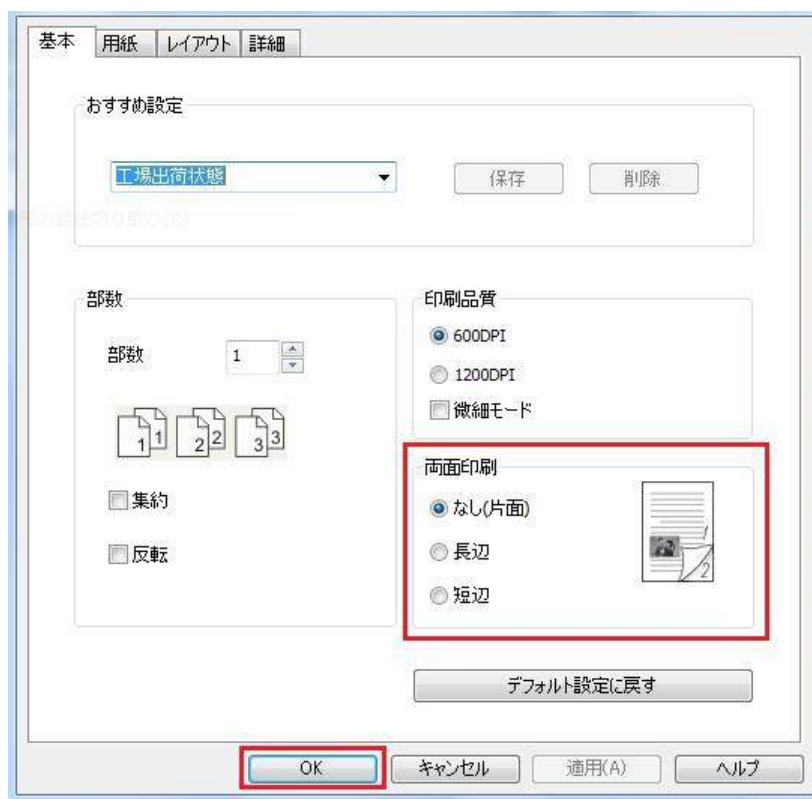


3. 対応機種のパリンターを選択します。

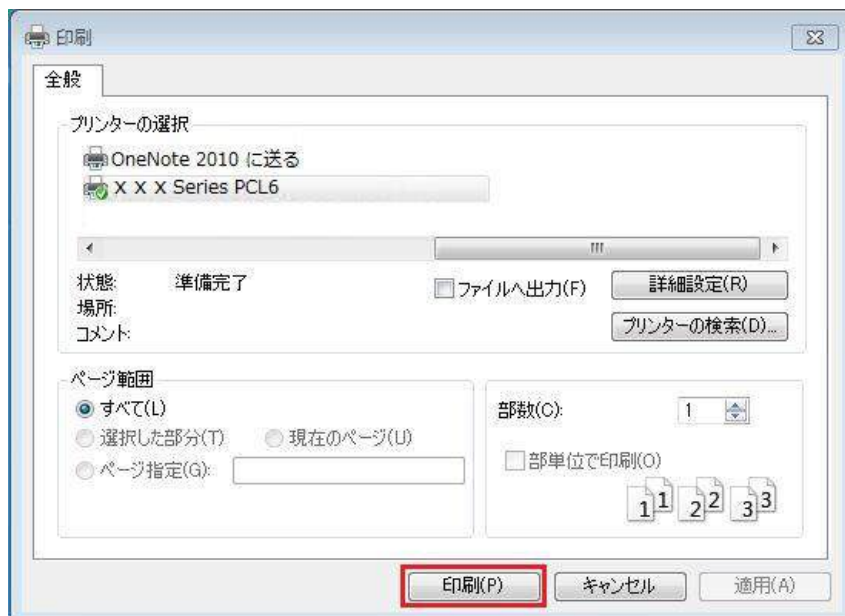


4. 印刷設定のために「設定」をクリックします。

5. 「基本」タブの「両面印刷」を選択してから、「長辺」または「短辺」を選択します。



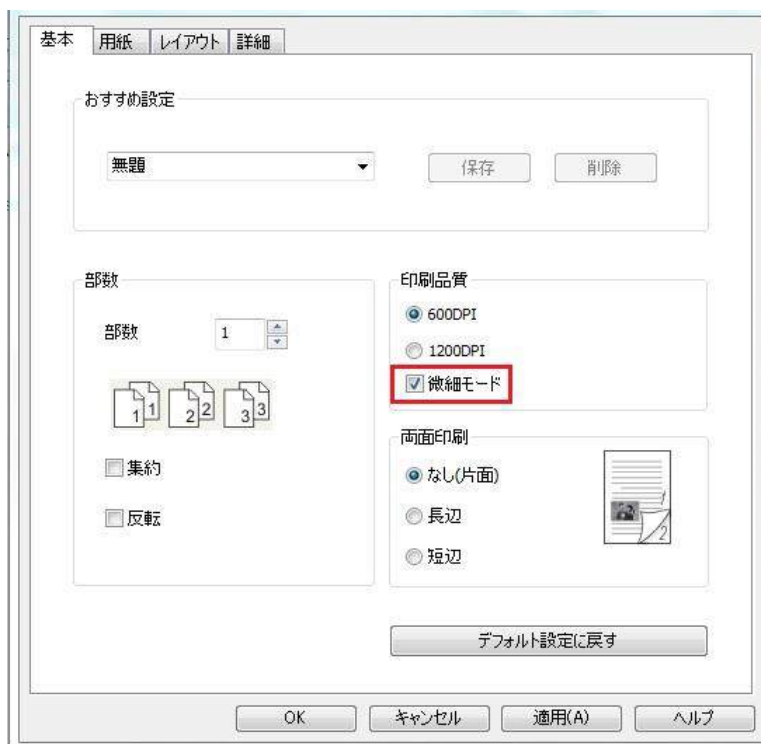
6. 印刷設定を完了するために「確認」をクリックしてください。「印刷」をクリックすると両面印刷がはじまります。



7.6. ファインモード印刷

ファインモードは、設計図や細線印刷に適しています。

プリンター設定の基本ページでファインモードを設定します。設定後はファインモードで印刷できます。



7.7. ミュート印刷

ミュート印刷が設定されている場合、印刷ノイズは減少しますが、印刷はある程度遅くなります。ミュート印刷の操作手順は次のとおりです（USB 接続でインストールされたプリンターに適用）

以下の操作では、Windows 7 を例にしています。コンピューターの画面に表示される情報は、オペレーティングシステムによって変わります。

1. 「スタートメニュー」 - 「コントロールパネル」 - 「デバイスとプリンター」を表示します。
2. プリンターを右クリックして、プルダウンメニューから「プリンターのプロパティ」を選択します。
3. 「補助設定」オプションに入ります。
4. 「ミュート印刷」をチェックして、「確定」をクリックして設定を終了します。



5. アプリの印刷を選択し、対応するモデルのプリンターを選択してから、必要に応じて印刷設定をします。
6. 「印刷」をクリックして、ミュート印刷を実行します。

 **注:** • LCD コントロールパネル付きプリンターは、コントロールパネル上のキーでミュート印刷を直接に設定できます。 [第 9.1.4 章](#)を参照してください。

7.8. 自動シャットダウン設定

「自動シャットダウン設定」で、プリンターの電源をオフにする時間を設定できます。

1. 「スタートメニュー」-「コントロールパネル」-「デバイスとプリンター」を表示します。
2. プリンターを右クリックして、プルダウンメニューから「プリンターのプロパティ」を選択します。
3. 「2次設定」オプションに入り、「自動シャットダウン設定」を設定してください。
4. 「OK」をクリックしてください。

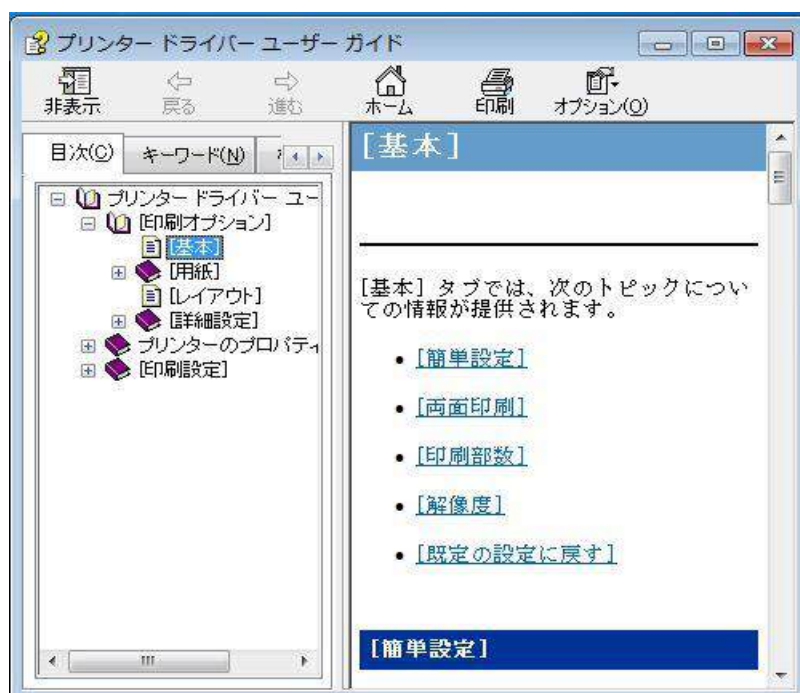
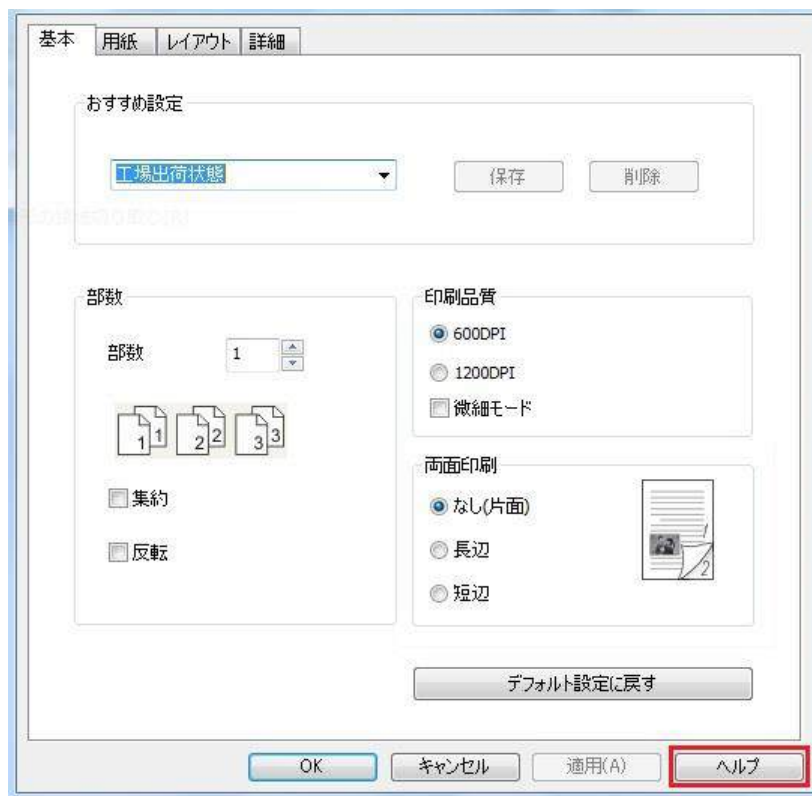


 **注:** •LCD コントロールパネル付きプリンターの場合、コントロールパネルキーから自動シャットダウン機能を設定することもできます。 [第 9.1.7 章](#)を参照してください。

• 国（または地域）によっては自動シャットダウン機能を使用できません。

7.9. ヘルプ ドキュメントを開くには

[印刷の基本設定] を開いて、[ヘルプ] ボタンをクリックします。(Windows オペレーティング システムのみ)ヘルプ ドキュメントには、印刷設定に関する情報が記載されているユーザーガイドが含まれています。



8. モバイル印刷

 **注:** ・ プリンターの機種によっては、一部の機能を使用できない場合があります。 ご質問があれば、カスタマーサービスまでお問い合わせください。

8.1. 「Pantum」 App

Pantum プリンタアプリを使用することによって、モバイル端末（携帯電話とタブレット）で印刷、スキャン、コピーとファックスの機能を実行できます。

8.1.1. サポートされるモバイル オペレーティング システム

「Pantum プリンタ」アプリは、Android 6.0-12.0、iOS 11.0-16.0 と鴻蒙システム 2.0-3.0 のシステムバージョンに対応しています。

8.1.2. Pantum アプリのダウンロード方法

Android 向けダウンロード方法:

1. Pantum アプリをダウンロードするには、公式 Web サイト <http://www.pantum.com> > サービス & サポート > ドライバダウンロード > プリンターモデル選択 > ダウンロードとインストールにアクセスしてください。
2. Google Play ストア > アプリケーション を使用して > Apps > Pantum Mobile Printing を検索してから > ダウンロードしてインストールすることができます。

iOS モバイルデバイス向けのダウンロード方法:

iOS デバイスの画面で、App Store アイコンをクリックして、検索画面の検索バーに「PANTUM」または「Pantum print」を入力し、検索してから、検索できた「Pantum print」App をダウンロードして、インストールします。

8.1.3. Pantum プリンタアプリの使用方法

8.1.3.1. プリンターを追加します

I. Wi-Fi ネットワーク設定を通じてプリンターを追加します

1. モバイル端末（デバイス）に Bluetooth をオンにしている、且つ、位置情報のアクセス権をオンにしたことを確認した後、Wi-Fi ネットワークにアクセスします。

 **注：**・iOS モバイル端末の場合、次のように Pantum プリンタ App の位置情報アクセス権を有効にします。「設定」>「Pantum プリンタアプリ」>「位置情報」をクリックしてから、「アプリ使用期間」を選択します。



2. プリンタの Wi-Fi ボタンを押して、モバイル端末（デバイス）の Wi-Fi 接続ガイドライン（手引き）を印刷します
3. 「Pantum プリンタ」アプリにアクセスします。「プリンタを追加します」ボタンをクリックして、画面の指示に従って操作します。



4. プリンターは正常に追加されました。



 **注：**・複数のプリンターが見つかった場合、「モバイル端末（デバイス） Wi-Fi 接続ガイド」を印刷してから、ホットスポット名に基づいて、接続するプリンターを選んでください。



II. ローカルエリアネットワーク (LAN) でプリンターを検索します

1. プリンターとモバイル端末（デバイス）が同じローカルエリアネットワーク (LAN)に接続されました。
2. 「Pantum プリンタ」アプリにアクセスします>「ローカルエリアネットワーク (LAN)で見つかったデバイス」画面における「接続」をクリックします >プリンターを選択します>正常に追加されました。



 **注:**・複数のプリンタが見つかった場合、「ネットワーク設定ページ」を印刷し、IP アドレスに基づいて所要のプリンターを選択してください。(プリンタの IP アドレスを取得する方法について、[セクション 9.4](#) を参照して「ネットワーク設定ページ」を印刷することができます)



III. 直接接続を通じてプリンタを追加します

1. 「個人センター」にアクセスし、「プリンタの Wi-Fi ホットスポットに直接接続する」を選択してから、画面の指示に従って操作します。



注: ・ プリンタの Wi-Fi ホットスポットに直接接続すると、モバイル端末（デバイス）の現在のネットワークが利用できなくなります。

8.1.3.2. プリンタの使用

アプリのホームページにアクセスしてから、必要に応じてさまざまな機能を選んで体験しましょう。





注：・プリンターの機能は、モデルによって異なる場合があります。特定の機能は、購入したプリンターによって異なります。

- ・印刷に失敗した場合、プリンターが接続されているワイヤレスネットワークと同じネットワークに、モバイル端末（デバイス）が接続されているかどうかを確認してください。
- ・モバイル端末（デバイス）がプリンターを検出できない場合、プリンターに電源が接続され、且つ、電源が入っていることを確認してください。

8.2. Mopria モバイル印刷

Mopria モバイル印刷を実行するには、Android デバイスに Mopria Print Service をインストールする必要があります。Mopria モバイル印刷から写真、メール、Web ページや文書を印刷できます。

8.2.1. Mopria モバイル印刷をサポートするオペレーティングシステムとアプリケーション

1. Mopria モバイル印刷は Android 4.4 以降のバージョンに適しています。
2. Mopria のモバイル印刷は Microsoft Office 1.01（16.0.4201.1006）以上のバージョン、Adobe Reader（V11.7 以上のバージョン）などアプリケーションでサポートされています。

Mopria 印刷をサポートするアプリケーションの詳細については、以下のサイトをご覧ください：

<https://mopria.org>。

8.2.2. Mopria Print Service のダウンロード方法

1. Google Play から Mopria Print Service をダウンロードして、Android デバイスにインストールします。
2. 中国のユーザーは、このアプリをダウンロードしてインストールするために、
<<https://app.mopria.org/MopriaPrintService>> をダウンロードしてください。

8.2.3. 前期準備事項

1. ワイヤレスネットワーク機能を有するプリンター。
2. Android モバイルデバイス。

8.2.4. Mopria モバイル印刷の使用方法

印刷する前に、Mopria Print Service を「オン」に設定してください。

1. Android モバイルデバイスのホーム画面で、「設定」をタップしてから、「印刷」を選択します。
2. 「Mopria Print Service」を「オン」に設定します。

Mopria モバイル印刷機能を使用するときは、他のすべてのプリントプラグインをシャットダウンしてください。

説明のために Adobe Reader を例にしますが、印刷手順はアプリケーションによって異なります。

1. プリンターをオンにします。
2. Androidモバイルデバイスがワイヤレスネットワーク プリンターに接続されているかご確認ください（接続方法については、[第5章](#)をご覧ください）。
3. Android端末のAdobe Readerで印刷したいファイルを開きます。
4. 「」をクリックします。
5. 「印刷」をタップします。
6. Pantumプリンターが選択されていることを確認してください。

他のプリンターを選択されている（プリンターを選択できなかった）場合は、プリンターのプルダウンメニューをタップしてPantumプリンターを選択してください。

7. 印刷枚数等を設定します。
8. 「印刷」をタップします。

 **注：**・印刷に失敗した場合は、Android 端末とプリンターが同一ワイヤレスネットワークに接続されているかどうかを確認してください。

・Android デバイスがプリンターを検出できない場合は、プリンターの電源が入っているかどうかを確認してください。

8.3. NFC ラベル

NFC機能により非接触データ通信が可能です。このラベルを使用すれば、携帯機器をプリンターにすぐに接続できます。

 **注：**・NFC 認証は、携帯機器の同封物の材料により、正常に作動しない可能性があります。

・ご使用の機種によっては、タッチ時間と距離が異なる場合があります。

8.3.1. 準備事項

1. Wi-Fi Direct付きのプリンター。
2. Android 5.0以降のモバイルデバイスは、NFC機能とWi-Fi Direct機能に対応しています。
3. 携帯機器に「PANTUM」アプリをインストールしてください。

8.3.2. NFC 機能での印刷方法

1. モバイルデバイスのNFCおよびWi-Fiダイレクト機能が有効になっているか、またプリンターのWi-Fi Direct機能が有効になっているかを確認します。（Wi-Fi Direct機能を有効にする方法については [第5.2.2章](#)を参照してください）。
2. モバイルデバイスのNFCアンテナ部で、プリンターのNFC識別部をタッチします（一般に、NFCアンテナ部はモバイルデバイスの背面にあります）。数秒後、プリンターアプリが起動します。

 **注：**・モバイルデバイスによっては、NFCアンテナが背面にないことがあります。タッチする前に、お使いのモバイルデバイスのNFCアンテナ位置を確認してください。

・モバイルデバイスに Pantum アプリがインストールされていない場合は、Pantum アプリのダウンロードリンクが自動的に表示されます。アプリをダウンロードしてインストールしてからもう一度お試しください。

3. 印刷したい内容を選択して、必要に応じて印刷設定をしてください。
4. 印刷をタップすると、プリンターが印刷を開始します。

8.4. AirPrint モバイル印刷

AirPrint 機能対応しているプリンターは AirPrint 印刷が可能です。プリンターが AirPrint 機能に対応しているかどうかを確認するには、プリンターの化粧箱に AirPrint マークがあるかどうかを確認してください。

8.4.1. AirPrint モバイル印刷対応 OS

iOS 7.0 以降対応。

8.4.2. 前期準備事項

1. ワイヤレスネットワーク機能を有するプリンター。
2. iOS モバイルデバイス。

8.4.3. AirPrint モバイル印刷の使用方法

説明のためにPDFを例にして説明しますが、アプリケーションによって印刷手順は異なります。

1. プリンターの電源をオンにします。
 2. iOSモバイルデバイスがワイヤレスネットワーク プリンターに接続されているかご確認ください（接続方法については、[第5章](#)をご覧ください）。
 3. iOSデバイスで印刷したいPDF形式のファイルを開きます。
 4. 「」をクリックします。
 5. 「印刷」をタップします。
 6. Pantumプリンターが選択されていることを確認してください。
- 他のプリンターを選択されている（プリンターを選択できなかった）場合は、プリンターのプルダウンメニューをタップしてPantumプリンターを選択してください。
7. 印刷枚数等を設定します。
 8. 「印刷」をタップします。

 **注:** ・ 印刷に失敗した場合は、iOS デバイスとプリンターが同じワイヤレスネットワークに接続されているかどうかを確認してください。

・ iOS デバイスがプリンターを検出できない場合は、プリンターの電源が入っているかを確認してください。

9. 一般設定

この章は共通設定の主な項目についての説明です。

9.1. システム設定

9.1.1. 言語設定

[言語設定] はコントロールパネルで表示する言語を選択するために使用されます。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 「OK」を押して、「システム設定」を選択します。



3. 下の図に示しているように、「OK」を押して言語を設定するための「言語設定」を選択します。



9.1.2. スリープ時間設定

スリープモードは、プリンターのエネルギー消費量を効率的に減らすことができます。「スリープ時間設定」はスリープモードに入る前のアイドル状態時に設定できます。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 「OK」を押して、「システム設定」を選択します。
3. 方向キー「▲」または「▼」を押して「スリープ時間設定」を選択して、「OK」を押してご希望のスリープ時間を設定します。



 **注:** ・スリープモード時に、いずれかのキーを押すか印刷ジョブを送信することで解除できます。

- ・ネットワークプリンターのスリープ時間は、Web サーバでも設定できます ([第 6.2.4.2 章](#) を参照してください)。
-

9.1.3. トナーセーブ

トナー消費量を減らし、印刷コストを減らすことができるトナーセーブモードを選択できます。

トナーセーブモードが「オン」のときは、印刷が薄くなります。トナーセーブモードはデフォルトで「オフ」です。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 「OK」を押して、「システム設定」を選択します。
3. 「▲」または「▼」を押して「トナーセーブ設定」を選択します。次に「OK」を押してトナーセーブモードを有効または無効にします。



9.1.4. ミュート印刷

低ノイズで低速印刷を実現するには、静音モードを設定してください。静音モードがオンのときは、印刷速度が遅くなります。このモードはデフォルトで「オフ」です。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 「OK」を押して、「システム設定」を選択します。
3. 方向キー「▲」または「▼」を押して「ミュート印刷」オプションを選択して、「OK」キーを押してこのモードをオンまたはオフにすることができます。



9.1.5. 出荷時の設定に戻す

「工場出荷状態に戻す」は、プリンターのデフォルト設定に戻すための機能です。工場出荷状態に戻すとプリンターは自動的に再起動します。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 「OK」を押して、「システム設定」を選択します。
3. 方向キーの「▲」または「▼」を押して「工場出荷状態に戻す」を選択して、「OK」を押します。



注： • Web サーバからもネットワークプリンターの設定を工場出荷状態にリセットできます（[第 6.2.5 章](#)を参照してください）。

• LED コントロールパネル付きのプリンターの場合は、電源ボタンを押してプリンターの電源を入れ、パネルの 2 つの緑色のステータスランプが同時に点滅し始めるまでキャンセル/継続ボタンを 2 秒間以上押し続けます。その後、ボタンを離して、プリンターが工場出荷状態に戻るのを待ちます。工場出荷状態にリセットされると自動的に再起動します。

9.1.6. クリーニングと調節用ページの印刷

「クリーニングと調節用のページ印刷」機能は、より良い印刷品質を得るために、トナー、紙粉および他の不純物を清掃する機能です。規定量の印刷後、プリンターは自動的にこの機能を起動し、クリーニングと調節用のページを印刷します。また、プリンターパネルの「クリーニングと調節」からも印刷できます。手順は次のとおりです。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 「OK」を押して、「システム設定」を選択します。
3. 「▲」または「▼」を押して「クリーニングと調節」を選択し「OK」を押すと、定着ユニットのクリーニングと調節を開始します。



注： ・LEDコントロールパネル付きのプリンターに対して、「キャンセル/継続」ボタンをダブルクリックして、定着器を清潔にします。

9.1.7. 自動シャットダウン設定

「自動シャットダウン設定」で、プリンターの電源オフ状態と電源オフになるまでの遅延時間を設定できます。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 「OK」を押して、「システム設定」を選択します。

3. 方向キー “▲”または“▼”を押して、「自動オフ設定」のオプションを選択します。「OK」を押してプリンターがオフになる条件やオフになるまでの遅延時間を設定します。



注： 自動オフ条件の設定：

- ・ 接続ポート無し状態でシャットダウンする（デフォルト設定）： ポート接続なし、Wi-Fi 機能オフ、プリンターがスタンバイ状態またはスリープモード。
- ・ アイドル状態でシャットダウンする： プリンターがスタンバイ状態またはスリープモード。
- ・ 自動オフの条件を満たした場合、プリンターは事前設定した時間にオフになります。
- ・ プリンターがオフ状態になった後、電力消費は 0.5W 以下になります。
- ・ 各国（または地域）は自動オフ設定をサポートしていません。

9.2. ネットワーク設定

ネットワーク設定でネットワークの状態を確認または設定できます。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 方向キー「▲」または「▼」を押して、「ネットワーク設定」オプションを選択します。「OK」を押すと「有線ネットワーク設定」、「無線ネットワーク設定」、「Wi-Fi Direct」が設定できます。

 **注：** ・IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定するには、方向キー「▲」を押すことで「0～9」の値が変更でき、方向キー「▼」を押すことで入力欄を左から右へ移動できますので、入力後に「OK」を押して設定を保存します。設定が終了したら、戻るを押して、前のメニューに戻ってください。



9.3. ネットワーク情報

ネットワーク情報でネットワークの状態を確認できます。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 方向キー「▲」または「▼」を押して「ネットワーク情報」を選択して、「OK」を押すと、「有線ネットワーク情報」、「無線ネットワーク情報」、「Wi-Fi Direct 情報」が表示されます。



9.4. 情報レポート印刷

コントロールパネル操作により情報レポートを印刷いただけます。このページをお読みいただくことで製品情報が分かりいただけ、製品の故障を分析理解するお手伝いをいたします。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 「情報レポート」を選択するには、「▲」または、「▼】を押してください。



3. 情報レポートを印刷するには「OK」を押してください。必要に応じた製品レポートを印刷いただけます。

印刷できる製品レポートは、デモページ、情報ページ、メニューマップ、ネットワーク設定ページ、Wi-Fiホットスポットリストページ、PCLフォントリストページ、PSフォントリストページです。



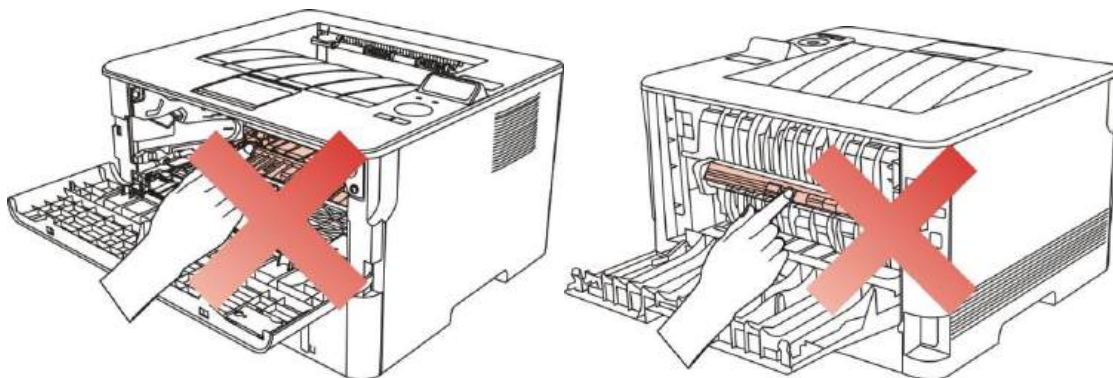
注： ・ 上記の製品レポートは実際にご使用になる製品レポートモデルとは異なる場合がございます。

10. 定期メンテナンス

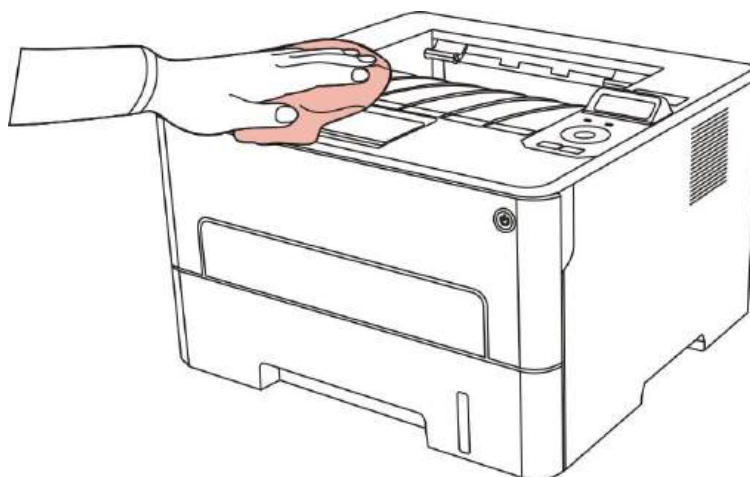
 **注：** ・ プリンターの外観は機種や機能の違いにより多少異なる場合があるため、概略図は参考用です。

10.1. プリンターのクリーニング

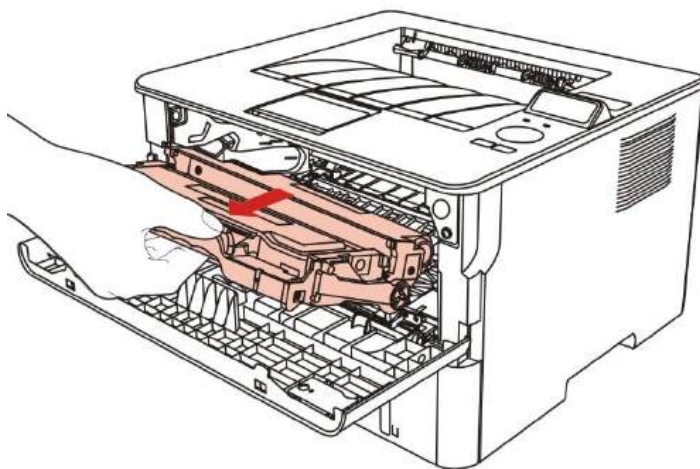
 **注：** ・ 中性洗剤を使用してください。
・ 使用後はプリンター内の一部が高温になります。火傷しないように温度が下がるまで高温に関する警告表示のある箇所に触れないで下さい。



1. 柔らかい布を使ってプリンターの外側をきれいに拭きます。

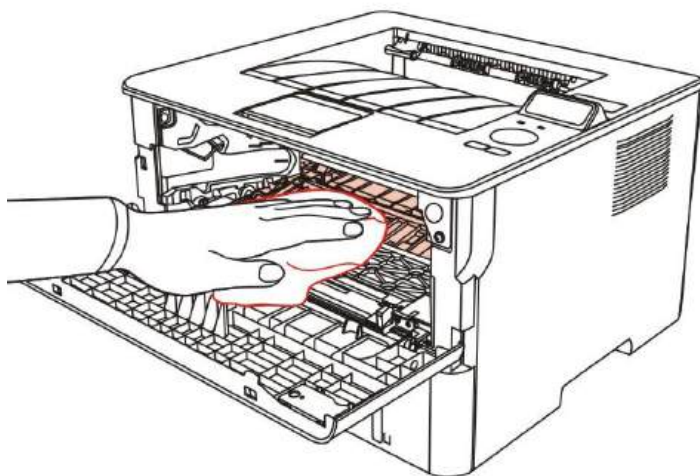


2. 前面カバーを開いて、トナーカートリッジをガイドレールに沿って取り出します。

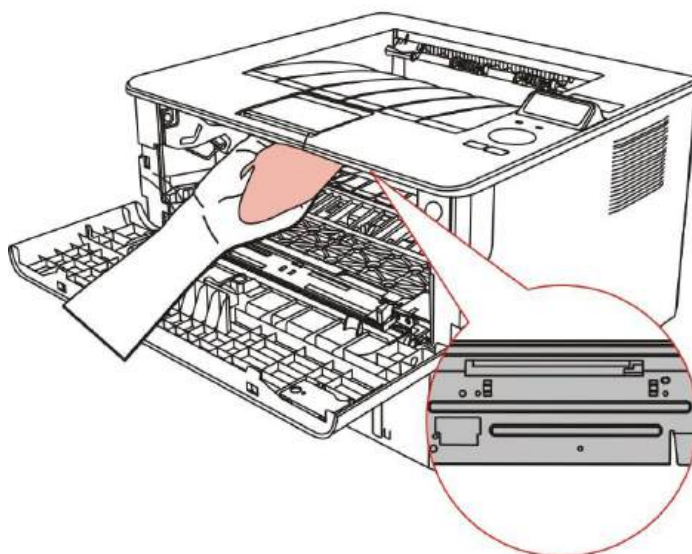


 **注:** ・ トナーカートリッジを取り出した際は、損傷防止や感光ドラムに光を直接当てないように保護用の袋の中に入れるか、厚い紙で覆ってください。

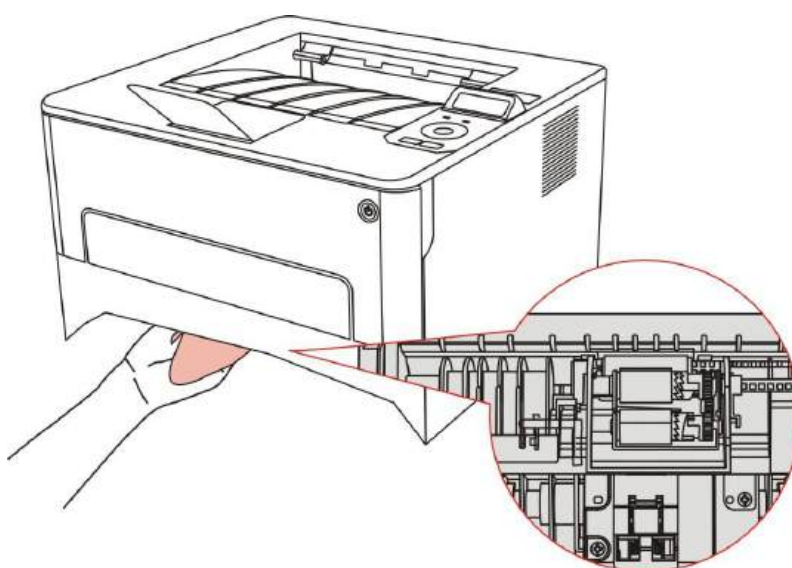
3. 図のように色がついていない部分を、乾いた柔らかい布でやさしく拭きます。



4. プリンターの LSU レンズを乾いた柔らかい布でやさしく拭きます。



5. 自動給紙トレイを開いて、乾いた柔らかい布で給紙ローラーをやさしく拭きます。



10.2. トナーカートリッジとドラムユニットのメンテナンス

10.2.1. トナーカートリッジとドラムユニットについて

1. トナーカートリッジの取扱とメンテナンス。

より良い印刷品質のため、純正トナーカートリッジをご使用ください。

トナーカートリッジを使用する際は、次の事項にご注意ください。

- ・ ご使用するまで、トナーカートリッジをパッケージから取り出さないでください。
- ・ 許可なくトナーカートリッジにトナーを補充しないでください。補充したことで生じる損害は、プリンターの保証範囲の対象外です。
- ・ トナーカートリッジは、涼しく乾燥した場所に置いてください。
- ・ トナーカートリッジ内部のトナーは可燃物です。火災の危険を避けるため、トナーカートリッジを火気のある場所に置かないでください。
- ・ 取り出しや分離の際にはトナー漏れにご注意してください。漏れたトナーが肌に触れたり、目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、万一気分が悪くなった場合はすぐに医師の診察を受けてください。
- ・ トナーカートリッジを保管する際は、子供の手の届かないところに保管してください。

2. トナーカートリッジの寿命

- ・ トナーカートリッジの交換時期は、印刷内容によって異なります。
- ・ LEDコントロールパネル付きプリンターの場合、トナーカートリッジインジケーターがオレンジ色に常時点灯した際は、トナーカートリッジが寿命を迎え、新しいトナーカートリッジに交換する必要があります。
- ・ LCDコントロールパネル付きプリンターの場合、トナーカートリッジインジケーターがオレンジ色に常時点灯、またはLCDディスプレイに「カートリッジ交換」と表示されている場合は、トナーカートリッジが寿命を迎え、新しいトナーカートリッジに交換する必要があります。

3. ドラムユニットの寿命

- ・ LEDコントロールパネル付きプリンターの場合、ドラムインジケーターが赤色に常時点灯した際は、ドラムが寿命を迎え、新しいドラムに交換する必要があります。
- ・ LCDコントロールパネル付きプリンターの場合、LCDディスプレイに「ドラムユニット交換」と表示された際は、ドラムが寿命を迎え、新しいドラムに交換する必要があります。

10.2.2. トナーカートリッジとドラムユニットの交換

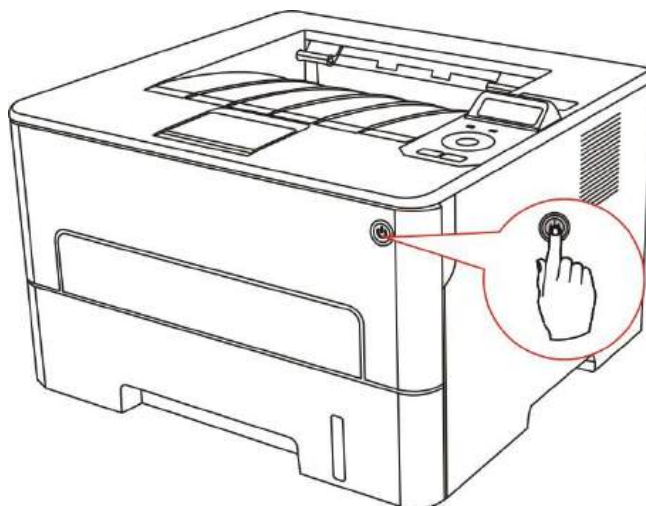


注： 注意：トナーカートリッジを交換する前に、次の事項に注意してください。

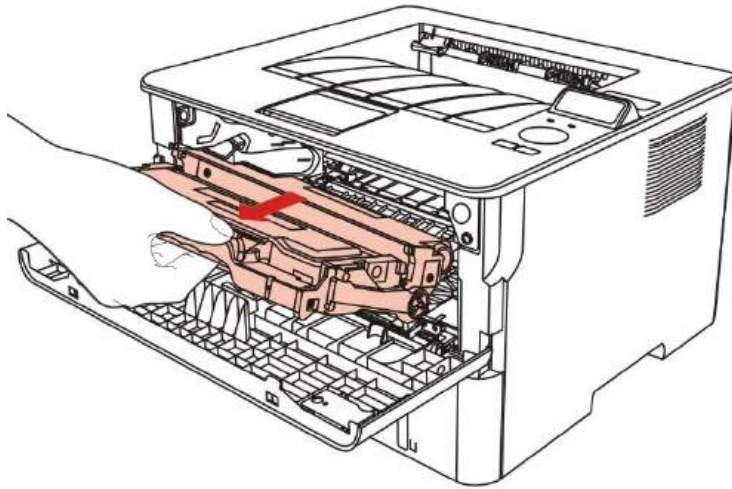
- ・ トナーカートリッジの表面にトナーが付着している場合があります。こぼれないようにトナーカートリッジを慎重に取り出してください。
- ・ トナーの飛散を防止するために、取り出したトナーカートリッジは紙の上に置いてください。
- ・ トナーカートリッジを取り付けるときは、傷を付けないようローラー表面に触れないでください。

トナーカートリッジの交換手順：

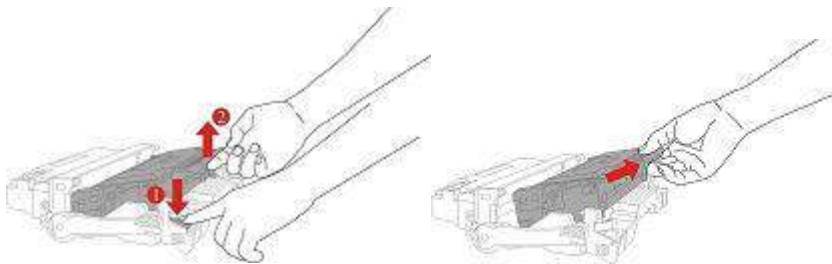
1. プリンターをオフにします。



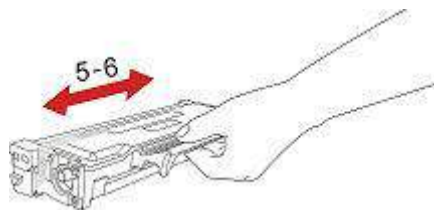
2. 前面カバーを開いて、トナーカートリッジをガイドレールに沿って取り出します。



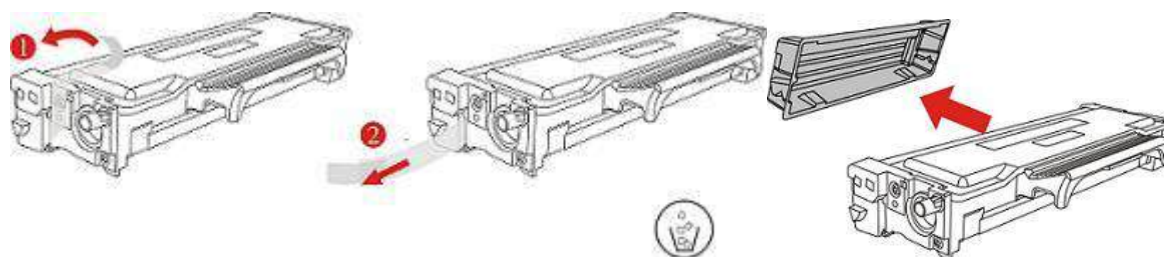
3. 左手でドラムの左側にある青いボタンを押し、同時に右手でトナーカートリッジのハンドルを持ち上げて、トナーカートリッジを取り出します。



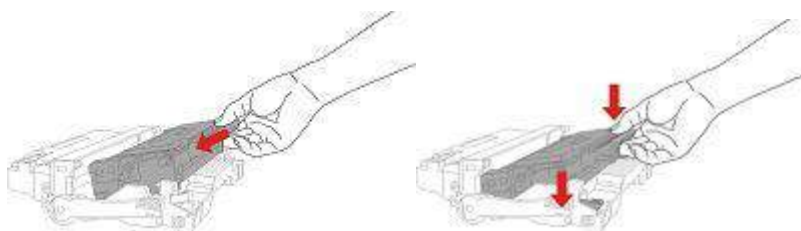
4. 新しいトナーカートリッジをパッケージから取り出し、カートリッジのハンドルを持ち、カートリッジ内のトナーが均一になるように5 ～ 6 回程左右に軽く振ります。



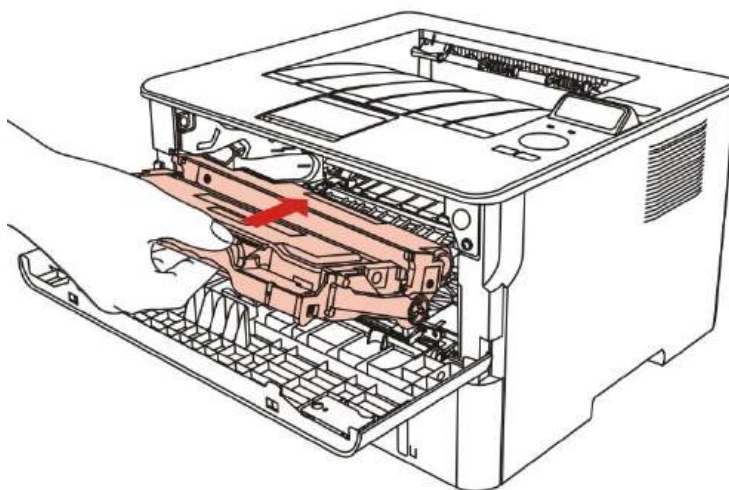
5. シールを引き抜いてから、トナー保護カバーを取り外します。



6. ドラムユニットのガイドに沿ってトナーカートリッジを取り付けます。



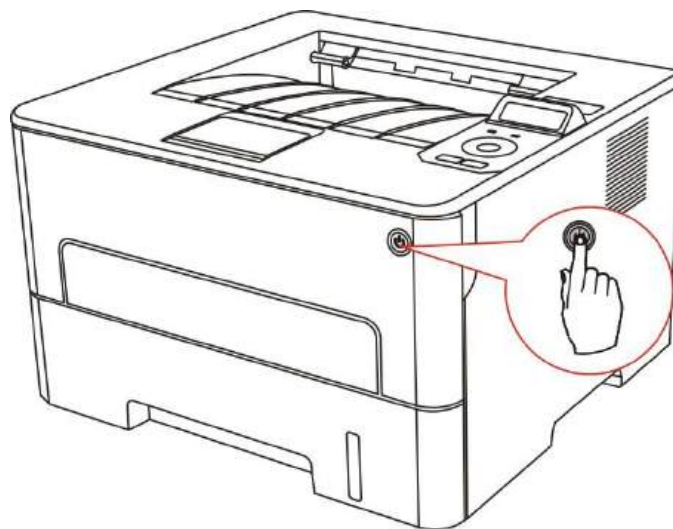
7. トナーカートリッジがセットされたドラムユニットをプリンター内部のガイドレールに沿って装填し、トナーカートリッジの交換は終了です。



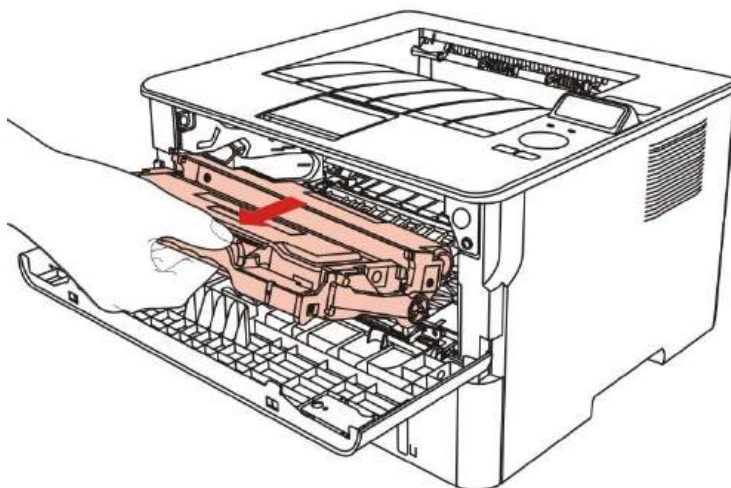
8. 前面カバーを閉じます。

ドラムユニットの交換手順は以下のとおりです。

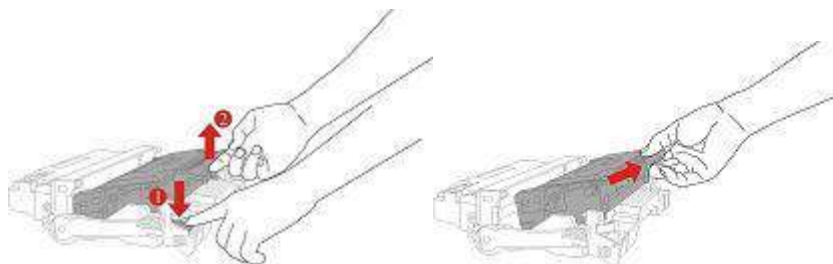
1. プリンターをオフにします。



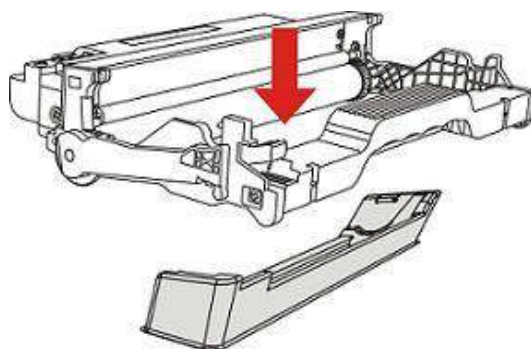
2. 前面カバーを開いて、トナーカートリッジをガイドレールに沿って取り出します。



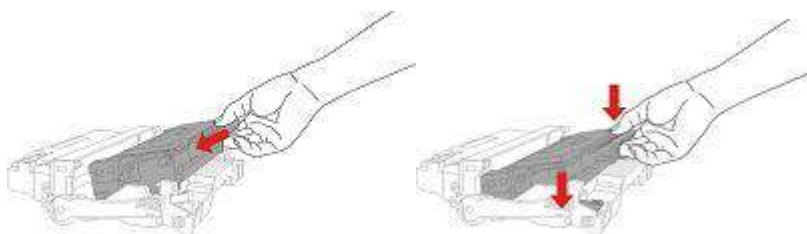
3. 左手でドラムの左側にある青いボタンを押し、同時に右手でトナーカートリッジのハンドルを持ち上げて、トナーカートリッジを取り出します。



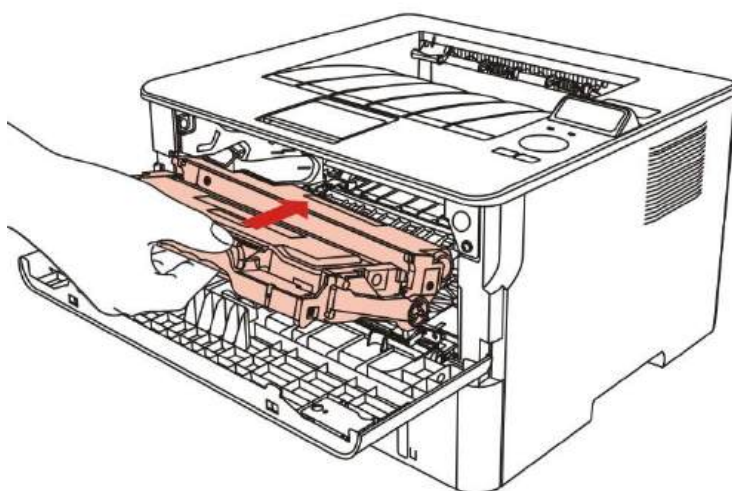
4. 新しいドラムユニットのパッケージを開き、ドラムの保護材を取り外し、ドラムを水平な台の上に置きます。



5. ドラムユニットのガイドに沿ってトナーカートリッジを取り付けます。



6. トナーカートリッジがセットされたドラムユニットをプリンター内部のガイドレールに沿って装填し、トナーカートリッジの交換は終了です。



7. 前面カバーを閉じます。

11. トラブル対処方法

この項をお読みください。印刷処理中によく起こる誤動作の解決に役立ちます。問題が解決できないように思われる場合は、お早めに Pantum アフター サービス センターにお問い合わせください。

最初に、次の点を確認します。

- 電源コードが正しく接続され、プリンターがオンになっているか。
- 保護用の部品はすべて取り去っているか。
- トナーカートリッジが正しく取り付けられています。
- 用紙がトレイへと正しくセットされているか。
- プリンターとコンピューター間でインターフェイス ケーブルが正しく接続されているか。
- 正しいプリンタードライバーが選択され、適切にインストールされているか。
- コンピューターのポートが適切に設定され、適切なプリンターポートに接続されているか。

11.1. 紙詰まりの解除

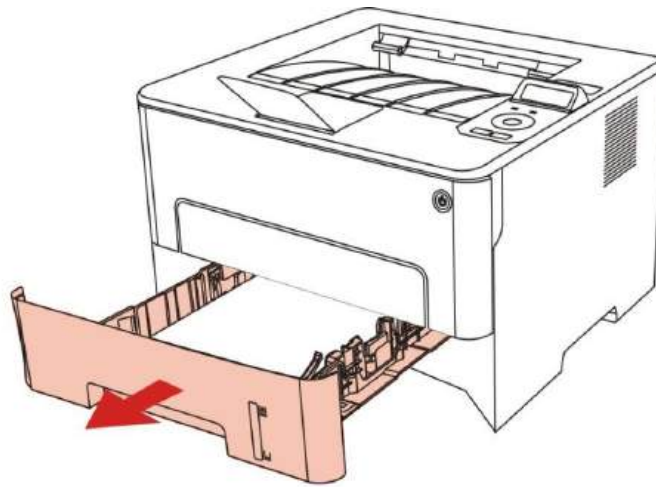


注： • 一部のモデルでは、自動紙詰まり回復機能がサポートされています。プリンターが自動的に解決できない紙詰まりの問題については、次の手順を参照してください。

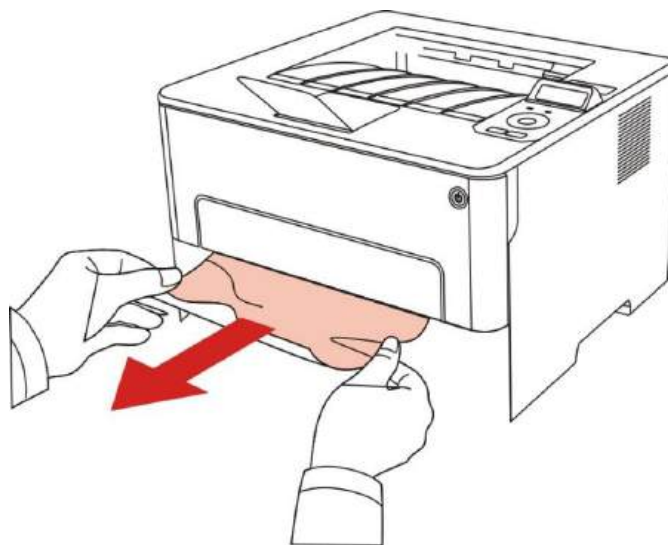
- プリンターの機能はモデルによって異なる場合があります。特定の機能は、購入したプリンターのモデルによって異なります。

11.1.1. 自動給紙トレイの紙詰り

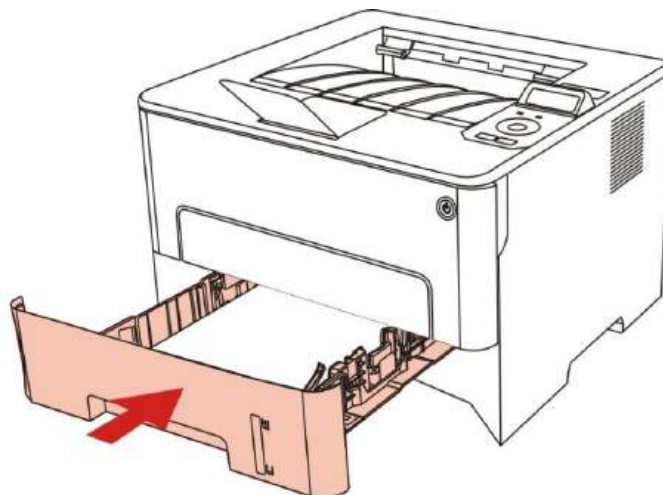
1. トレイを開きます。



2. 詰まっている用紙をゆっくりと引き出します。



3. 詰まった用紙を取り除いた後、プリンターに用紙トレイを戻し前面カバーを閉じると、印刷が自動的に再開されます。

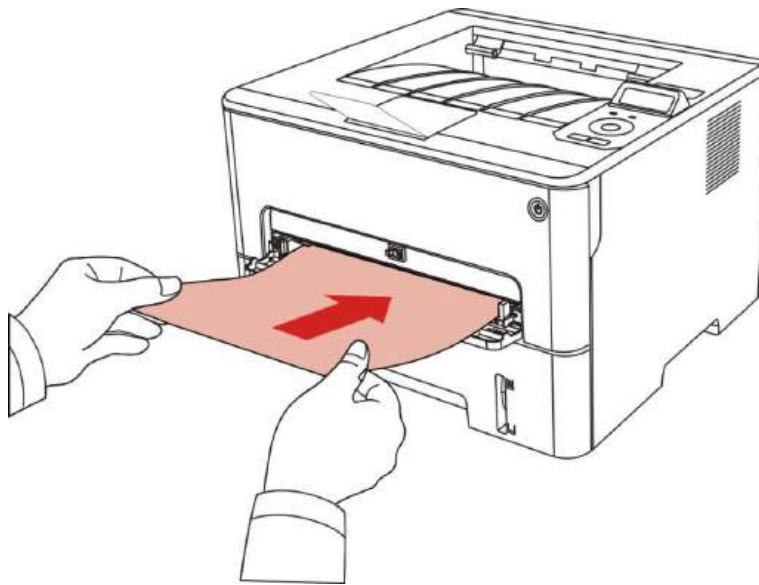


11.1.2. 手差しトレイの紙詰り

1. 詰まっている用紙をゆっくりと引き出します。

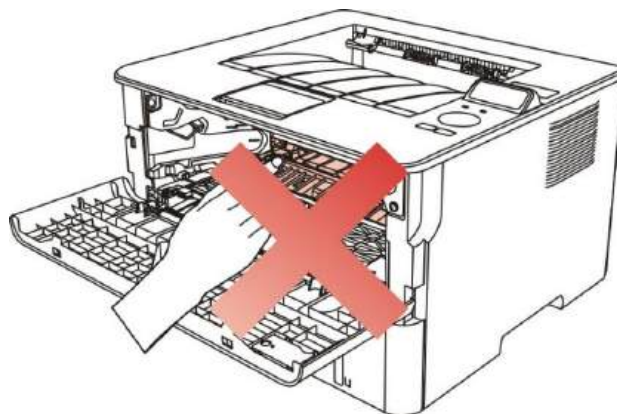


2. 詰まった用紙を取り除いた後、前面カバーを開いて閉じると、印刷が自動的に再開されます。

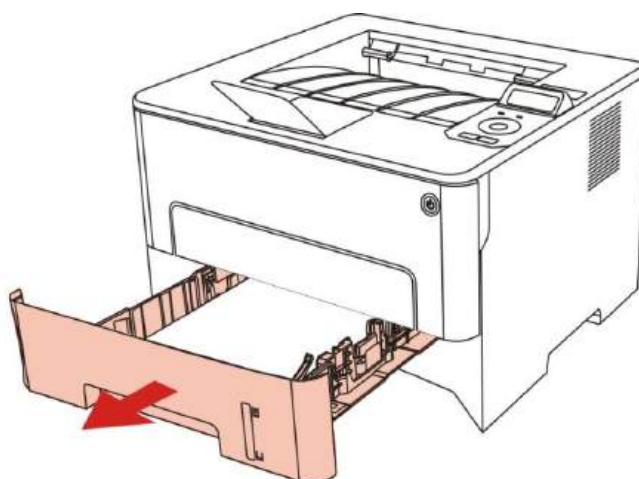


11.1.3. 内部紙詰り

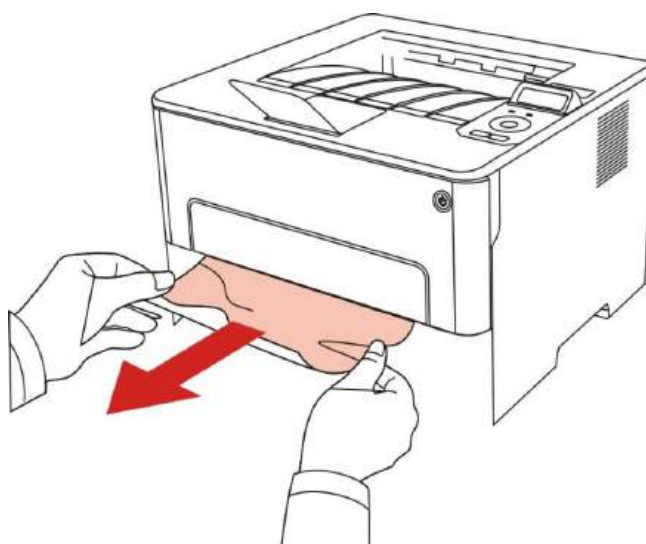
 **注:** ・ プリンター内部で詰まった用紙を取り出すときは、火傷しないよう、下図の網掛け部分に触れないでください。



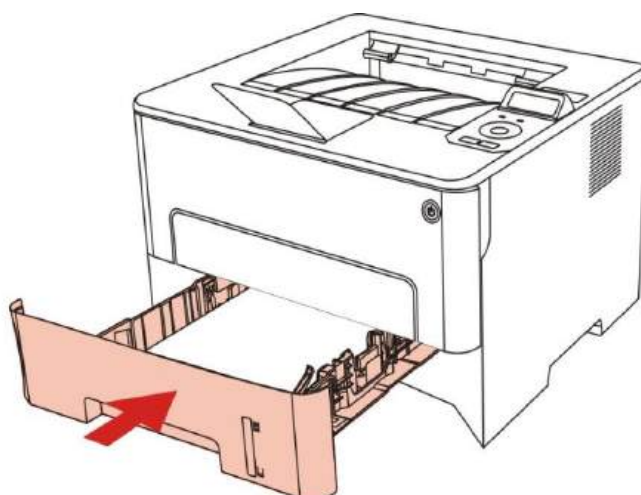
1. 給紙トレイを引き出します。



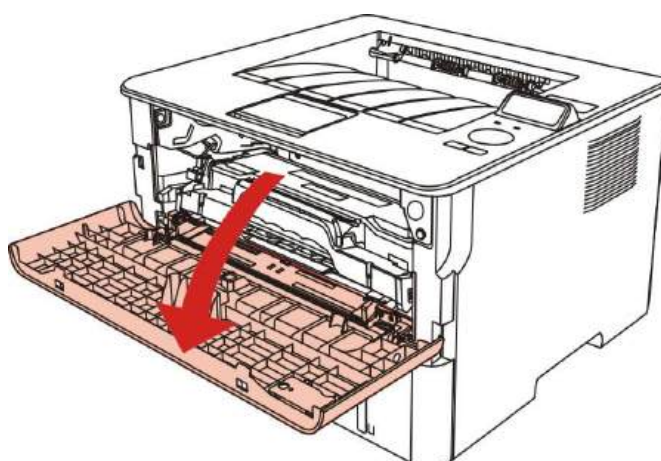
2. 詰まっている用紙をゆっくりと引き出します。



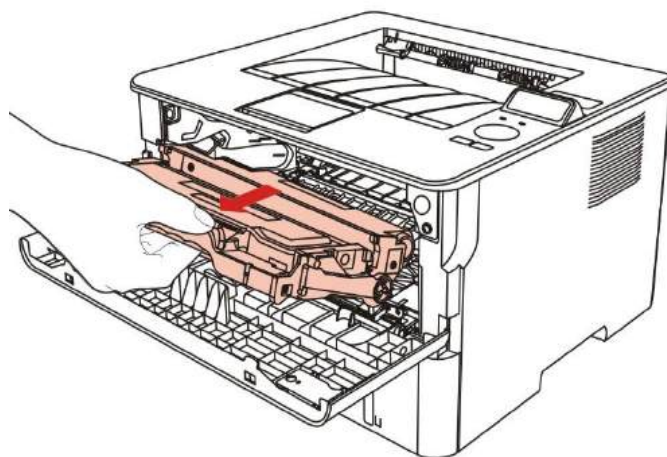
3. 給紙トレーを取り付けます。



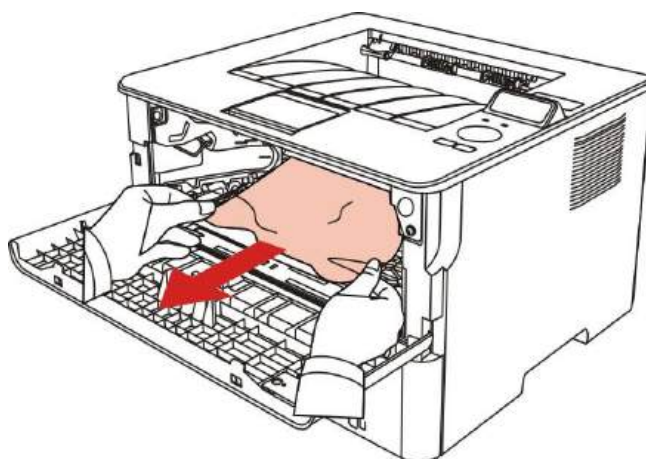
4. 前面カバーを開きます。



5. トナーカートリッジをガイドレールに沿って取り出します。（感光ドラムの露光による印刷品質低下を防止するために、トナーカートリッジを保護用の袋の中に入れるか、厚い紙で覆ってください）。



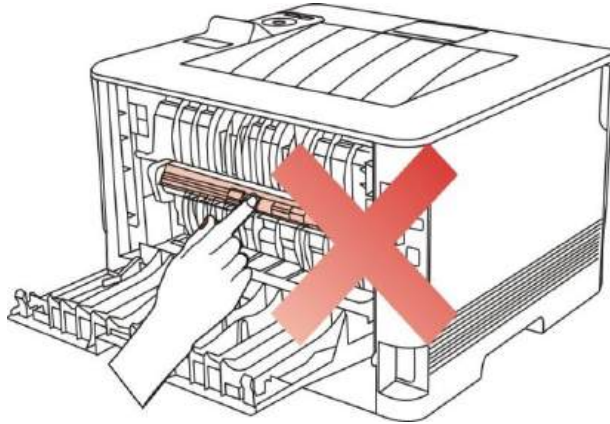
6. 詰まっている用紙をゆっくりと引き出します。



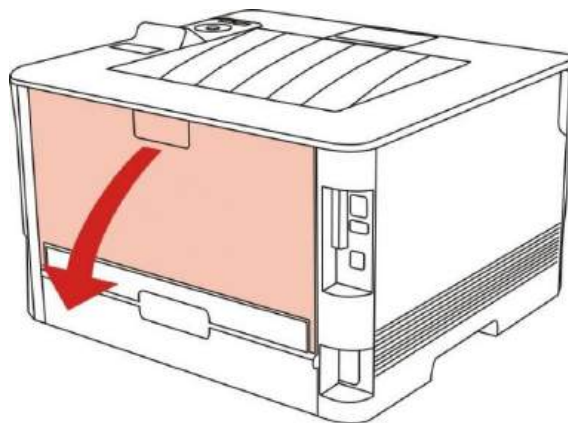
7. 詰まった用紙を取り除いた後、トナーカートリッジを再セットし、前面カバーを閉じると印刷が再開されます。

11.1.4. 定着ユニットでの紙詰り

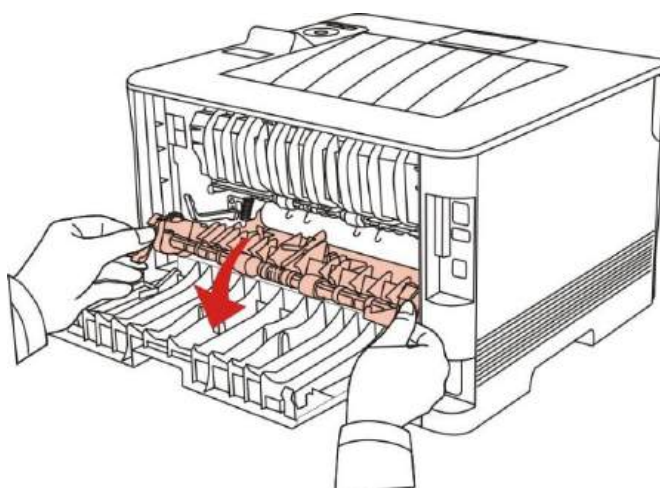
 **注:** ・ 定着ユニットに詰まった用紙を取り出すときは、火傷しないよう、下図の斜線部分を触れないでください。



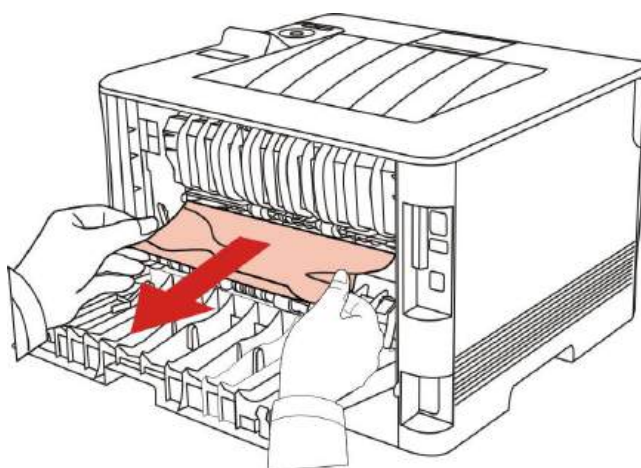
1. 背面カバーを開きます。



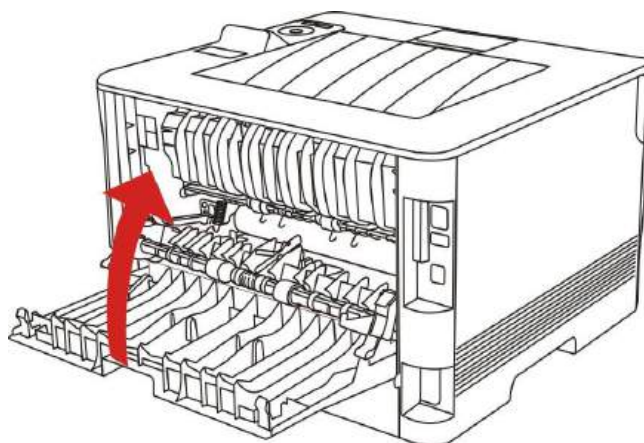
2. 両側にあるハンドルで、定着ユニットを開きます。



3. 詰まっている用紙をゆっくりと引き出します。

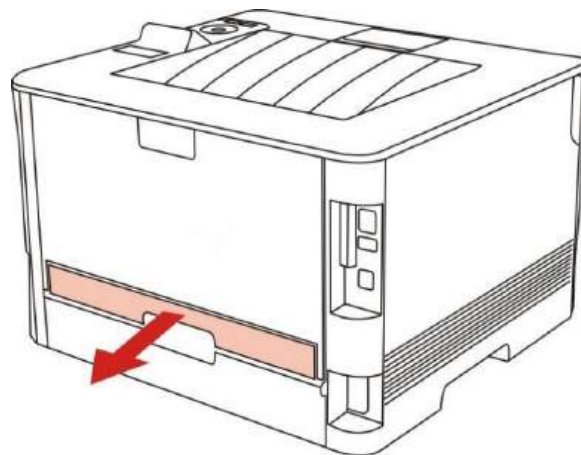


4. 詰まった用紙を取り除いた後、背面カバーを閉じ、前面カバーを開いて閉じると、印刷が自動的に再開されます。

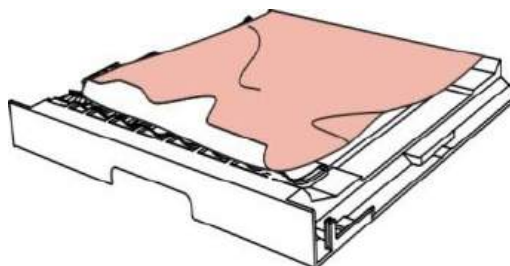


11.1.5. 両面印刷ユニットでの紙詰り

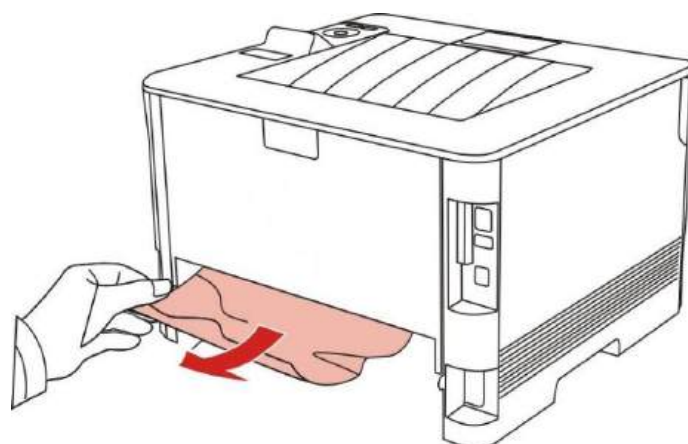
1. 両面印刷ユニットをプリンターの背面から取り外します。



2. 両面印刷ユニットから詰まった用紙を取り除きます。



3. 詰った用紙が両面印刷ユニットと一緒に出てこない場合は、給紙トレイを取り外し、詰まっている用紙を直接底部から取り除きます。



4. 紙を取り除いた後、両面印刷ユニットを取り付けて、プリンターの他の部分を点検します。詰まった用紙がないことが確認できたら、前面カバーを開いて閉じると、印刷が自動的に再開されます。



注:・上記の手順で詰まった用紙をすべて取り除いた後、用紙を整えたトレイをセットし前面カバーを閉じると、印刷が自動的に再開されます。

- ・このように対処しても、印刷を再開しない場合は、プリンター内に詰まった用紙が残っていないかを確認してください。
- ・ご自身で詰まった用紙を取り除けない場合は、お近くの Pantum 認定修理センターに問い合わせるか、プリンターを送付して修理をご依頼ください。
- ・プリンターの外観は機種や機能の違いにより多少異なる場合があるため、概略図は参考用です。

11.2. ソフトウェアエラー

問題	解決策
プリンターアイコンが「プリンターと FAX」フォルダには表示されません。	プリンタードライバを再インストールします。 USB ケーブルと電源コードが正しく接続されていることを確認してください。
プリンターは準備完了ですが、印刷ジョブを実行しません。	プリンターを再起動しても問題が解決されない場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。 USB ケーブルと LAN ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
ドライバーのインストールに失敗しました。	印刷スプーラサービスが有効になっているか確認してください。 電源とプリンターの接続を確認してください。
プリンターの IP アドレスが変更されるとドライバーが使えなくなります。	プリンタードライバーの IP アドレスを変更します。 上記の方法でもうまくいかない場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。

固定 IP アドレスをネットワークプリンターに設定することをお勧めします。

DHCP ネットワークでは、IP アドレスをプリンターの macOS アドレスに紐づけることをお勧めします。

11.3. よくあるトラブルの対処法

11.3.1. よくあるトラブル

問題	原因	解決法
プリンターの問題		
プリンターが動かない	コンピューターとプリンター間のデータケーブルが正しく接続されていません。 印刷ポートの指定に、エラーが発生しました。 プリンターがオフラインになっています。ユーザーガイドを確認してください。 紙詰りや用紙切れなどの内部エラーが改善していません。 プリンタードライバーが正しくインストールされていません。	プリンターのケーブルを外してから、もう一度接続してください。 印刷ジョブが正しいポートに送信できるかどうかを、Windows のプリンター設定で確認してください。コンピューターに複数のポートがある場合は、プリンターが正しいポートに接続されていることを確認してください。 プリンターが異常なく、オンライン状態であることを確認してください。 プリンターを通常の状態に戻すには、エラーを解除してください。 プリンタードライバーをアンインストールしてから再インストールしてください。
用紙の取り扱いで の問題		

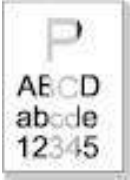
用紙供給が失敗する	印刷用紙が正しくセットされていない。 印刷用紙が使用規格に合っていない。 給紙ローラーが汚れている。 給紙トレイ内の用紙が多すぎます。	印刷用紙を正しくセットしてください。特殊な印刷用紙を使用する場合は、手差しトレイを用いて印刷してください。 仕様範囲内の用紙を使用してください。 印刷用紙を正しくセットしてください。 トレイから余分な用紙を取り出してください。
-----------	--	--

プリンターの用紙詰まり	給紙トレイ内の用紙が多すぎます。 印刷用紙が使用規格に合っていない。 用紙搬送路に異物が存在する。 給紙ローラーが汚れている。 内部の部品の不具合。	トレイから余分な用紙を取り出してください。特殊な印刷用紙を使用する場合は、手差しトレイを用いて印刷してください。 用紙搬送路の汚れを取ります。 印刷用紙を正しくセットしてください。
-------------	--	--

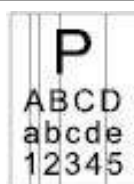
印刷時に複数の用紙が給紙される	印刷用紙が過度の静電気を帯びている。 印刷用紙が湿っているか、くっついてい る。 内部の部品の不具合。	印刷用紙はさばいて静電気を取り除いてから、使用されることをお勧めします。 印刷用紙をさばくか、より良い品質の湿気でない印刷用紙を使用して下さい。
-----------------	--	---

 **注:** ・ 問題が解決しない場合は、お客様相談室にご連絡ください。連絡先は、3つの保証書をご覧ください。

11.3.2. 画像に関するトラブル

問題	原因	解決法
 印刷物が白っぽい、あるいは、明るい	・ 印刷用紙が使用規格に合っていない。メディアが湿っている、またはキメが粗すぎる。 ・ 印刷プログラムでの解像度の設定が低すぎる。濃度設定が低すぎる。あるいは、トナー節約モードにチェックが入っている。 ・ トナー残量少。 ・ トナーカートリッジが破損している。	・ 仕様範囲内の印刷用紙を適切に使用します。 ・ プログラムで印刷解像度や濃度を設定するか、チェックが入っているトナー節約モードを取り消します。 ・ トナーカートリッジを交換することをお勧めします。
 トナーの染み	・ トナーカートリッジが汚れているか、トナー漏れしている。 ・ トナーカートリッジが破損している。 ・ 印刷用紙が使用規格に合っていない。たとえば、印刷用紙が湿っているか、でこぼこすぎる。 ・ 用紙搬送路が汚れている。	・ トナーカートリッジを交換することをお勧めします。 ・ 仕様範囲内の用紙を使用してください。 ・ 用紙搬送路の汚れを取ります。
 白い染みが出る	・ 印刷用紙が使用規格に合っていない。メディアが湿っている、またはキメが粗すぎる。 ・ 用紙搬送路が汚れている。 ・ ドラムが破損している。	・ 仕様範囲内の用紙を使用してください。 ・ 用紙搬送路の汚れを取ります。 ・ トナーカートリッジを交換することをお勧めします。
	・ 印刷用紙が使用規格に合っていない。たとえば、印刷用紙が湿っている	・ 仕様範囲内の印刷用紙を印刷に使用してください。特殊な印刷用紙を

トナーが抜け落ちる	・ 設定された用紙と使用している用紙が一致しません。 ・ プリンターの内側が汚れている。 ・ トナーカートリッジが破損している。 ・ プリンターの内部部品が損傷している。	使用する場合は、手差しトレイから印刷してください。 ・ 対応する印刷用紙を利用してください。 ・ プリンターの内側の汚れを取ります。 ・ トナーカートリッジを交換することをお勧めします。
-----------	--	--



黒い縦線が入る

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ トナーカートリッジが汚れている。 ・ トナーカートリッジの内部部品が破損している。 ・ プリンター内のレーザーの反射ガラスが汚れている。 ・ 用紙搬送路が汚れている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ トナーカートリッジを清掃するか、トナーカートリッジを交換してください。 ・ プリンターの背部からレーザーの反射ガラスの汚れを取ります。 ・ プリンターの給紙通路を清潔にしてください。 |
|--|---|



背景が黒い(背景がグレー)

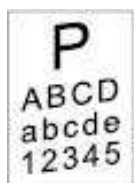
- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷用紙が使用規格に合っていない。たとえば、印刷用紙が湿っているか、でこぼこすぎる。 ・ トナーカートリッジが汚れている。 ・ トナーカートリッジの内部部品が破損している。 ・ 用紙搬送路が汚れている。 ・ プリンターの内側の電圧が異常な状態である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕様範囲内の印刷用紙を使用します。 ・ トナーカートリッジを清掃するか、トナーカートリッジを交換してください。 ・ プリンターの内側の用紙搬送路の汚れを取ります。 |
|---|---|



循環的な痕跡が表れる

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ トナーカートリッジが汚れている。 ・ トナーカートリッジの内部部品が破損している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ トナーカートリッジを清掃するか、トナーカートリッジを交換してください。 ・ コールセンターに連絡して、新し |
|--|--|

- ・フューザーの構成部品が損傷している。
い定着ユニットに交換してください。



文字が傾いている

- ・印刷用紙が正しくセットされていない。
・印刷媒体が正しく装着されていることを確保してください。
- ・プリンターの用紙搬送路が汚れている。
・プリンターの内側の用紙搬送路の汚れを取ります。



用紙にシワが
寄る

- ・印刷用紙が正しくセットされていない。
・印刷媒体が正しく装着されていることを確保してください。
- ・印刷用紙が使用規格に合っていない。
・仕様範囲内の印刷用紙を印刷に使用します。
- ・プリンターの用紙搬送路が汚れている。
・プリンターの内側の用紙搬送路の汚れを取ります。
- ・フューザーの構成部品が損傷している。
・コールセンターに連絡して、新しい定着ユニットに交換してください。



印刷物の裏側が汚れる

- ・トナーカートリッジが汚れている。
・トナーカートリッジを清掃するか、トナーカートリッジを交換してください。
- ・プリンター内部の用紙搬送ローラーが汚れている。
・プリンターの内部伝達部品の汚れを取ります。
- ・プリンター内部の転写電圧異常です。



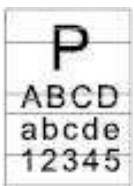
ページ全体が真っ黒になる

- ・トナーカートリッジが正しくセットされていません。
・トナーカートリッジを正しくセットしてください。
- ・トナーカートリッジの内部部品が破損している。
・トナーカートリッジを交換することをお勧めします。
- ・プリンターの通電不良、もしくはトナーの通電不良。



トナーが用紙に付着しない

- ・印刷用紙が使用規格に合っていない。たとえば、印刷用紙が湿っているか、でこぼこすぎる。
- ・仕様範囲内の印刷用紙を印刷に使用してください。特殊な印刷用紙を使用する場合は、手差しトレイから印刷してください。
- ・プリンターの内側が汚れている。
- ・プリンターの内側の汚れを取ります。
- ・トナーカートリッジが破損している。
- ・トナーカートリッジを交換することをお勧めします。



横線が入る

- ・トナーカートリッジが正しくセットされていません。
- ・トナーカートリッジを正しくセットしてください。
- ・トナーカートリッジが壊れている可能性がある。
- ・トナーカートリッジを交換することをお勧めします。
- ・プリンターの内部部品が損傷している。



注：・上記の不具合は、カートリッジをクリーニングまたは交換することで軽減されます。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談室にご連絡ください。連絡先は、3つの保証書をご覧ください。

12. メニュー構造

設定項目のメニューマップで、様々な機能の設定に関して理解することができます。印刷手順は次のとおりです。

1. 「メニュー」を押してメニュー設定画面を表示します。
2. 「▲」または「▼」を押して「情報レポート」を選択します。
3. 「OK」を押してから「▲」または「▼」を押して「メニューマップ印刷」を選択します。
4. 「OK」を押して印刷します。

13. 製品仕様

-  **注:** ・仕様値はプリンターのモデルや機能によって多少異なります。製品仕様は国や地域によって異なります。
- ・これらの値は初期データに基づきます。最新の仕様については、www.pantum.com を参照してください。

13.1. 仕様の概要

製品サイズ(幅*奥行き*高さ)	354mm*334mm*232mm
製品の重さ	6.8Kg
印刷環境	推奨温度: 10~32℃
	推奨湿度: 20%RH~80%RH
電圧	110V Model: AC100-127V,50Hz/60Hz,9A
	220V Model: AC220-240V,50Hz/60Hz,4.5A
動作音 (音圧レベル)	印刷: ≤52dB(A)
	スタンバイ: ≤30dB(A)
	ミュートモード: ≤46 dB (A)
ネットワーク待機に入るまでの時間	1 分
消費電力	ネットワーク待機: Wi-Fi<3W,Wi-Fi ではない。<2W
	待機: ≤50W
	シャットダウン: ≤0.5W
	TEC: 中国のエネルギー効率指数に準拠

オペレーティング システム	Microsoft Windows XP/ Windows Vista/ Windows 7/ Windows 8/ Windows 8.1/ Windows 10/ Windows 11/ Windows Server 2008/ Windows Server 2012 (32/64 bit)
	macOS 10.9/10.10/10.11/10.12/10.13/10.14/10.15/11.6/12.1
	Linux (Ubuntu 14.04/ Ubuntu 16.04/ Ubuntu 18.04/ Ubuntu 20.04)
	iOS 11.0-16.0
	Android 6.0-12.0
	HarmonyOS 2.0-3.0
通信インターフェイス	USB 2.0 (High Speed)
	IEEE802.3 10Base-T/100Base-Tx
	IEEE802.11b/g/n(WPS 対応)
最初のページの印刷時間	≤8.5 秒
最大印刷可能サイズ	216mm*356mm

PANTUM